

令和2年度(2020年度)  
広島市市民意識調査報告書

令和3年(2021年)3月

広島市企画総務局企画調整部政策企画課

# 目 次

I	調査設計	1
II	標本構成	3
III	調査結果	6
	1 交通について	6
	2 景観について	10
	3 多文化共生について	14
	4 産業振興について	16
	5 男女共同参画について	18
	6 人権について	34
	7 文化・スポーツについて	36
	8 健康・福祉について	56
	9 結婚・出産・子育てについて	74
	10 コミュニティについて	80
	11 安心・安全について	90
	12 環境について	102
	13 情報について	106
IV	付属資料（調査票）	113

## I 調査設計

### 1 調査の目的

本市の施策や事務事業について、今後の進め方を検討するための基礎資料とする。

### 2 調査の設計

- (1) 調査対象 令和2年(2020年)11月30日現在市内に在住する男女(18歳以上)
- (2) 標本数 5,000人
- (3) 抽出方法 広島市住民基本台帳より無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送による配布、回収(インターネット回答と併用)
- (5) 調査期間 令和3年(2021年)1月20日(水)～2月16日(火)

### 3 回収結果

- (1) 回収数 2,518件(回収率50.4%)
- (2) 有効回収数 2,516件(有効回収率50.3%)

### 4 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。



## II 標本構成

### 1 性別

	基礎（人）	比率（％）
1. 男性	1,108	44.0
2. 女性	1,333	53.0
無回答	75	3.0
合計	2,516	100.0

### 2 年代

	基礎（人）	比率（％）
1. 18・19歳	43	1.7
2. 20歳代	241	9.6
3. 30歳代	306	12.2
4. 40歳代	447	17.8
5. 50歳代	392	15.6
6. 60歳代	408	16.2
7. 70歳以上	675	26.8
無回答	4	0.2
合計	2,516	100.0

### 3 世帯人数

	基礎（人）	比率（％）
1. 1人（自分だけ）	399	15.9
2. 2人	910	36.2
3. 3人	573	22.8
4. 4人	414	16.5
5. 5人	155	6.2
6. 6人以上	44	1.7
無回答	21	0.8
合計	2,516	100.0

### 4 家族構成

	基礎（人）	比率（％）
1. 一人暮らし	394	15.7
2. 夫婦のみ	731	29.1
3. 二世帯（親と同居）	264	10.5
4. 二世帯（子と同居）	869	34.5
5. 三世帯	130	5.2
6. その他	100	4.0
無回答	28	1.1
合計	2,516	100.0

## 5 婚姻状況

	基礎（人）	比率（％）
1. 独身（結婚したことはない）	451	17.9
2. 独身（離婚・死別）	348	13.8
3. 結婚している	1,687	67.1
4. 婚約中/結婚の具体的な予定がある	7	0.3
無回答	23	0.9
合 計	2,516	100.0

## 6 居住区

	基礎（人）	比率（％）
1. 中区	286	11.4
2. 東区	271	10.8
3. 南区	299	11.9
4. 西区	379	15.1
5. 安佐南区	508	20.2
6. 安佐北区	309	12.3
7. 安芸区	171	6.8
8. 佐伯区	286	11.4
無回答	7	0.3
合 計	2,516	100.0

## 7 住居の種類

	基礎（人）	比率（％）
1. 持ち家（一戸建て）	1,269	50.4
2. 持ち家（マンション）	486	19.3
3. 公社・公営の賃貸住宅	82	3.3
4. 民営の賃貸住宅・賃貸マンション	560	22.3
5. 社宅や寮	56	2.2
6. その他	52	2.1
無回答	11	0.4
合 計	2,516	100.0

## 8 居住年数

	基礎（人）	比率（％）
1. 1年未満	135	5.4
2. 1～2年未満	111	4.4
3. 2～5年未満	318	12.6
4. 5～10年未満	315	12.5
5. 10～20年未満	540	21.5
6. 20～30年未満	413	16.4
7. 30～50年未満	503	20.0
8. 50年以上	171	6.8
無回答	10	0.4
合計	2,516	100.0

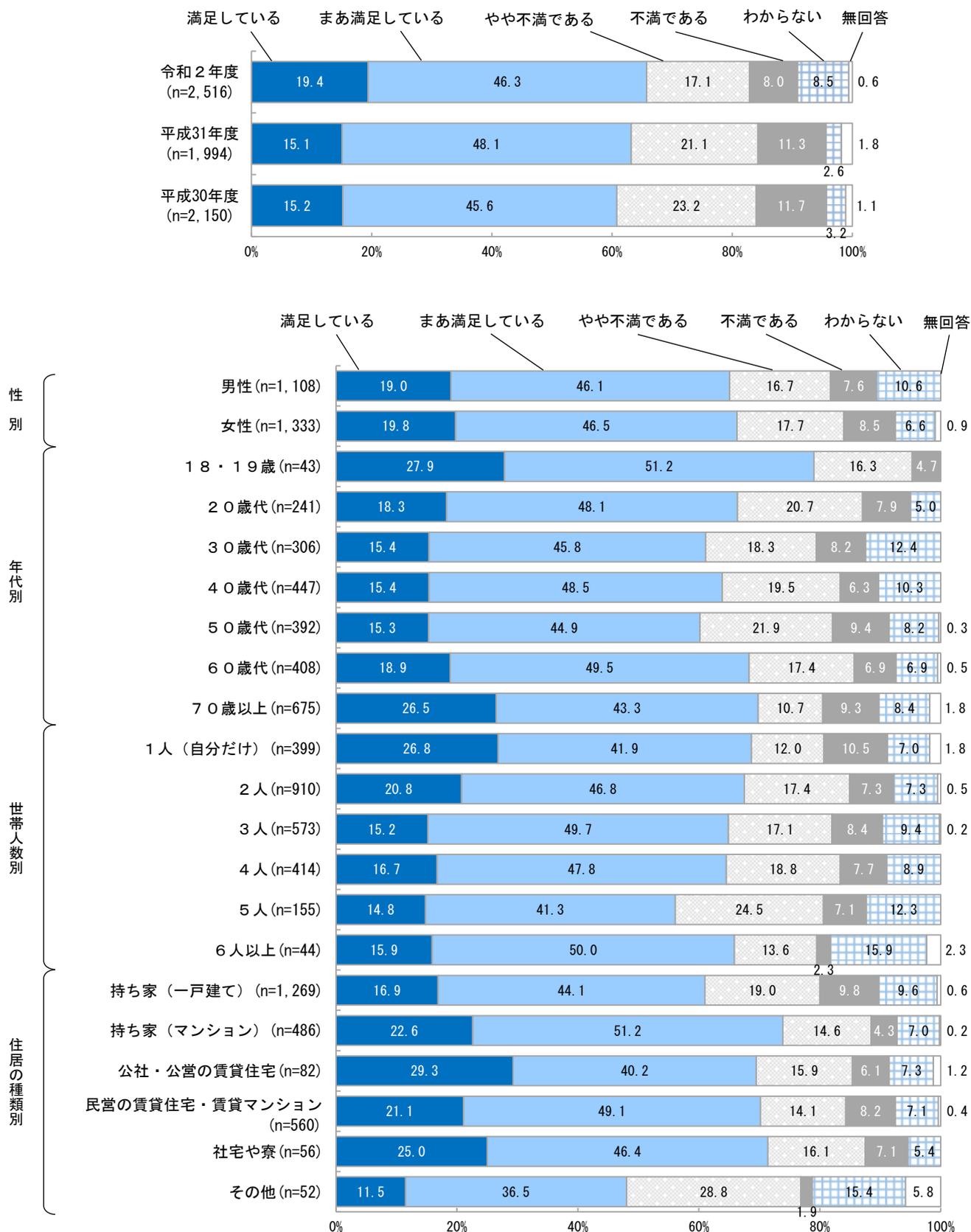
## 9 職業

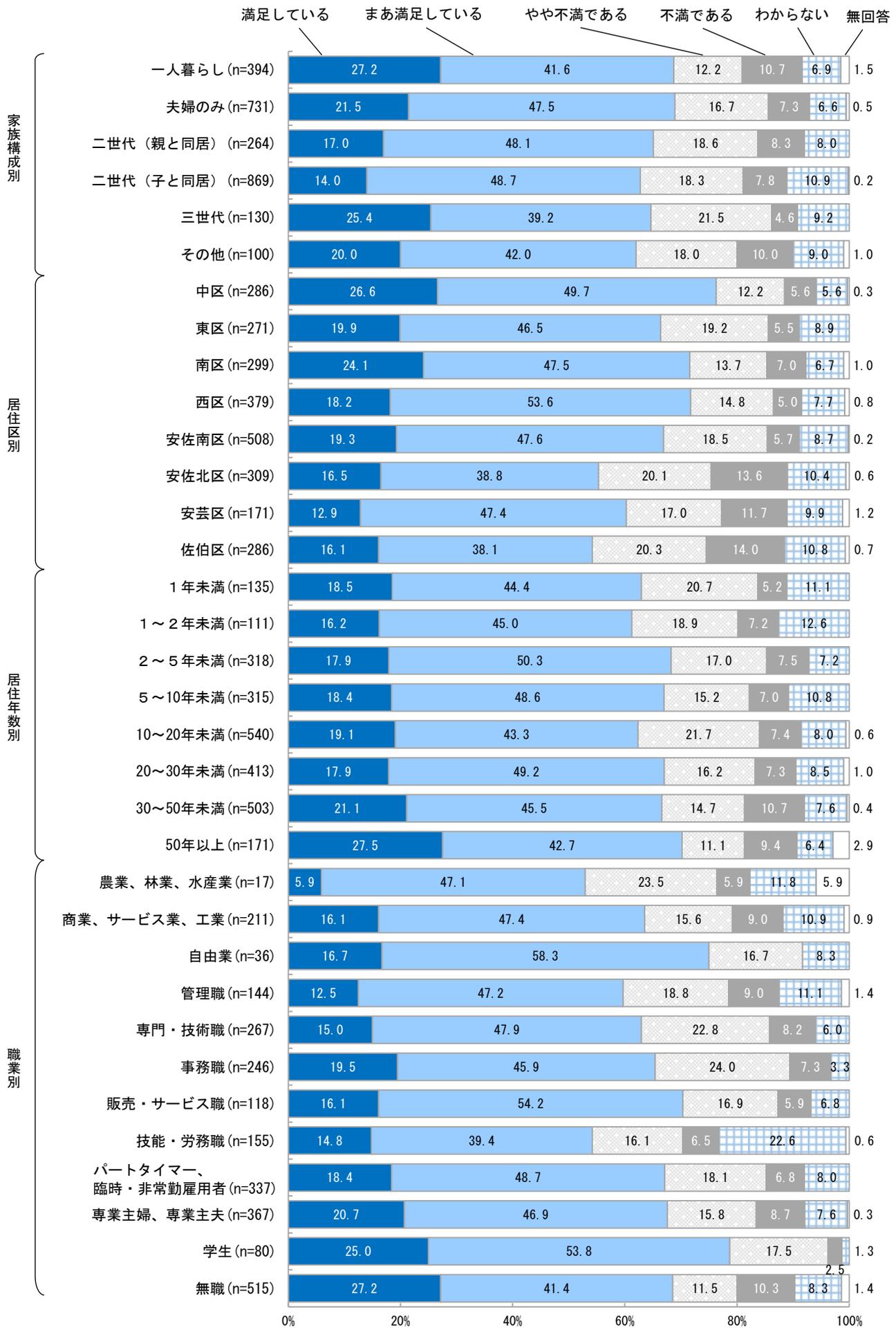
	基礎（人）	比率（％）
1. 農業、林業、水産業	17	0.7
2. 商業、サービス業、工業	211	8.4
3. 自由業	36	1.4
4. 管理職	144	5.7
5. 専門・技術職	267	10.6
6. 事務職	246	9.8
7. 販売・サービス職	118	4.7
8. 技能・労務職	155	6.2
9. パートタイマー、臨時・非常勤雇用者	337	13.4
10. 専業主婦、専業主夫	367	14.6
11. 学生	80	3.2
12. 無職	515	20.5
無回答	23	0.9
合計	2,516	100.0

### Ⅲ 調査結果

#### 【1 交通について】

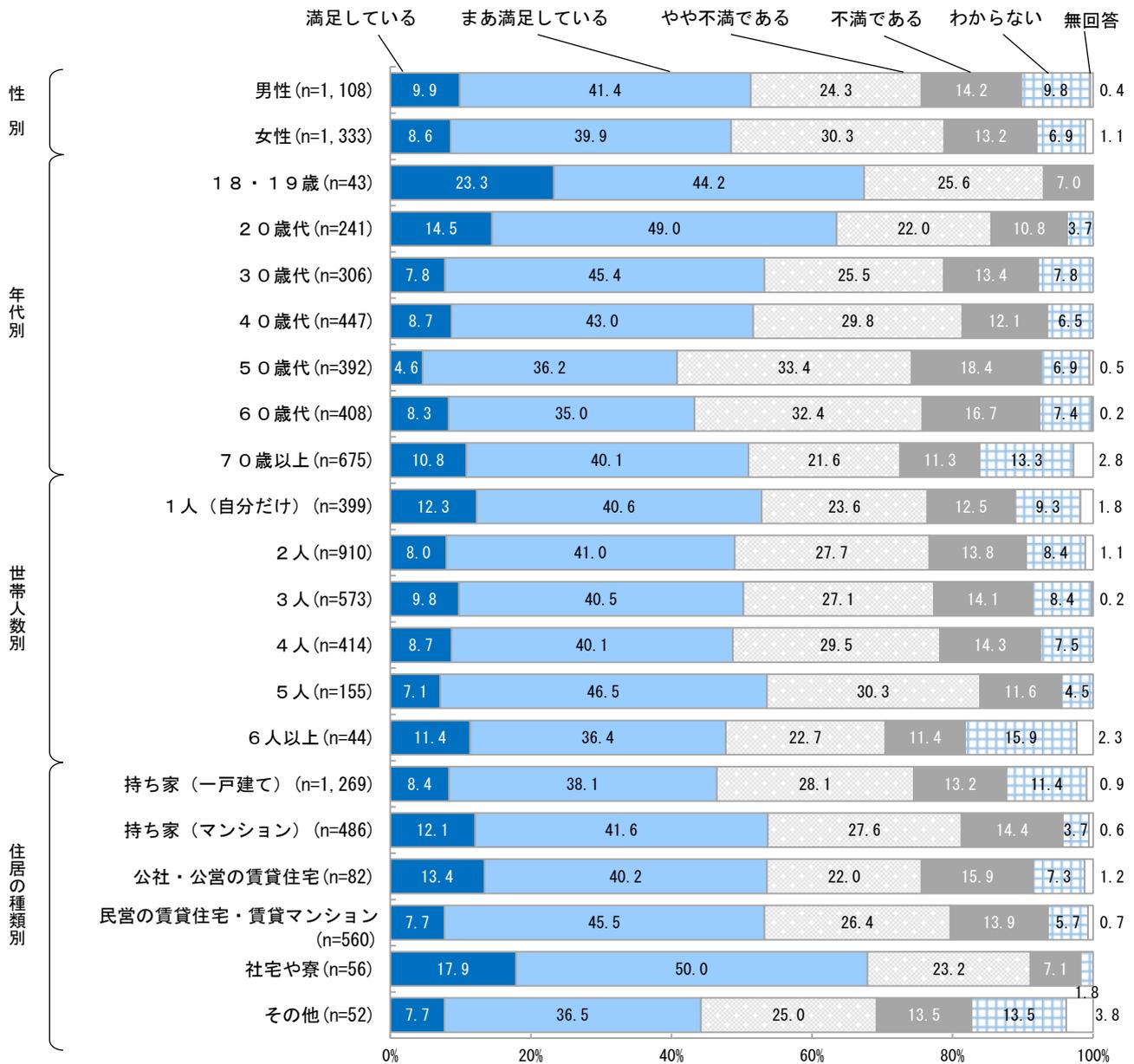
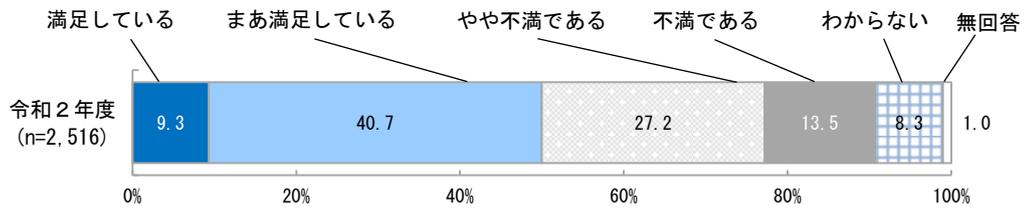
問1 あなたは、電車やバスなど公共交通の利用のしやすさについて、満足していますか。

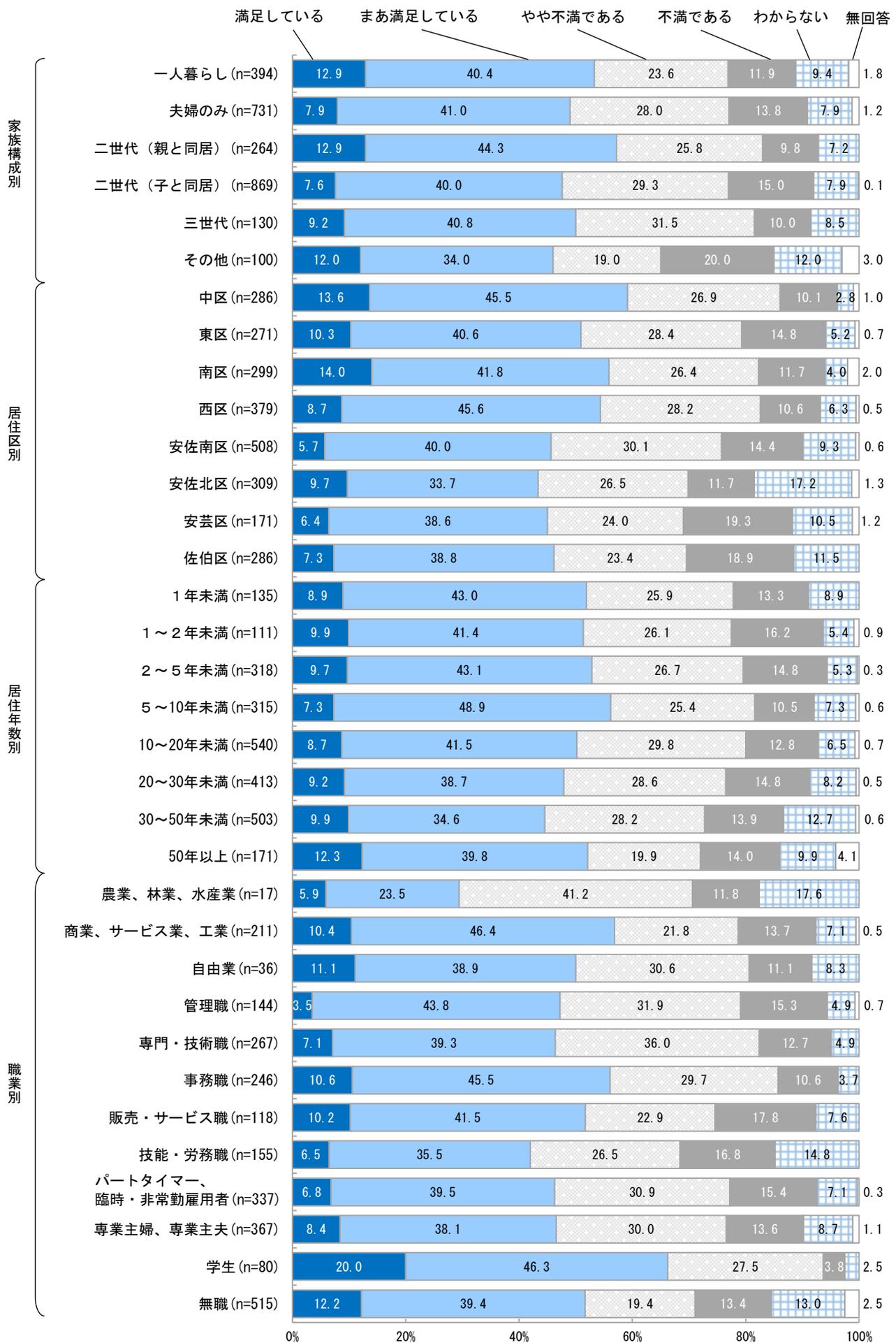




問2 あなたは、歩行や自転車走行のしやすさなど、都心における交通環境について、満足していますか。

※平成30年度及び平成31年度にはない問

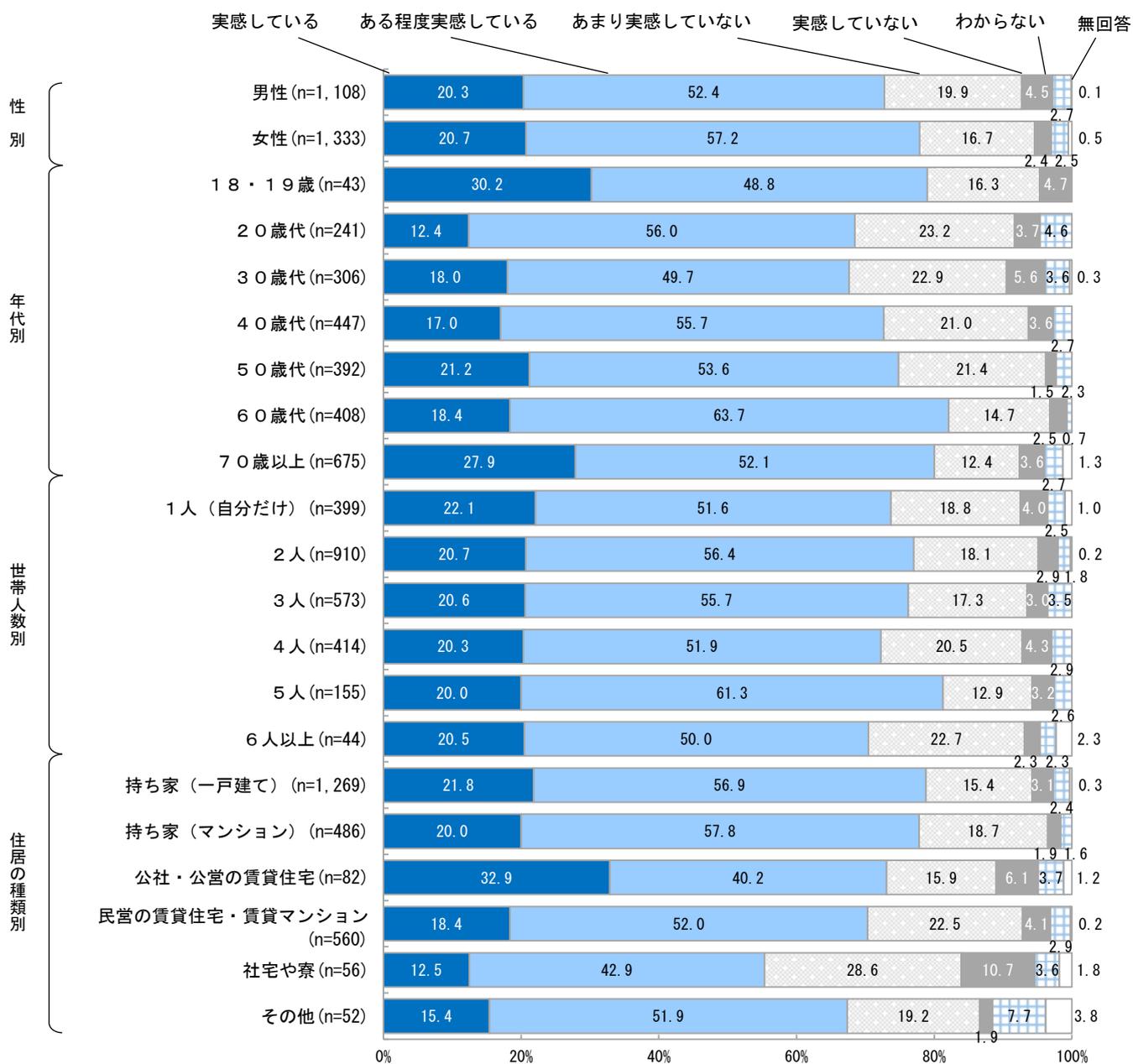
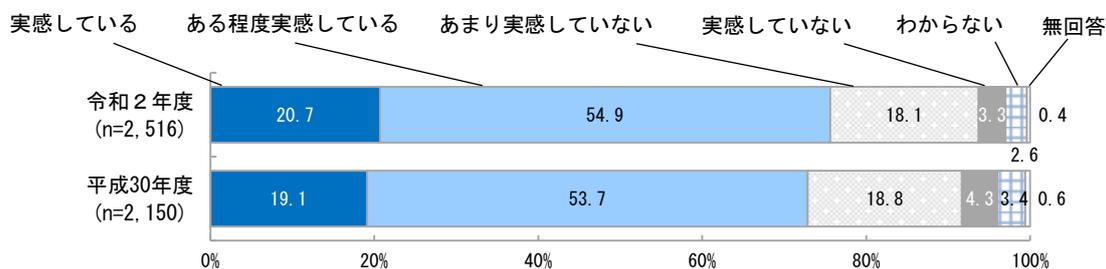


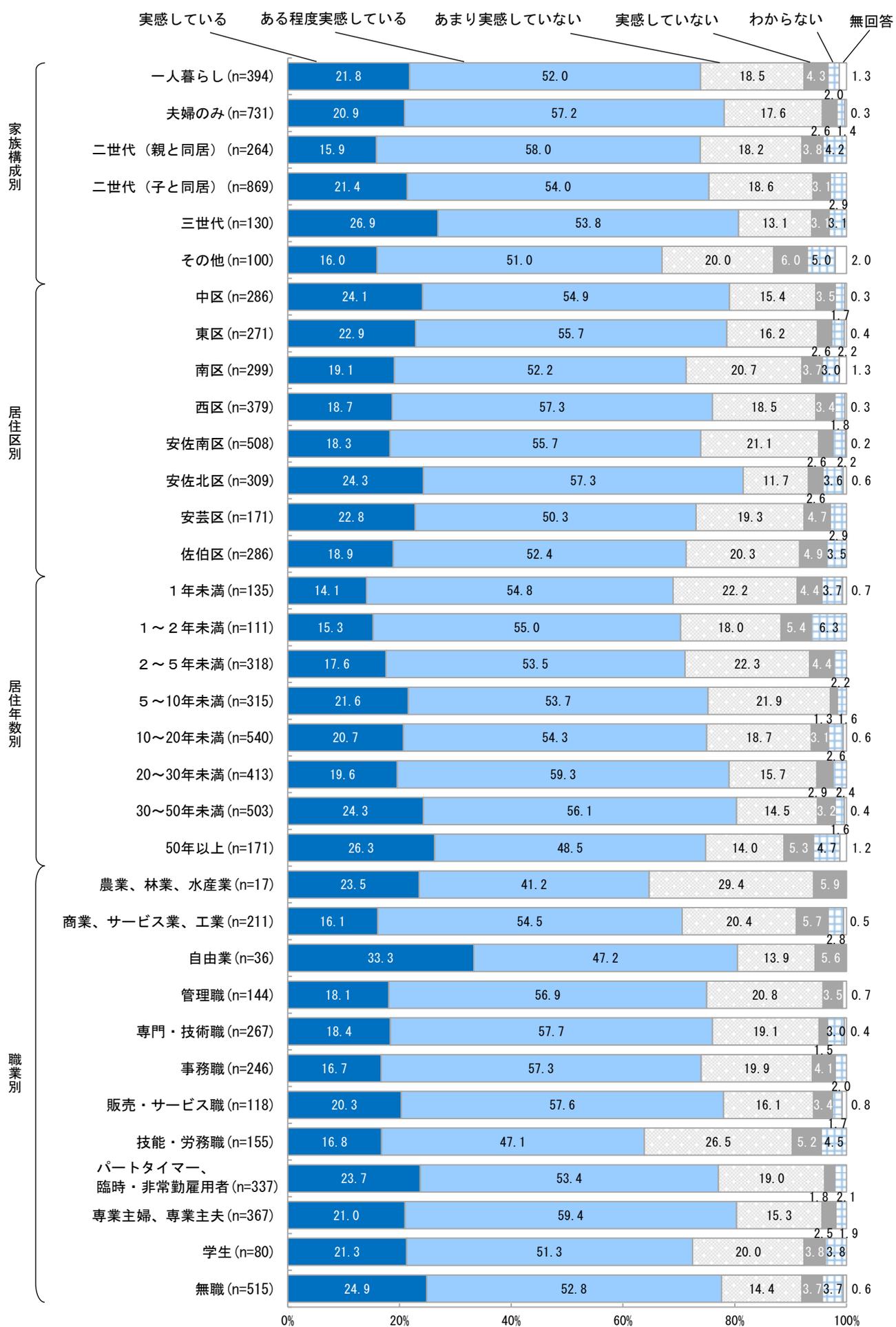


【2 景観について】

問3 あなたは、広島市が緑豊かなまちであると実感していますか。

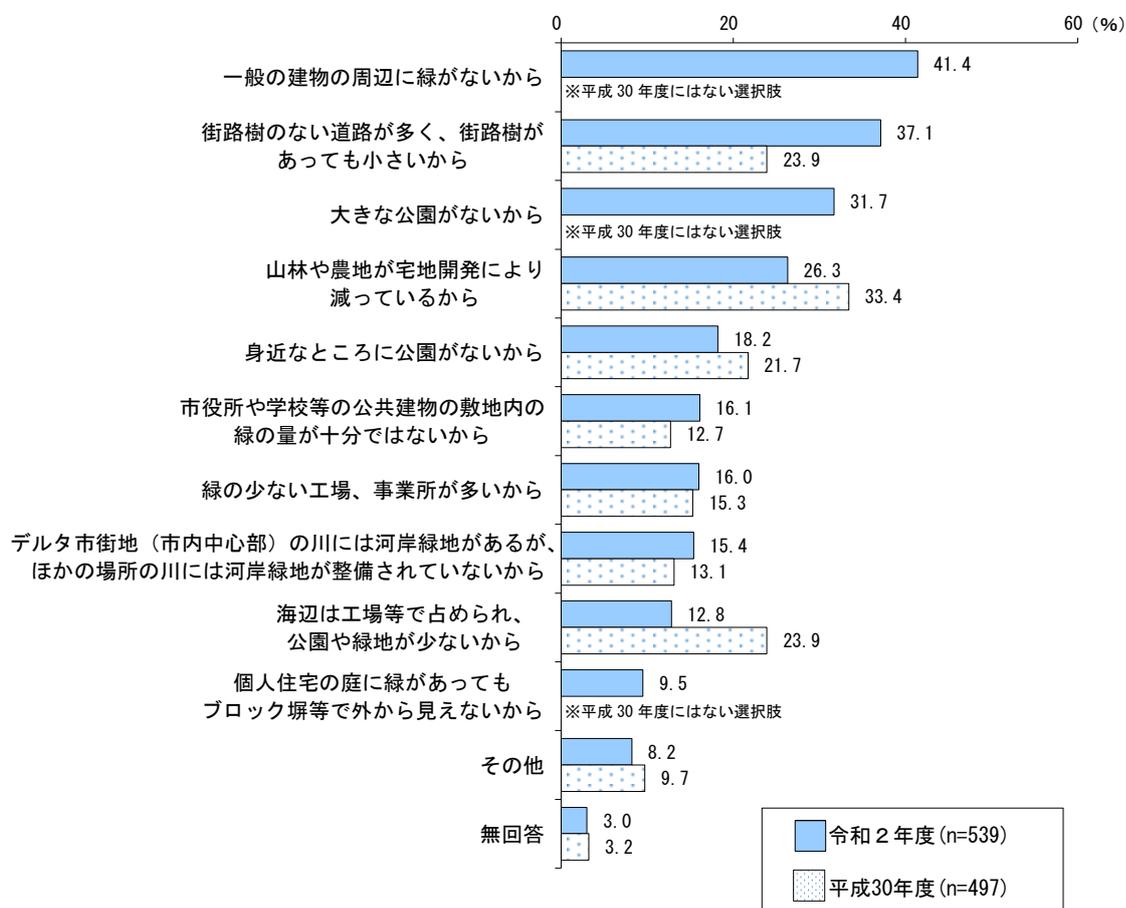
※平成31年度にはない問

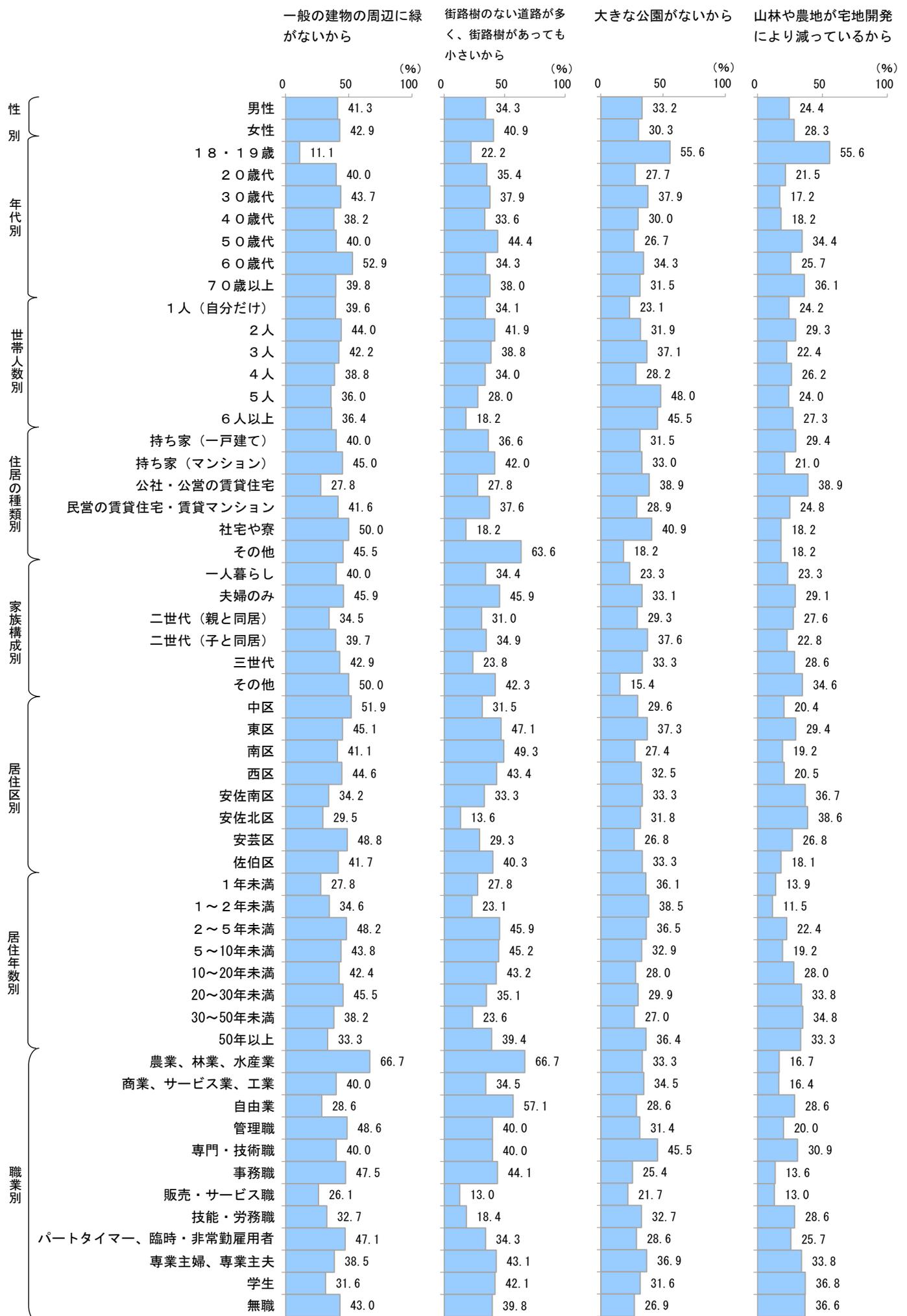




(「問3」で「3. あまり実感していない」、「4. 実感していない」と答えた方におたずねします。)  
 問4 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

※平成31年度にはない問

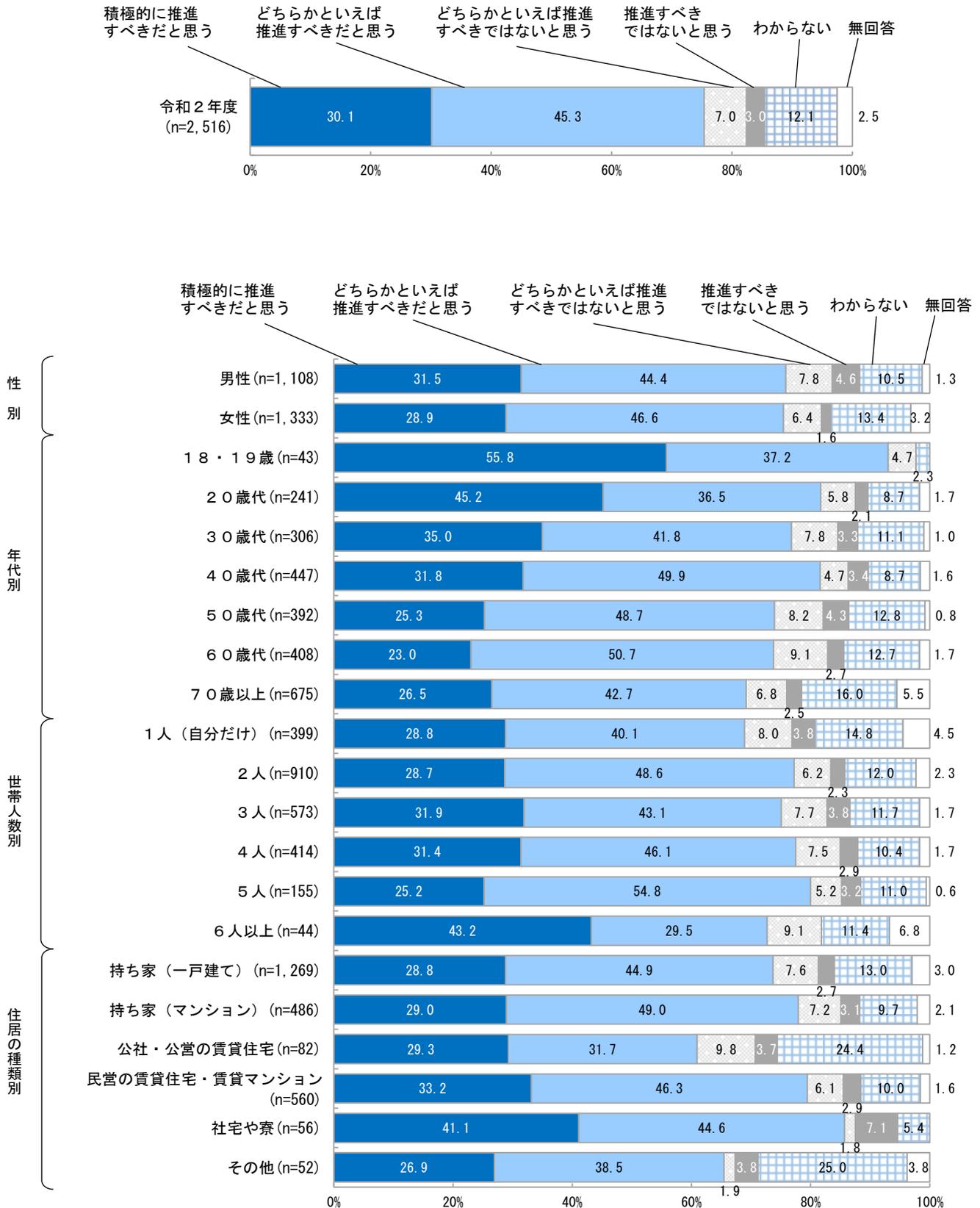


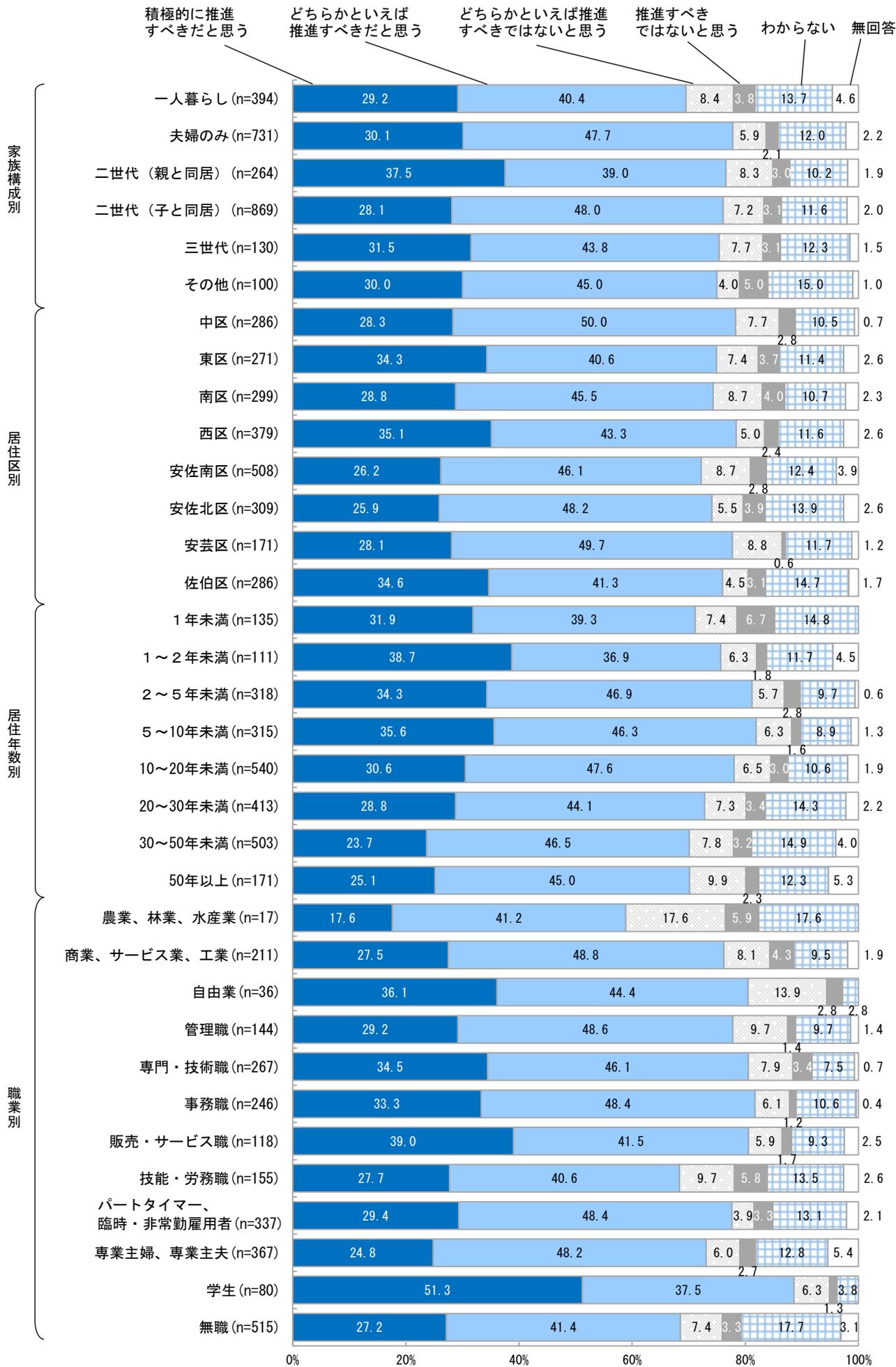


【3 多文化共生について】

問5 あなたは、多文化共生のまちづくり（日本人と外国人が互いに文化的な違いを認め合いながら、安心して快適に暮らせるまちづくり）を推進することについてどう思いますか。

※平成30年度及び平成31年度にはない問





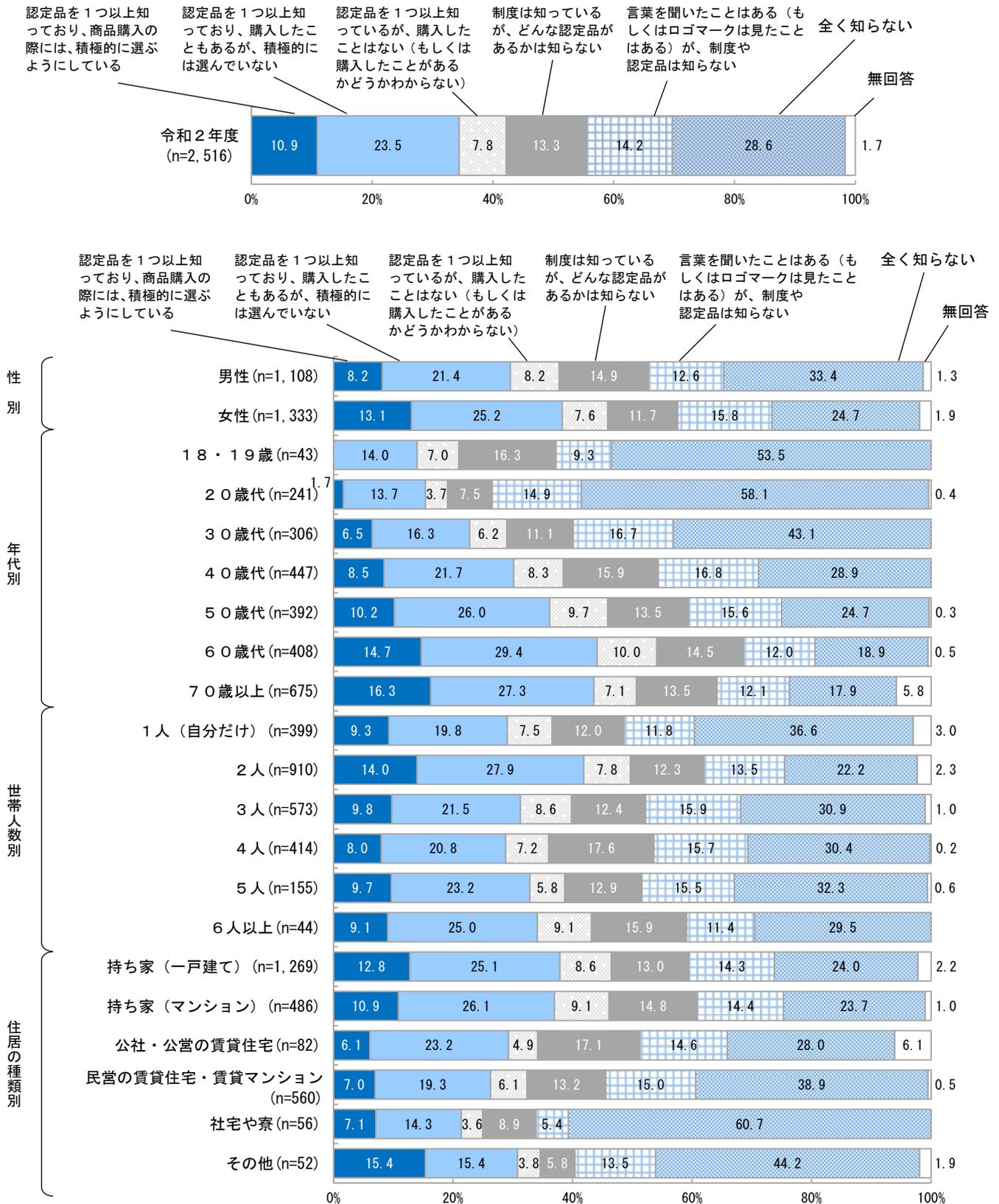
【4 産業振興について】

問6 あなたは、「ザ・広島ブランド」(※)について、どの程度知っていますか。

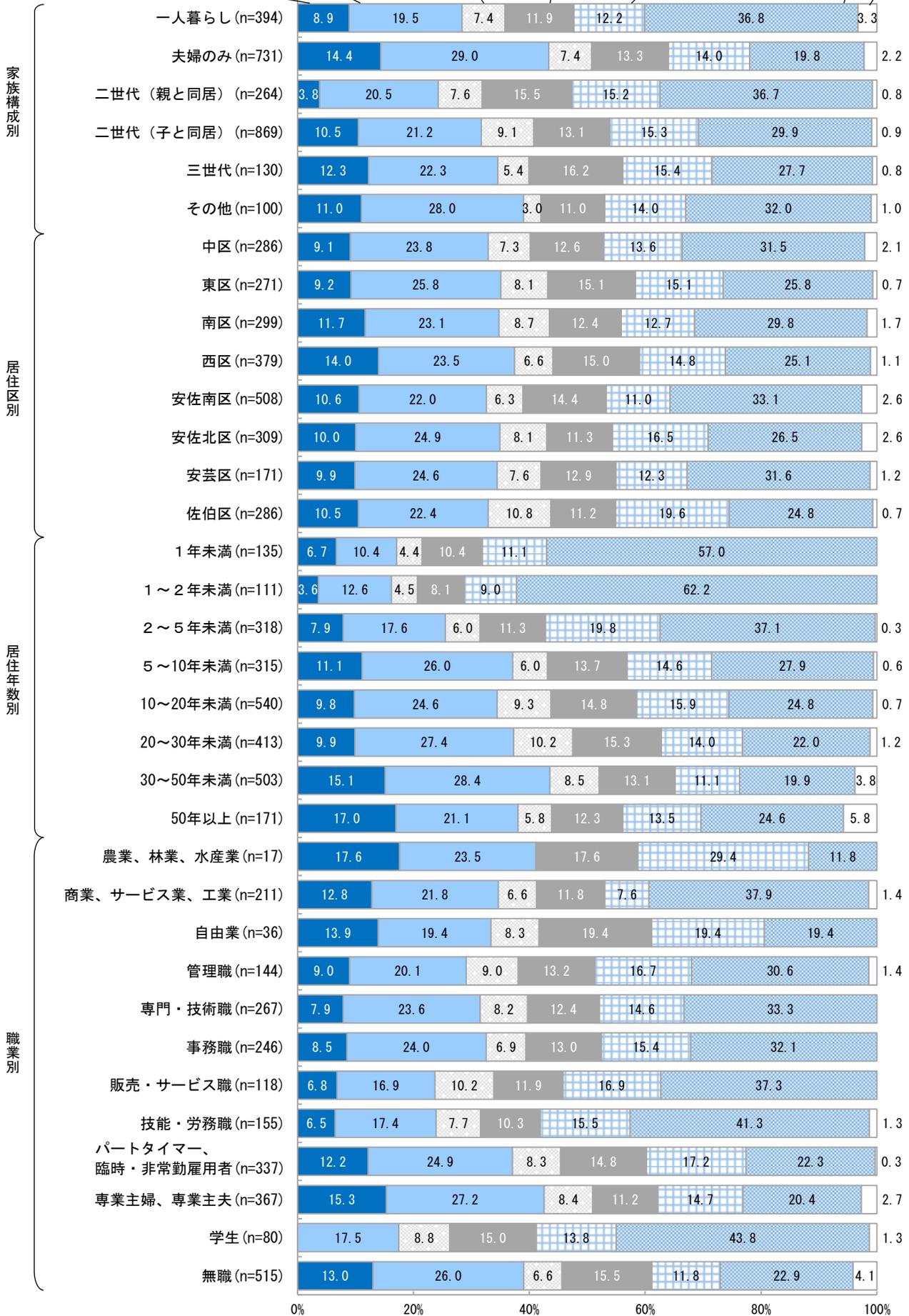


※ 広島の特産品で特に優れた食品や工芸品などを「ザ・広島ブランド」として認定し、広くPRすることにより、知名度の向上や特産品の消費拡大などを図ること。

※平成30年度及び平成31年度にはない問



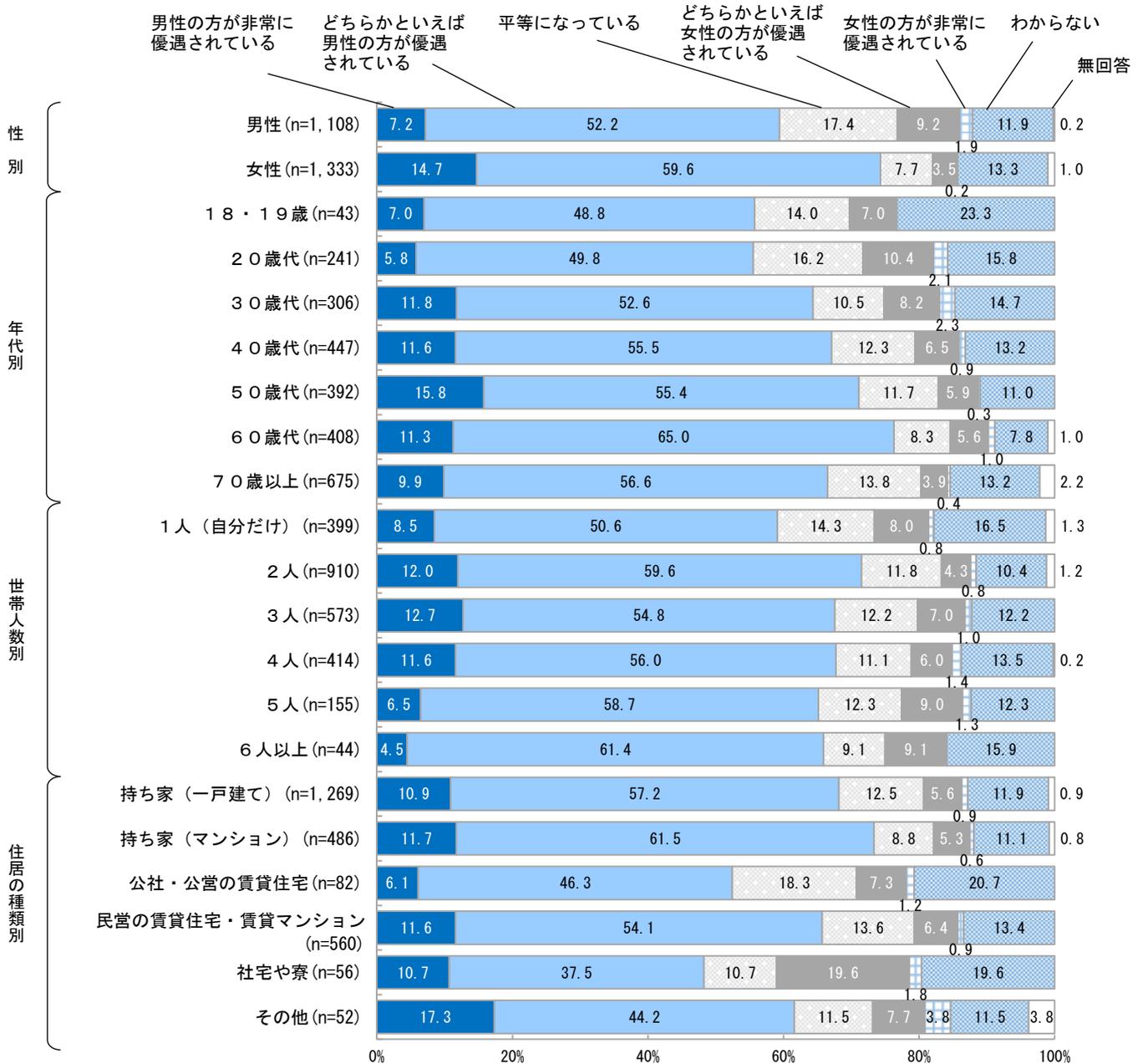
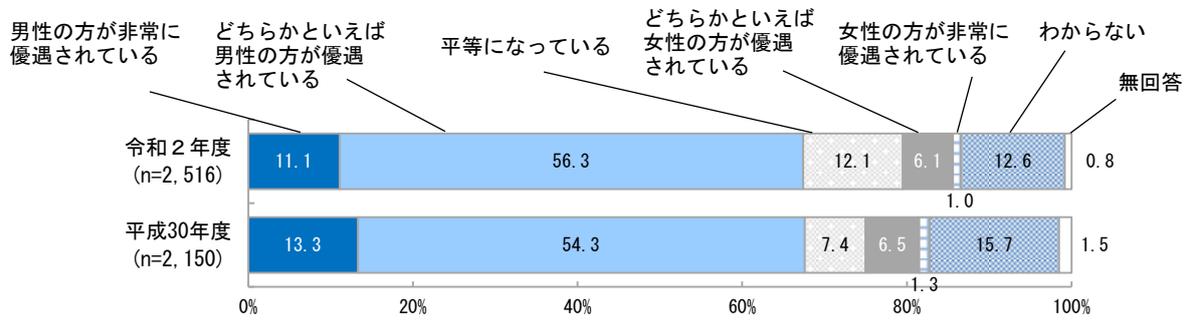
認定品を1つ以上知っており、商品購入の際には、積極的に選ぶようにしている  
 認定品を1つ以上知っており、購入したこともあるが、積極的には選んでいない  
 認定品を1つ以上知っているが、購入したことはない（もしくは購入したことがあるかどうか分からない）  
 制度は知っているが、どんな認定品があるかは知らない  
 言葉を聞いたことはある（もしくはロゴマークを見たことはある）が、制度や認定品は知らない  
 全く知らない  
 無回答

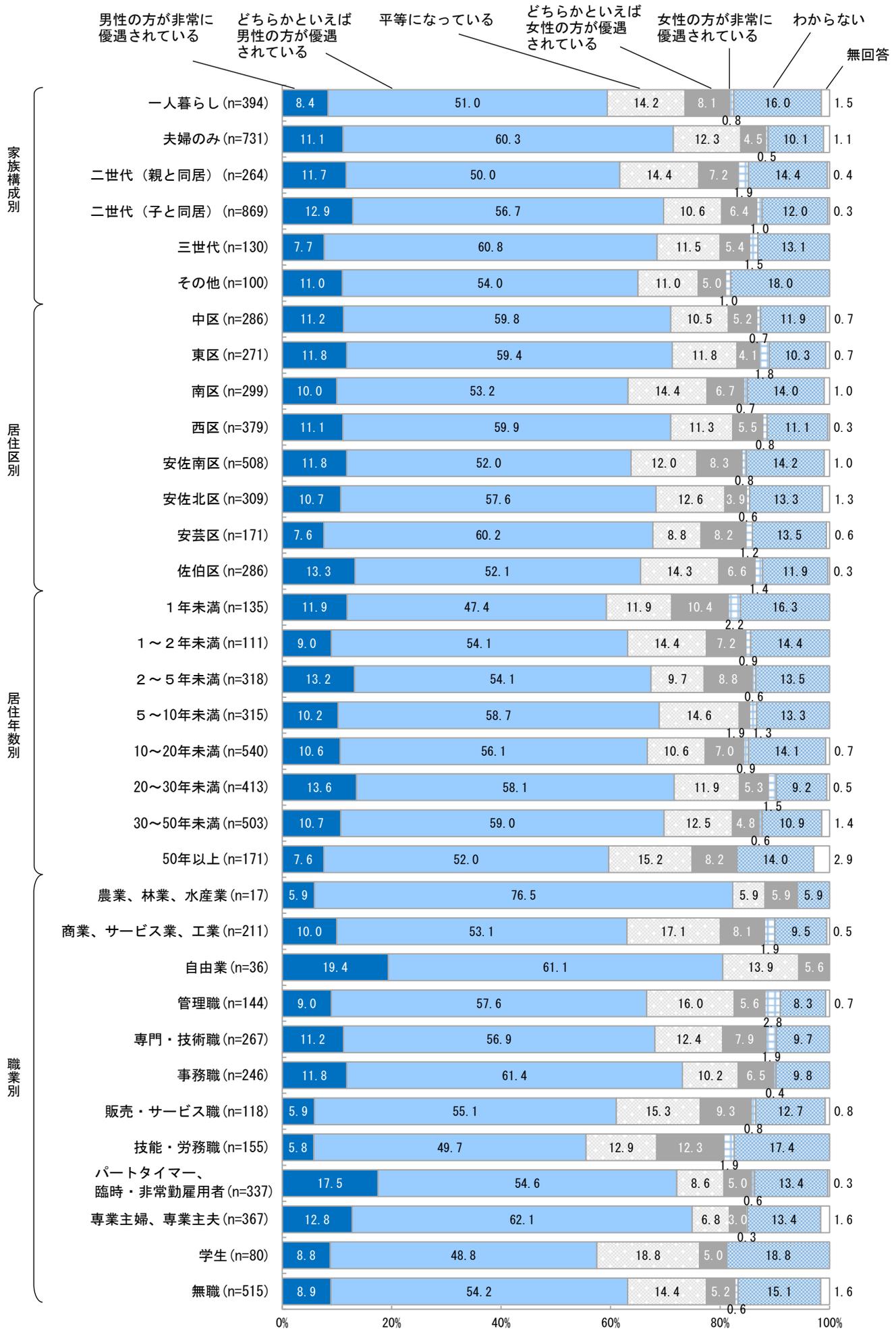


【5 男女共同参画について】

問7 あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

※平成31年度にはない問





（「問8」は、結婚している男性の家事に関わる時間についての質問です。結婚している方のみ、男性はご自身について、女性は夫についてお答えください。）

問8 あなたの家庭では、夫は1日のうち平均どれくらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

※平成31年度にはない問

（1）平日の平均家事時間

		令和2年度		平成30年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,562	55	1,382	51
性別	男性	737	56	615	57
	女性	782	53	721	45
年代別	18・19歳	-	-	3	53
	20歳代	73	72	40	54
	30歳代	201	53	161	48
	40歳代	332	46	334	35
	50歳代	287	37	247	37
	60歳代	282	49	273	53
	70歳以上	387	78	321	79
世帯人数別	1人（自分だけ）	13	45	20	101
	2人	689	58	599	53
	3人	392	53	353	46
	4人	317	52	283	49
	5人	116	55	81	41
	6人以上	30	52	38	86
家族構成別	一人暮らし	12	48	20	101
	夫婦のみ	673	58	573	54
	二世帯（親と同居）	30	71	33	43
	二世帯（子と同居）	746	51	682	46
	三世帯	80	56	62	63
	その他	13	83	7	103
居住区別	中区	144	51	138	44
	東区	173	56	144	40
	南区	182	46	143	64
	西区	232	58	206	52
	安佐南区	332	55	300	46
	安佐北区	199	63	178	66
	安芸区	112	51	91	57
	佐伯区	187	55	180	46

		令和2年度		平成30年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,562	55	1,382	51
居住年数別	1年未満	87	57	54	44
	1～2年未満	60	78	76	47
	2～5年未満	205	50	154	44
	5～10年未満	207	46	216	57
	10～20年未満	341	44	317	41
	20～30年未満	261	46	206	57
	30～50年未満	305	75	285	58
	50年以上	94	65	72	64
	職業別	農業、林業、水産業	9	43	14
商業、サービス業、工業		136	53	100	38
自由業		24	59	23	54
管理職		125	47	101	27
専門・技術職		174	52	193	47
事務職		137	52	113	44
販売・サービス職		67	45	67	46
技能・労務職		91	47	54	42
パートタイマー、臨時・非常勤雇用者		243	40	215	36
専業主婦、専業主夫		292	55	255	46
学生		1	30	3	48
無職		257	83	219	101

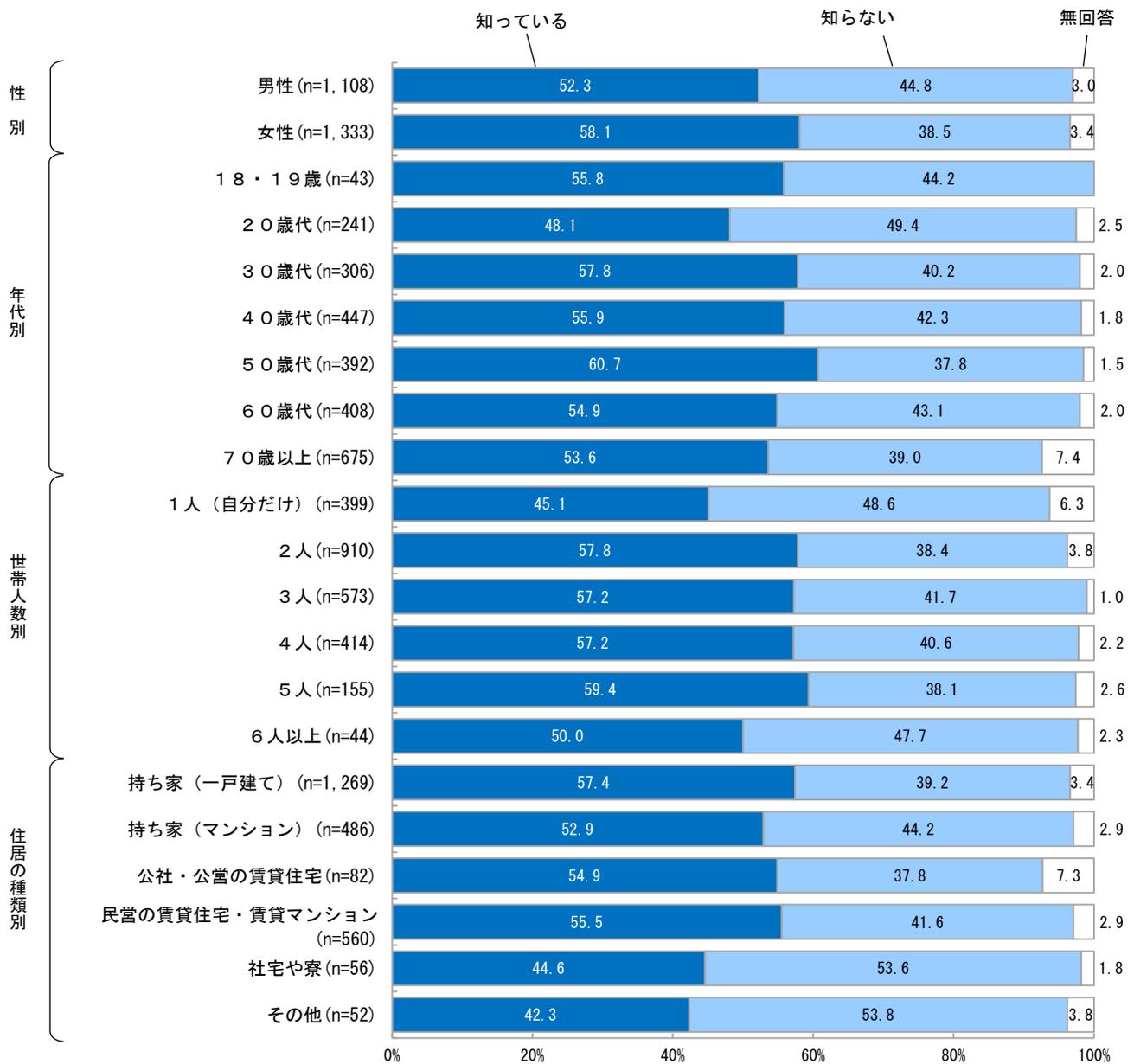
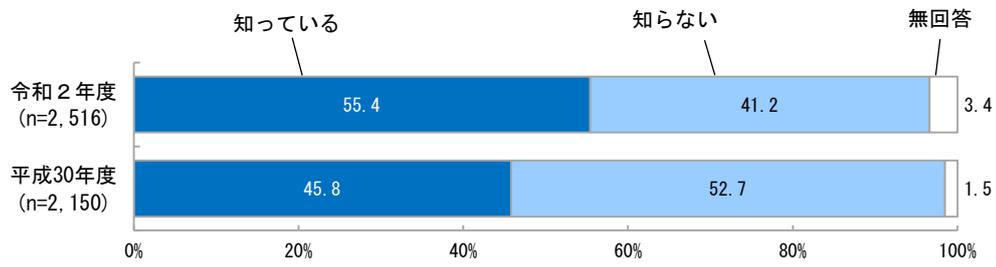
(2) 休日の平均家事時間

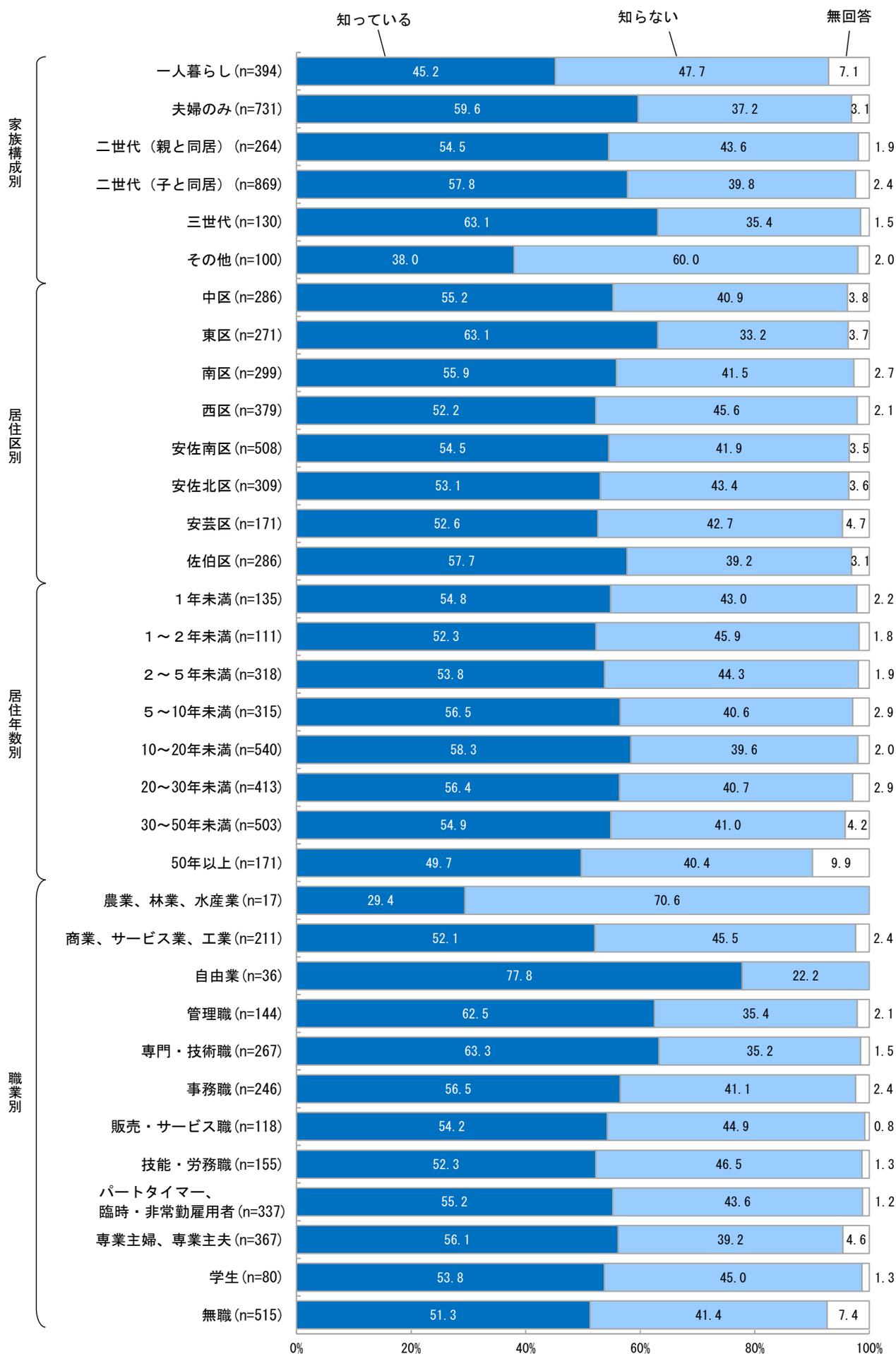
		令和2年度		平成30年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,461	105	1,320	97
性別	男性	690	101	584	101
	女性	739	109	694	95
年代別	18・19歳	-	-	3	83
	20歳代	71	235	41	217
	30歳代	202	168	161	174
	40歳代	326	122	335	109
	50歳代	282	75	247	69
	60歳代	268	66	254	63
	70歳以上	312	76	276	79
世帯人数別	1人(自分だけ)	11	60	18	80
	2人	624	73	554	67
	3人	373	109	345	97
	4人	306	144	282	144
	5人	116	150	78	139
	6人以上	26	152	38	125
家族構成別	一人暮らし	10	59	18	80
	夫婦のみ	609	73	526	66
	二世帯(親と同居)	26	113	33	69
	二世帯(子と同居)	728	128	670	124
	三世帯	70	104	62	75
	その他	11	368	7	193
居住区別	中区	135	96	136	100
	東区	161	121	135	75
	南区	177	78	138	111
	西区	222	108	196	115
	安佐南区	305	122	290	104
	安佐北区	181	102	166	91
	安芸区	102	89	84	81
	佐伯区	177	100	173	85

		令和2年度		平成30年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1461	105	1,320	97
居住年数別	1年未満	87	131	53	128
	1～2年未満	58	220	78	140
	2～5年未満	203	141	156	144
	5～10年未満	203	114	213	133
	10～20年未満	330	102	305	85
	20～30年未満	243	67	198	72
	30～50年未満	259	83	255	62
	50年以上	76	68	60	68
職業別	農業、林業、水産業	9	47	11	50
	商業、サービス業、工業	129	108	101	88
	自由業	22	120	23	103
	管理職	125	109	100	70
	専門・技術職	174	132	188	114
	事務職	133	110	112	129
	販売・サービス職	67	121	68	134
	技能・労務職	87	104	55	106
	パートタイマー、臨時・非常勤雇用者	231	93	210	90
	専業主婦、専業主夫	264	104	240	81
	学生	1	90	3	183
	無職	211	77	186	100

問9 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や同居している恋人など、日常を共にする相手から受ける暴力行為）に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

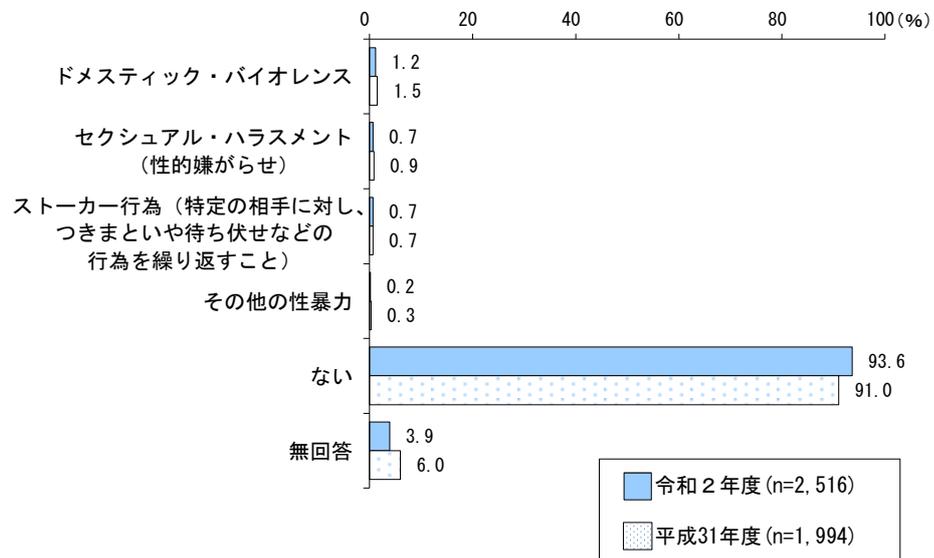
※平成31年度にはない問

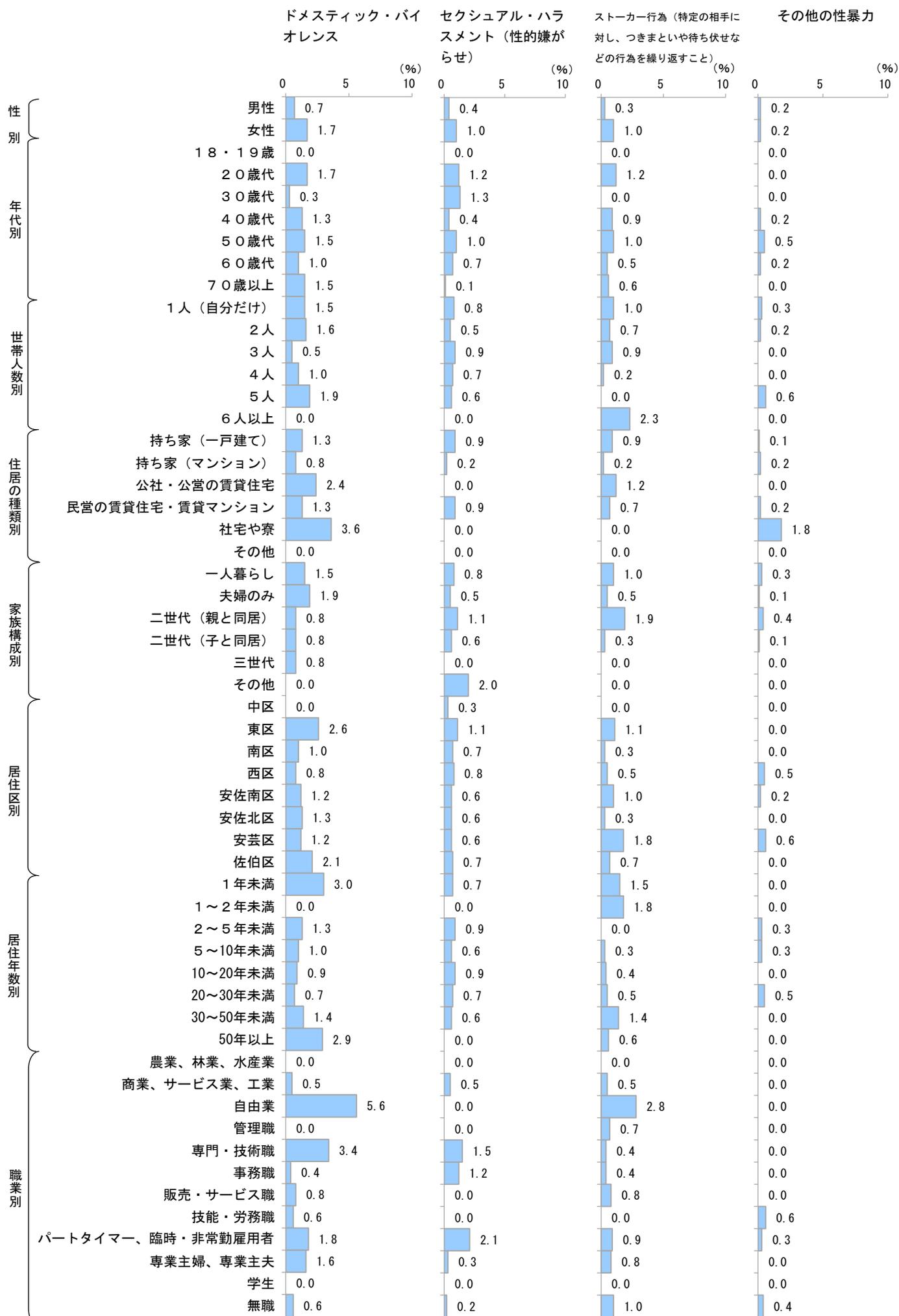




問 10 あなたは、この1年間に、次のような暴力をふるわれたことがありますか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

※平成30年度にはない問



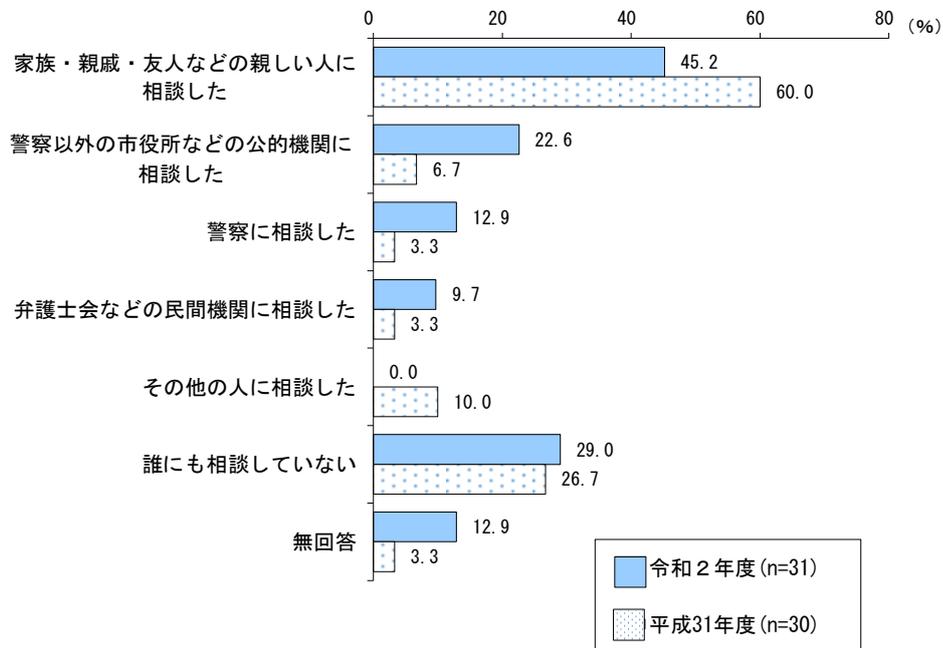


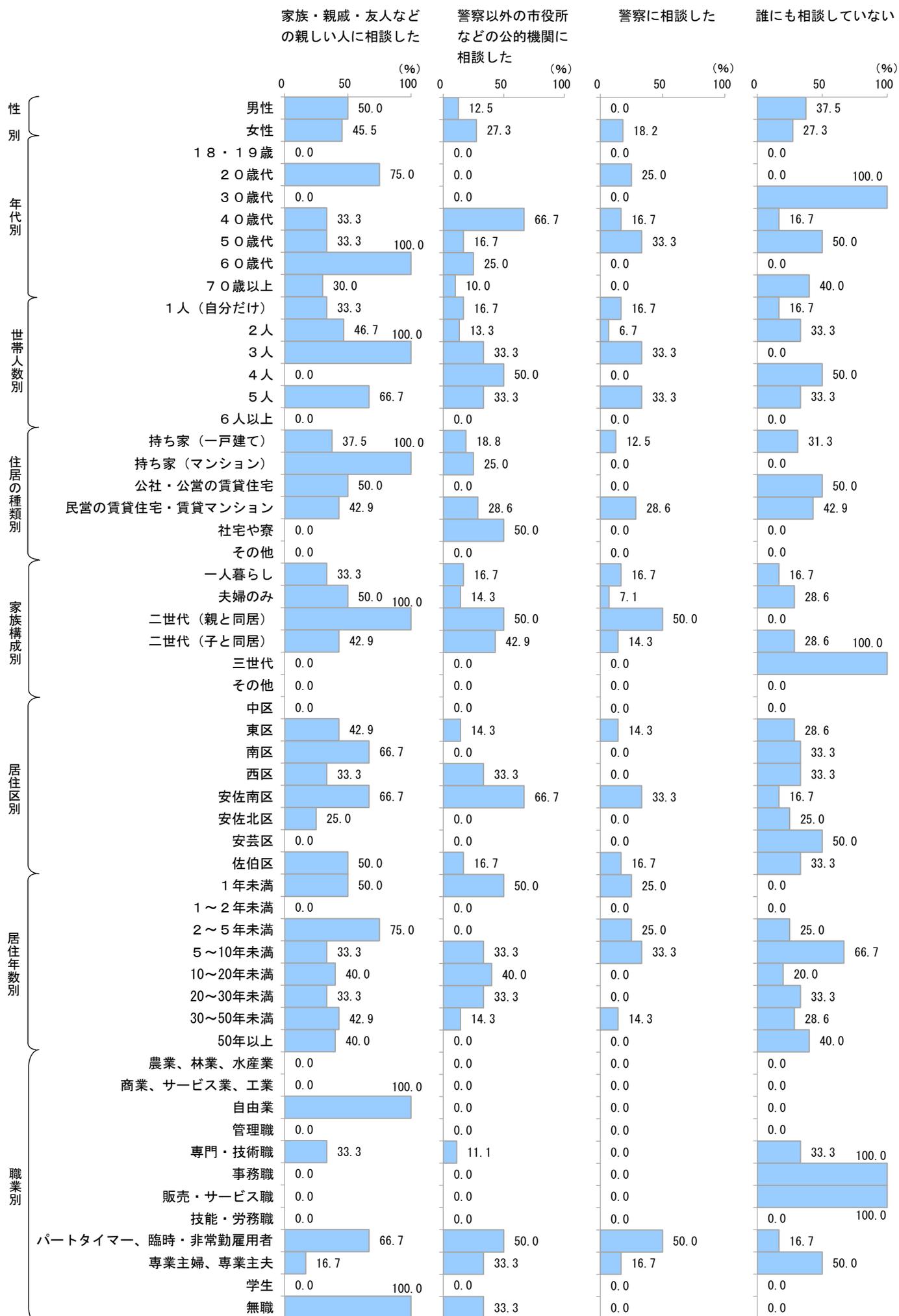
(「問 10」で「1. ドメスティック・バイオレンス」と答えた方におたずねします。)

問 11 あなたは、ドメスティック・バイオレンスの被害を受けた後、その暴力行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。

複数回答で集計

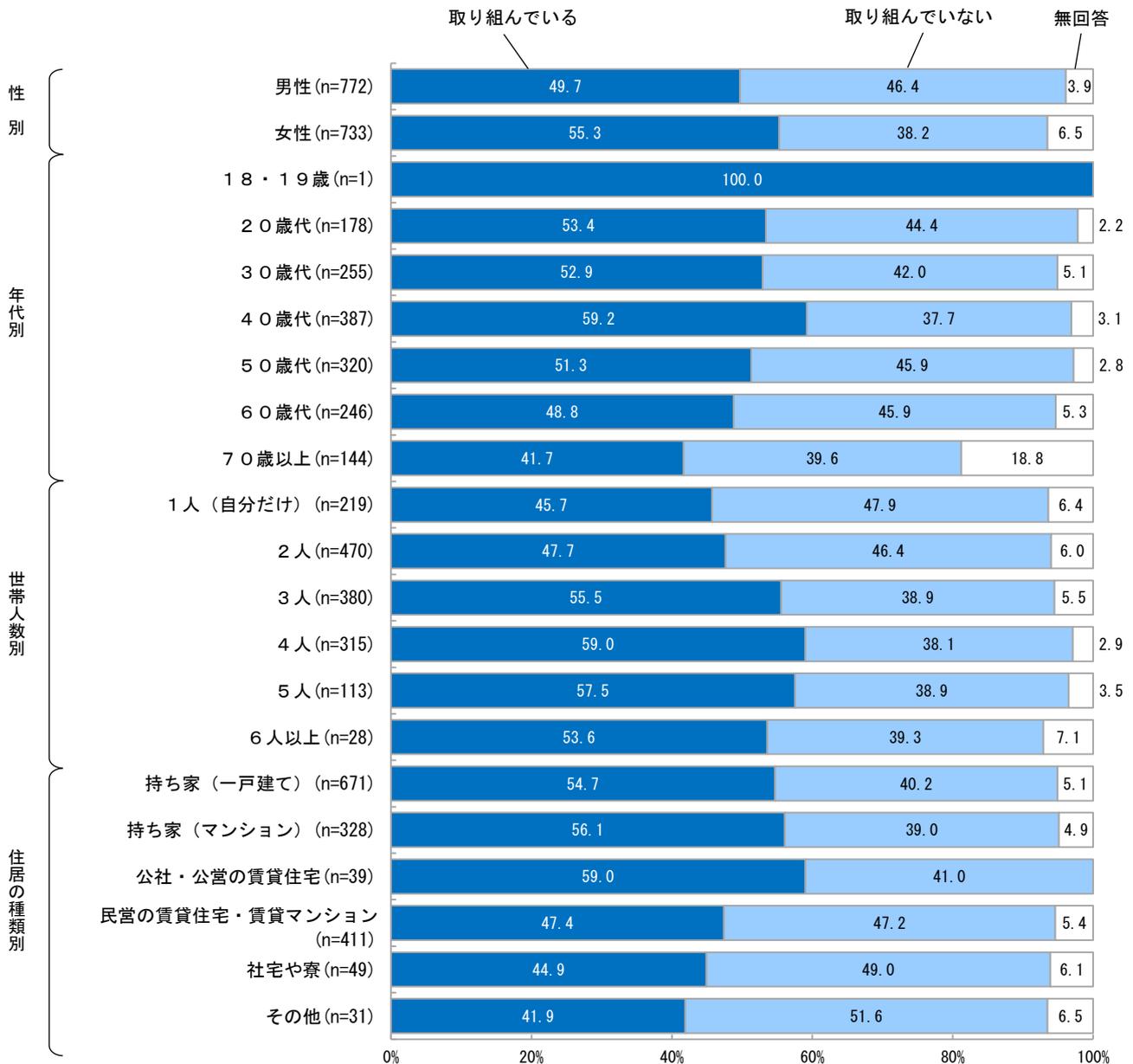
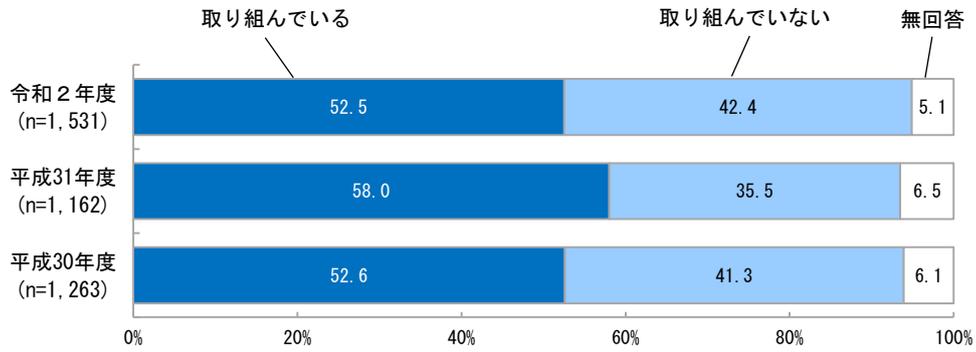
※平成 30 年度にはない問

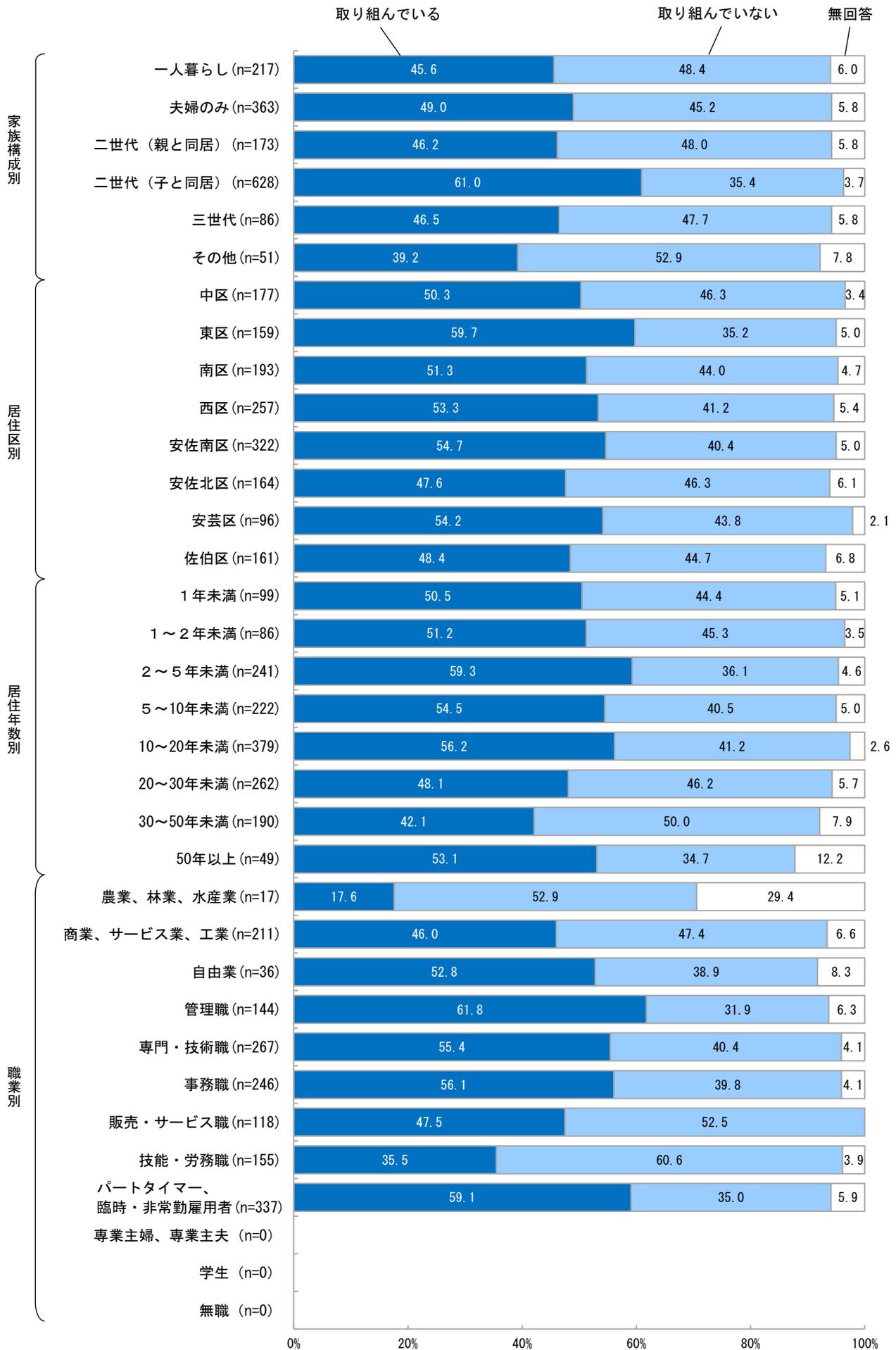




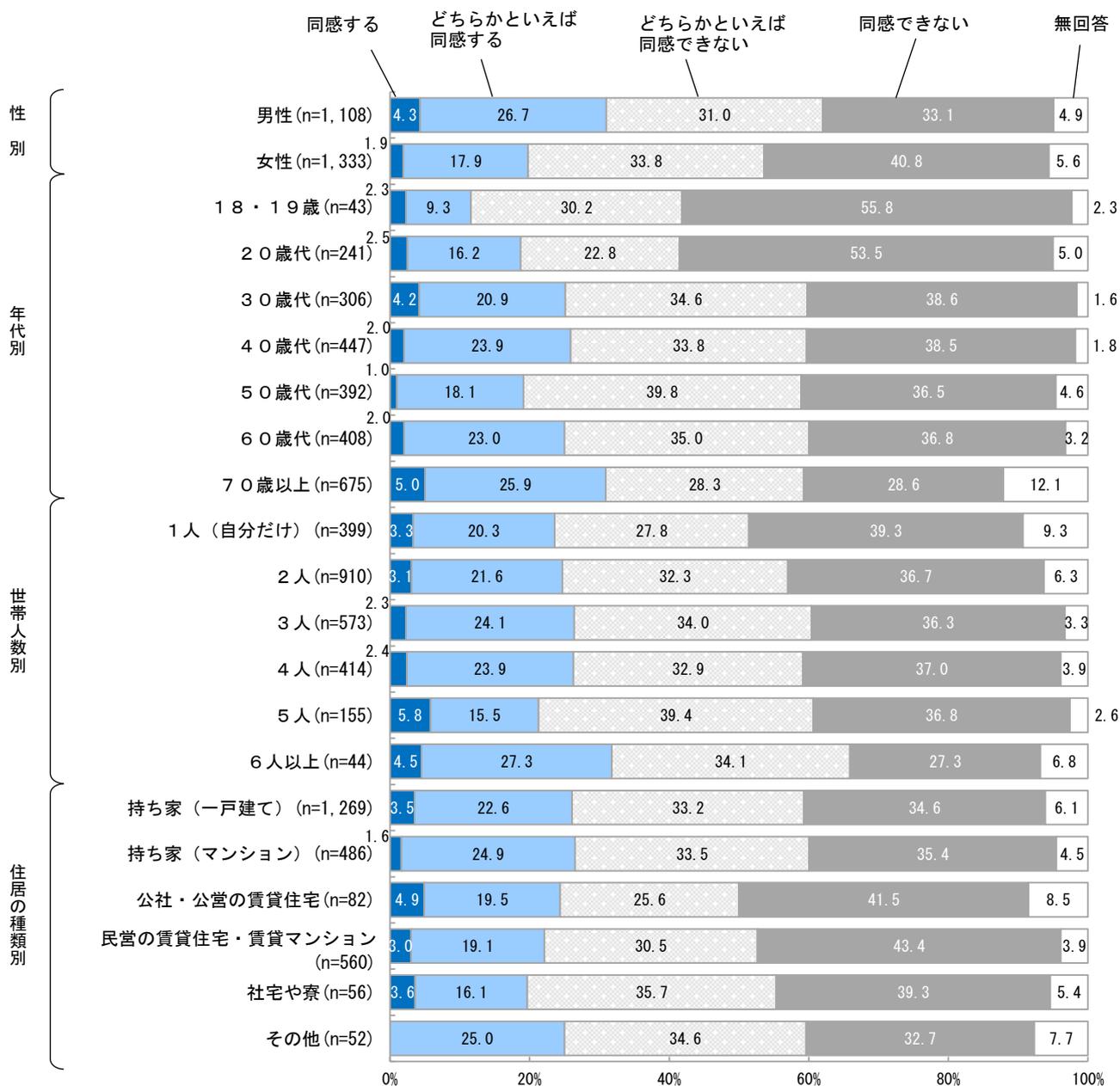
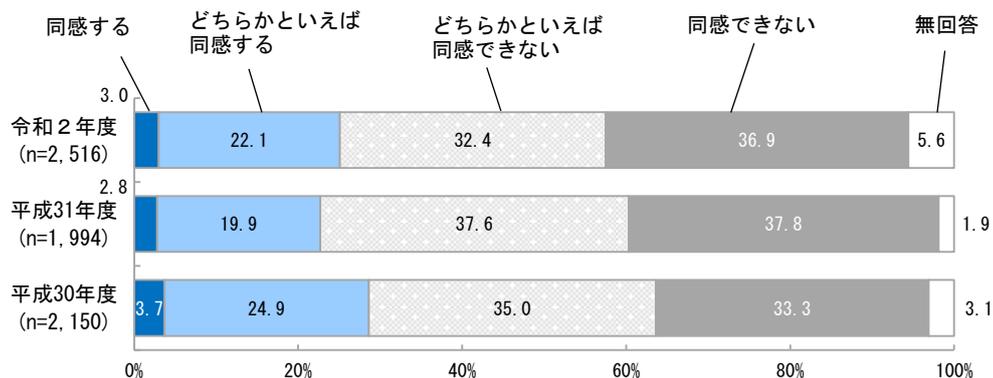
（「問 12」は働き方についての質問です。現在働いている方のみお答えください。）

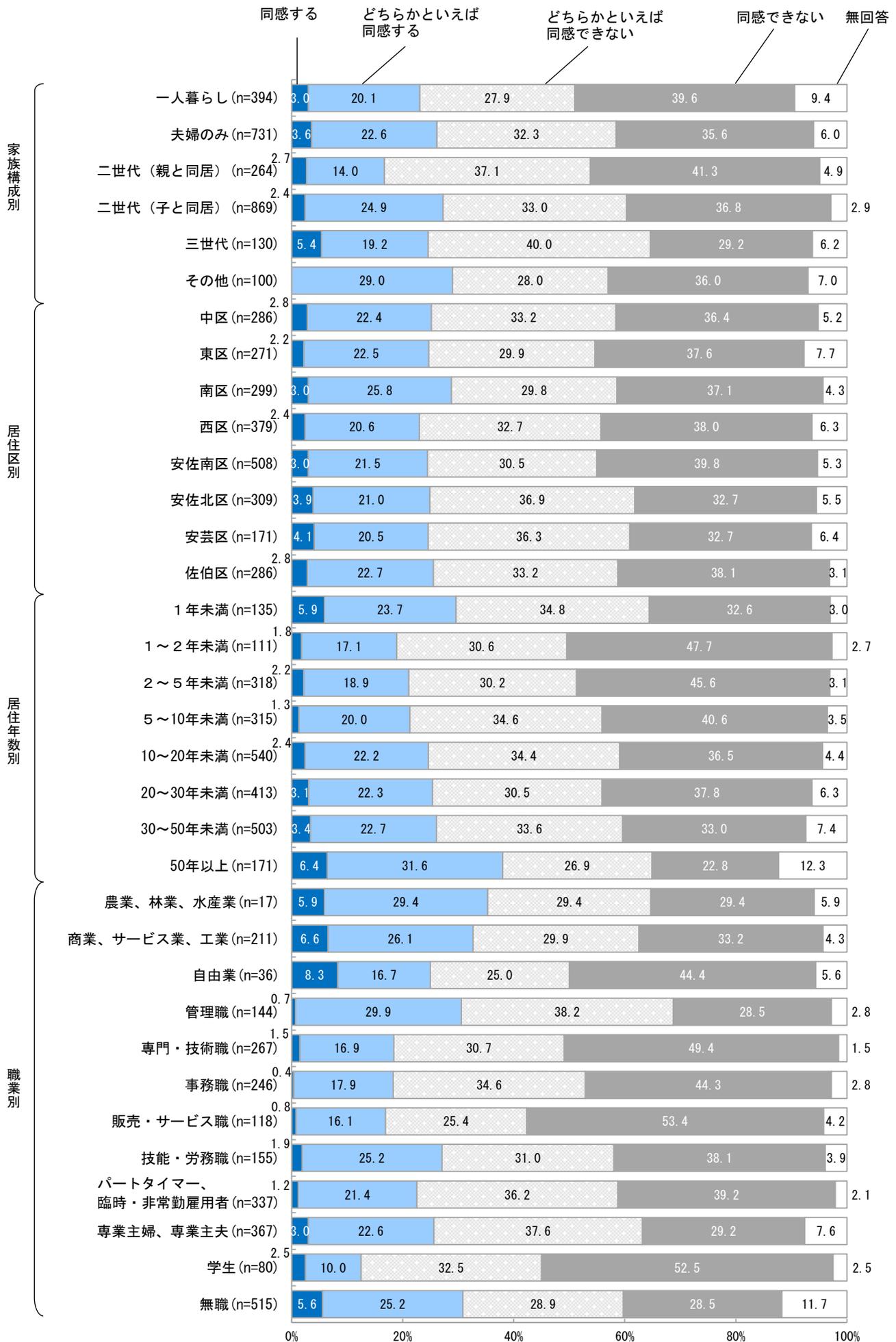
問 12 あなたは、職業生活と家庭生活を両立するため、働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組んでいますか。





問 13 あなたは、「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。

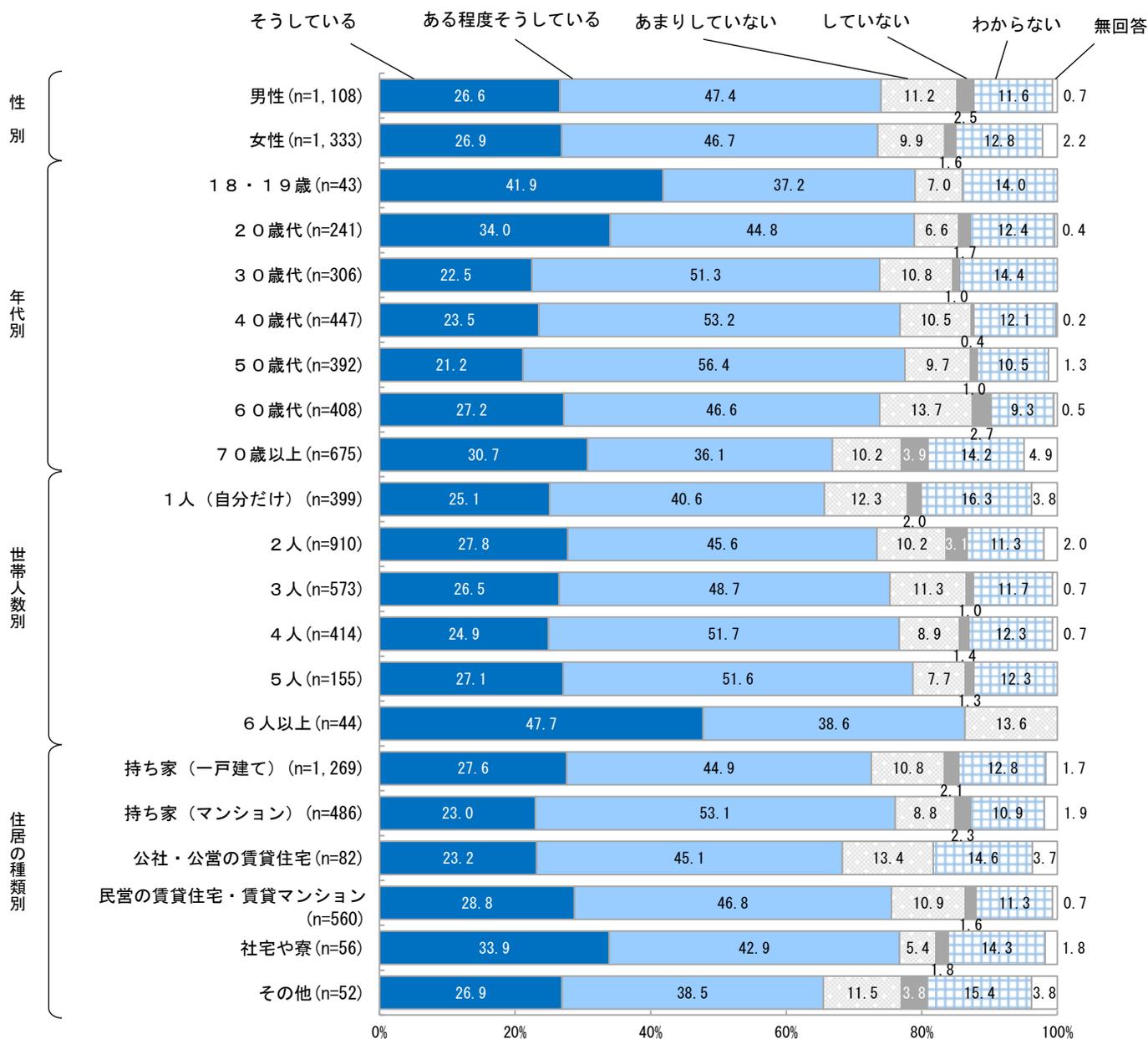
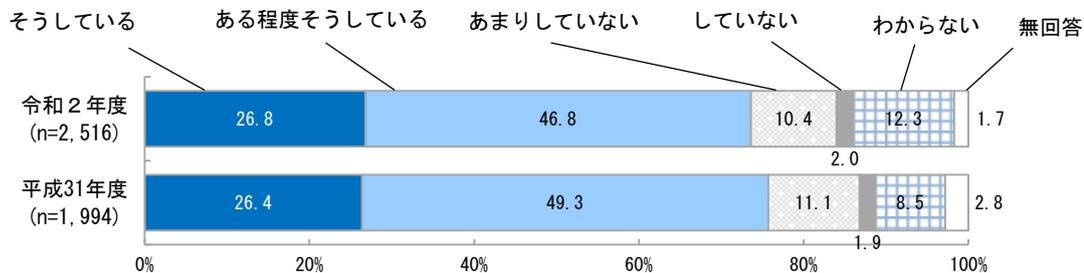


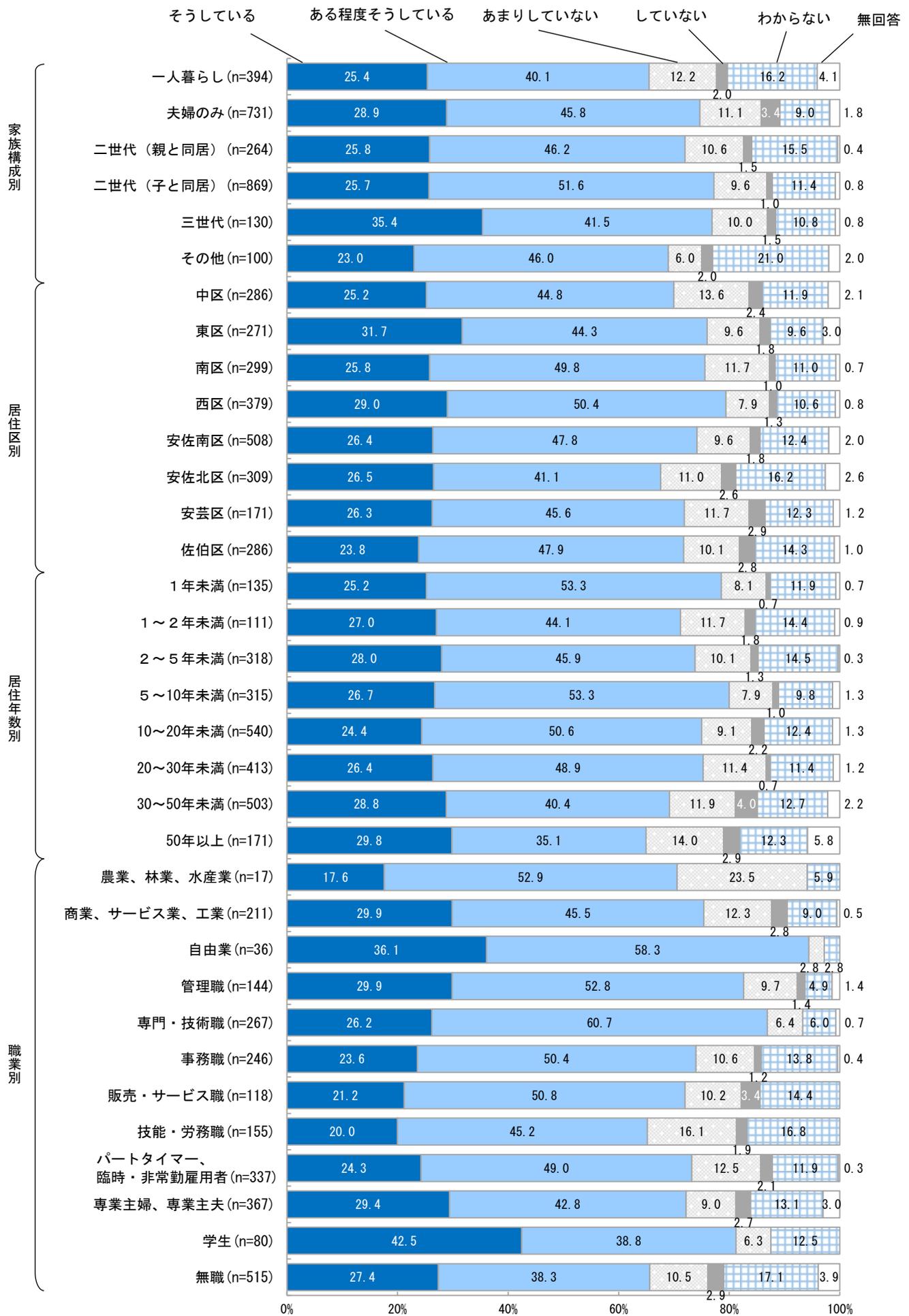


【6 人権について】

問 14 日本国憲法や人権に関する国際条約では、人は、人種や信条、性別、年齢、障害の有無などにより差別されないことが定められています。あなたは、全ての人の人権を大切にし、それを日常生活の中で、態度や行動に表していますか。

※平成 30 年度にはない問

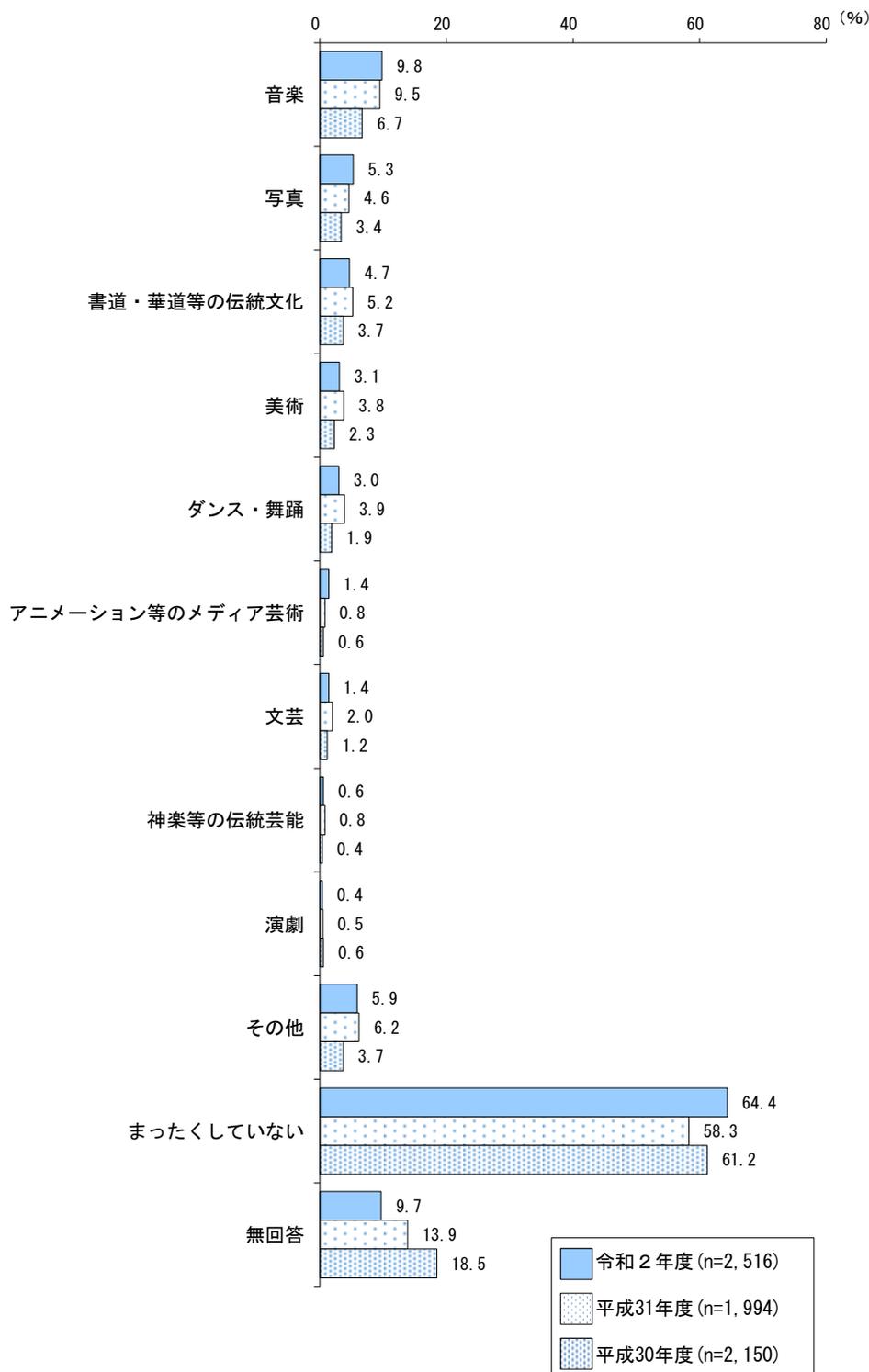


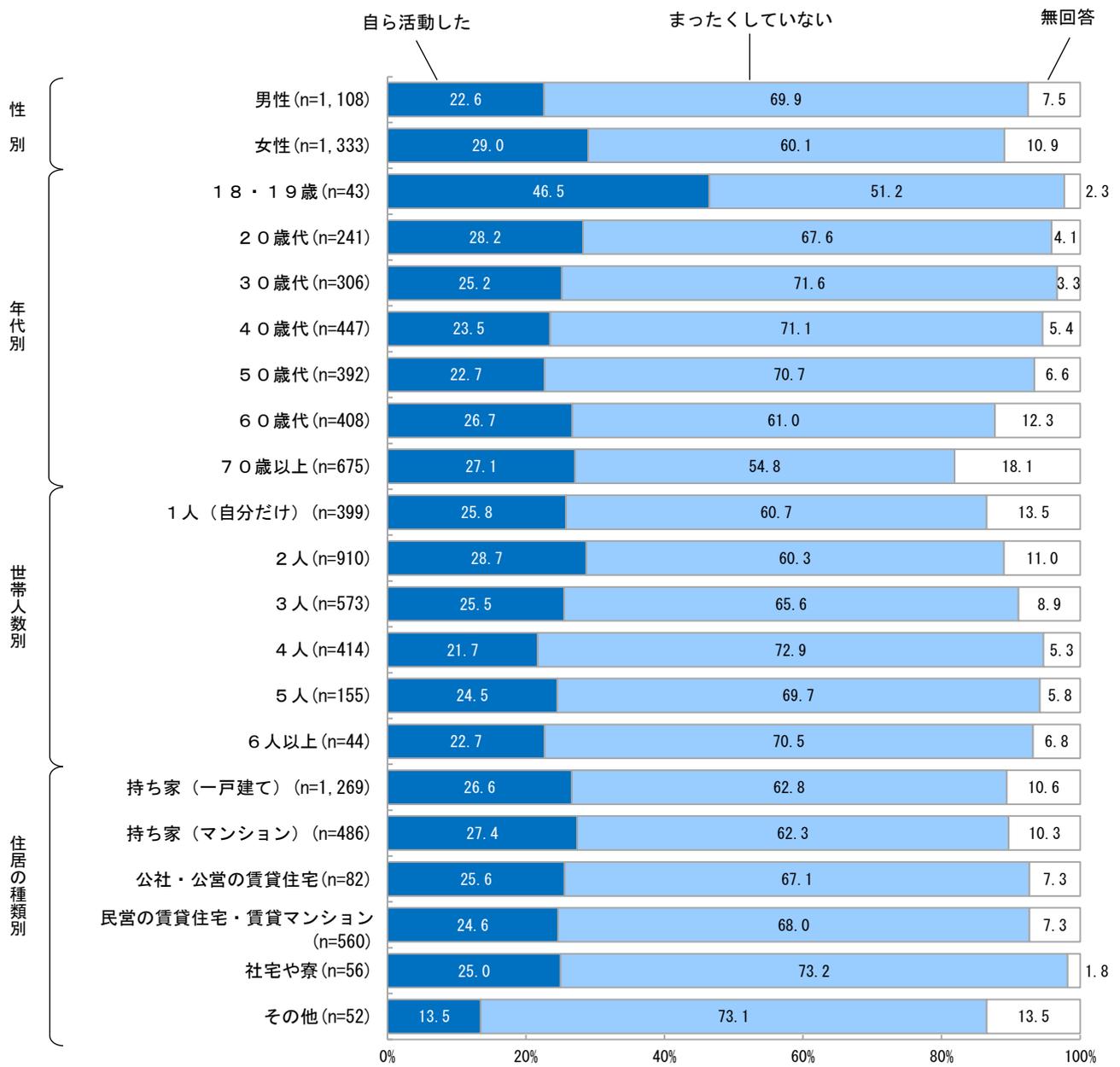


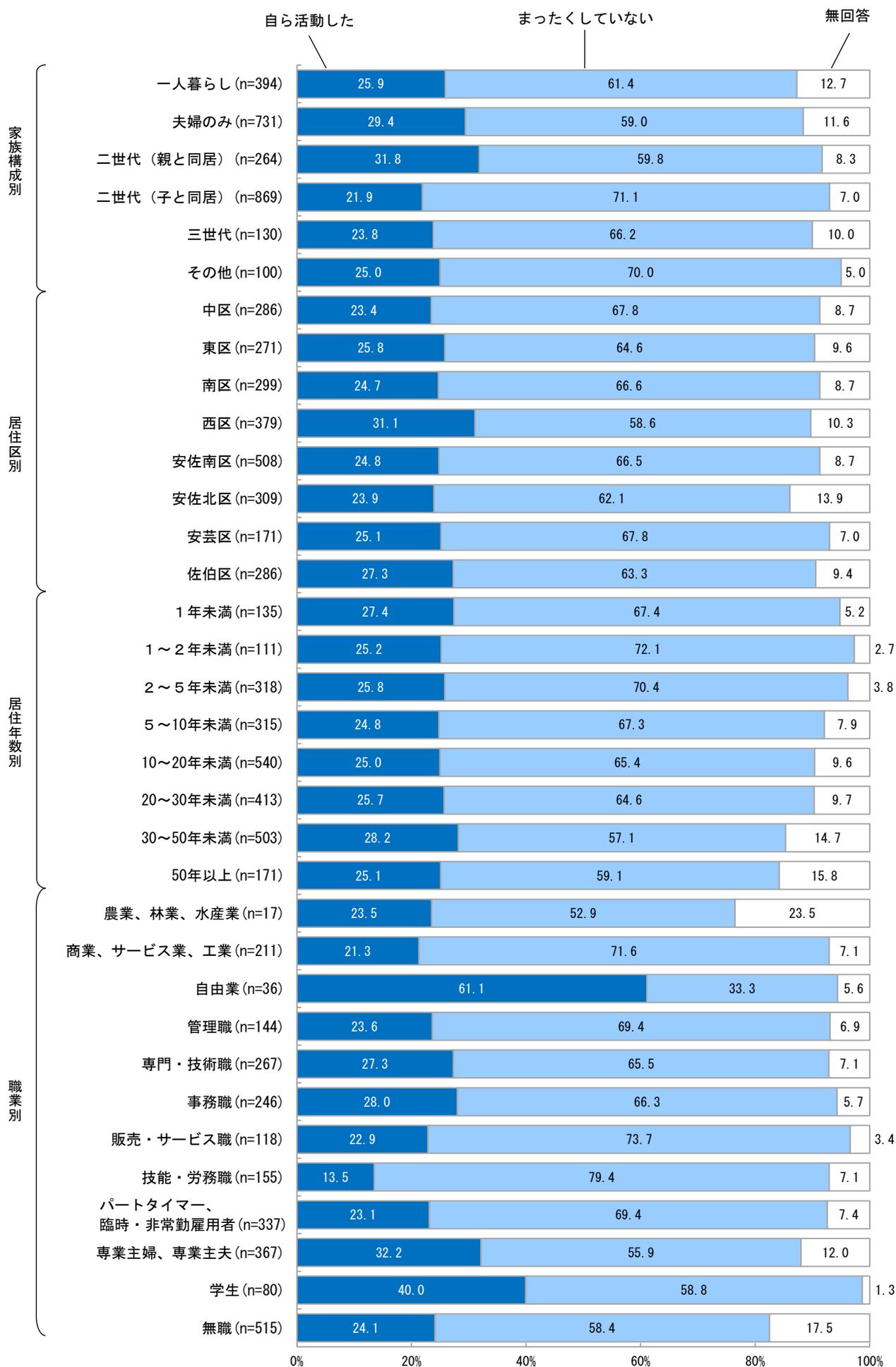
【7 文化・スポーツについて】

問 15 あなたは、この1年間にどのような文化芸術活動をどの程度を行いましたか。発表、展示、創作、練習（自主練習を含む。）など自ら活動した文化芸術、及び見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術（テレビ、DVD、書籍などでの観賞を含む。）のそれぞれについて回答してください。

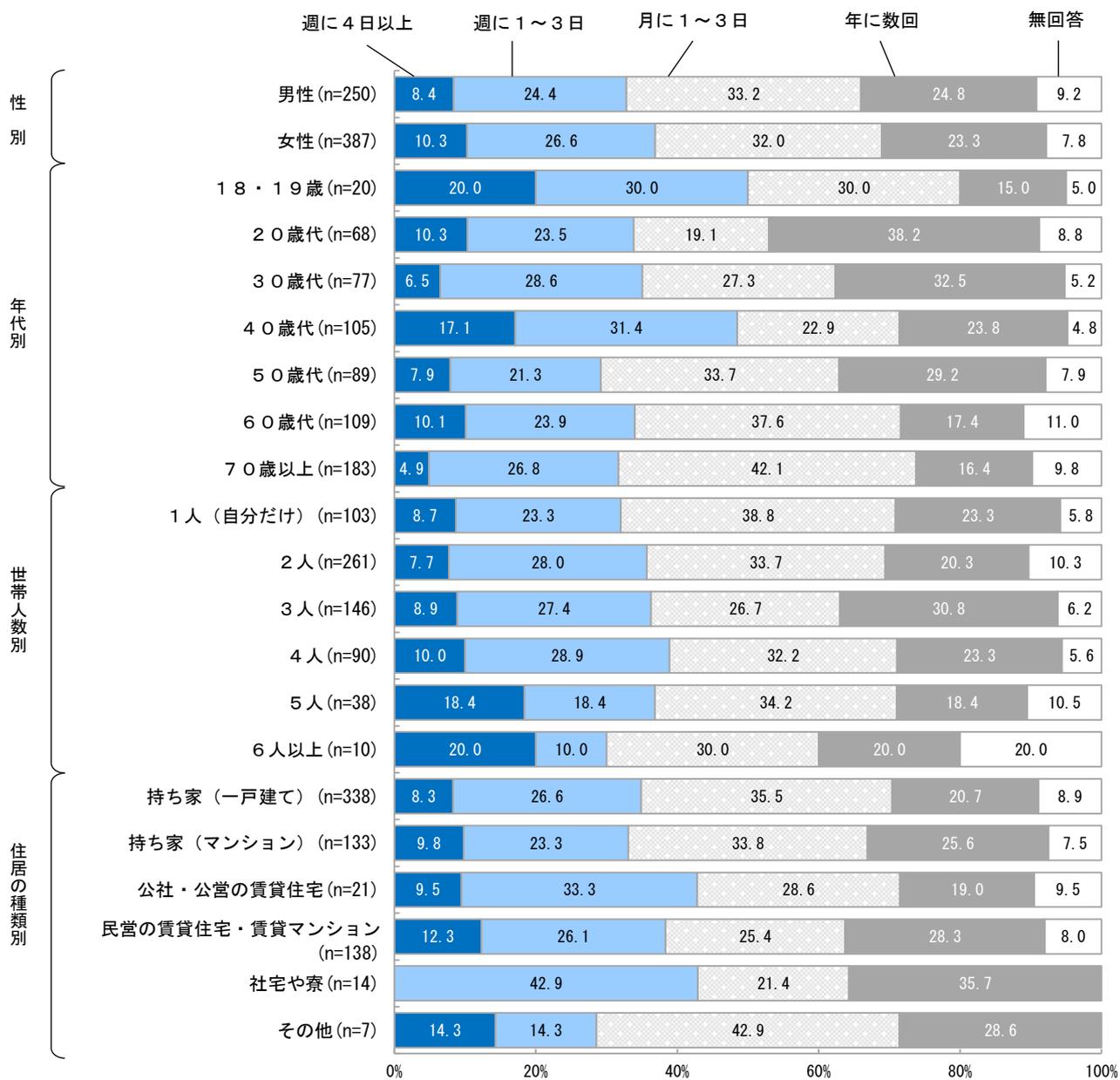
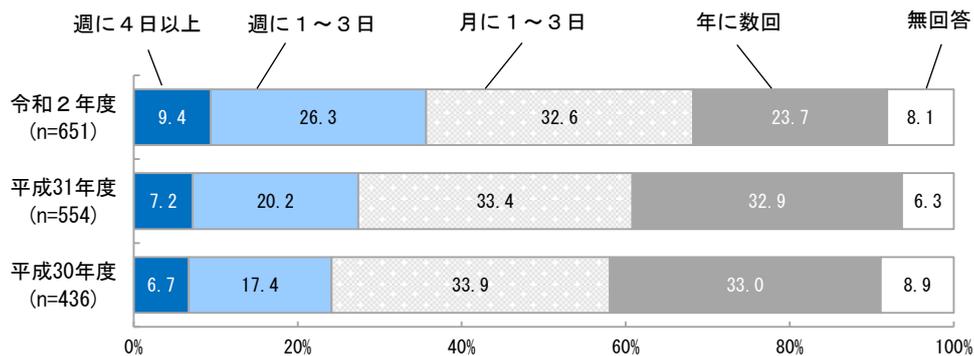
(1) 自ら活動した文化芸術

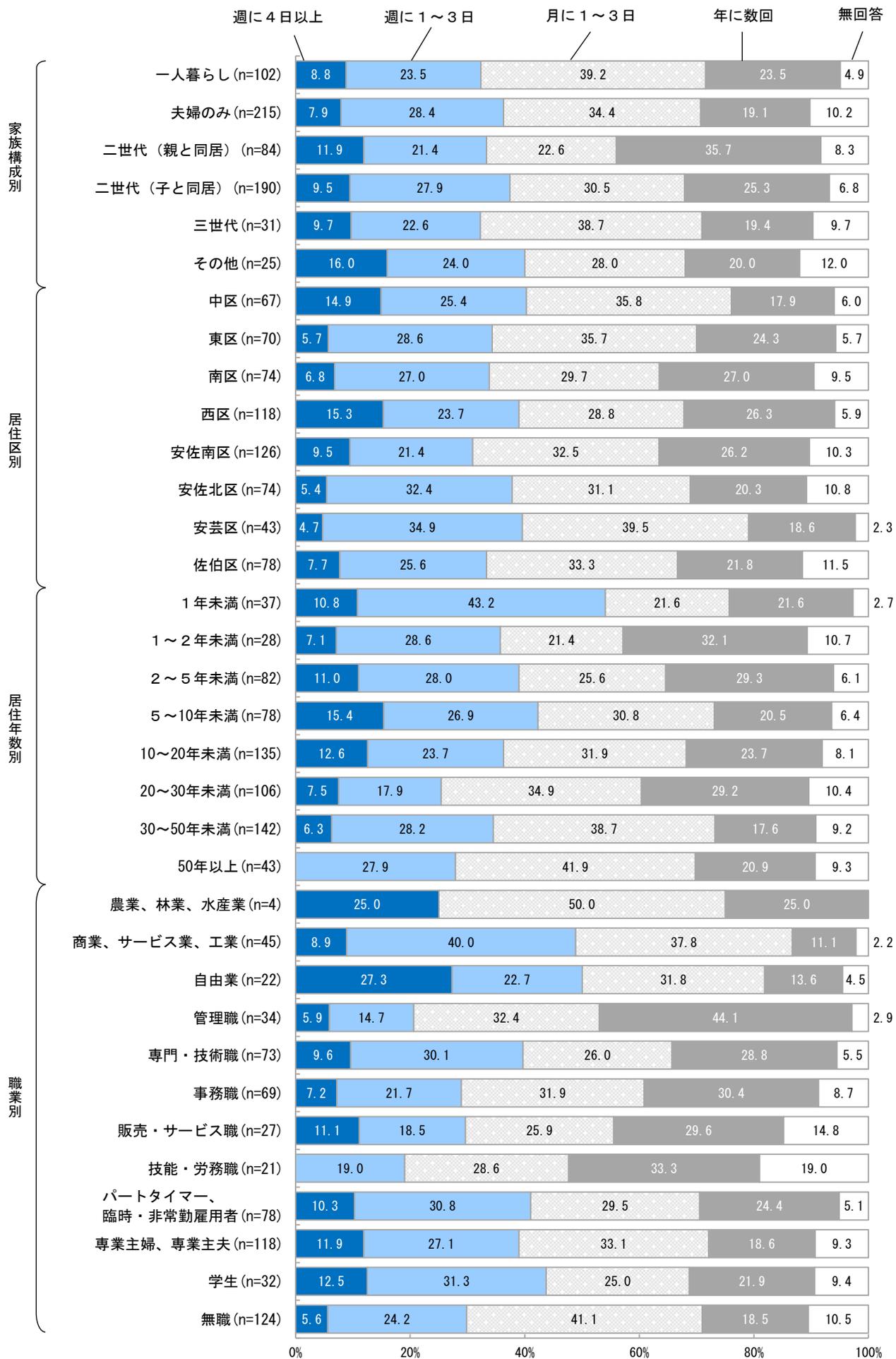




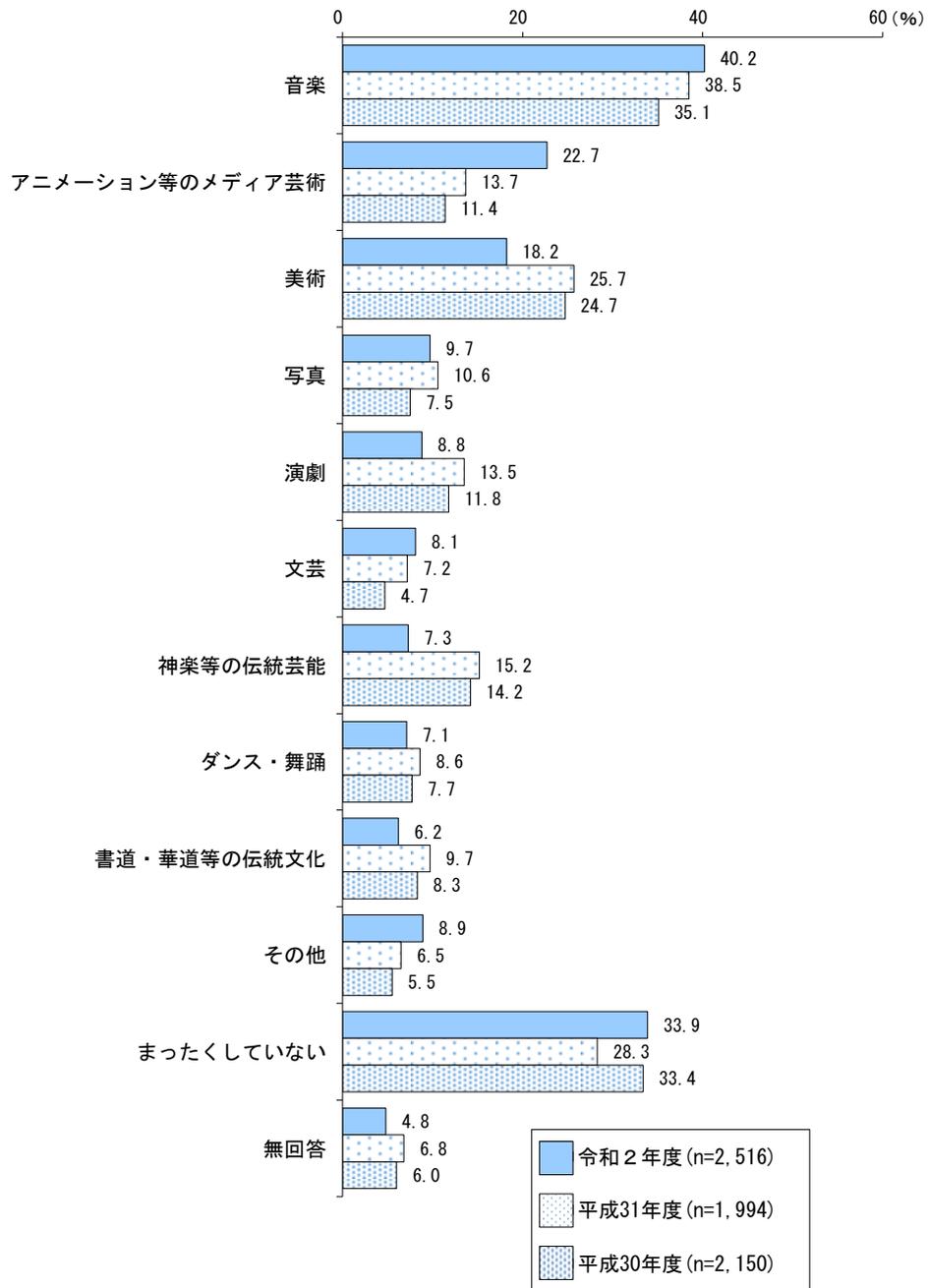


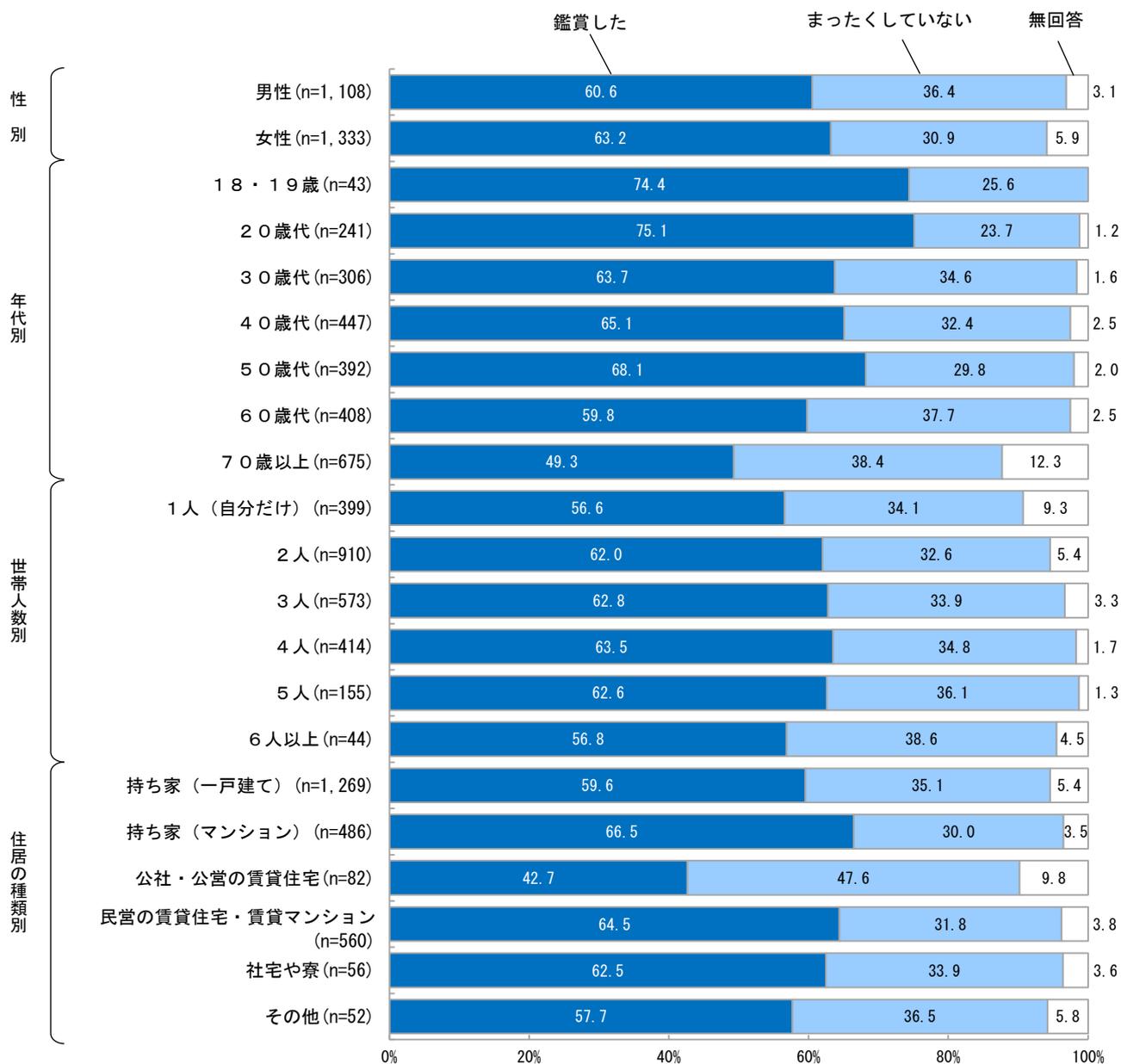
<自ら活動した文化芸術の程度>

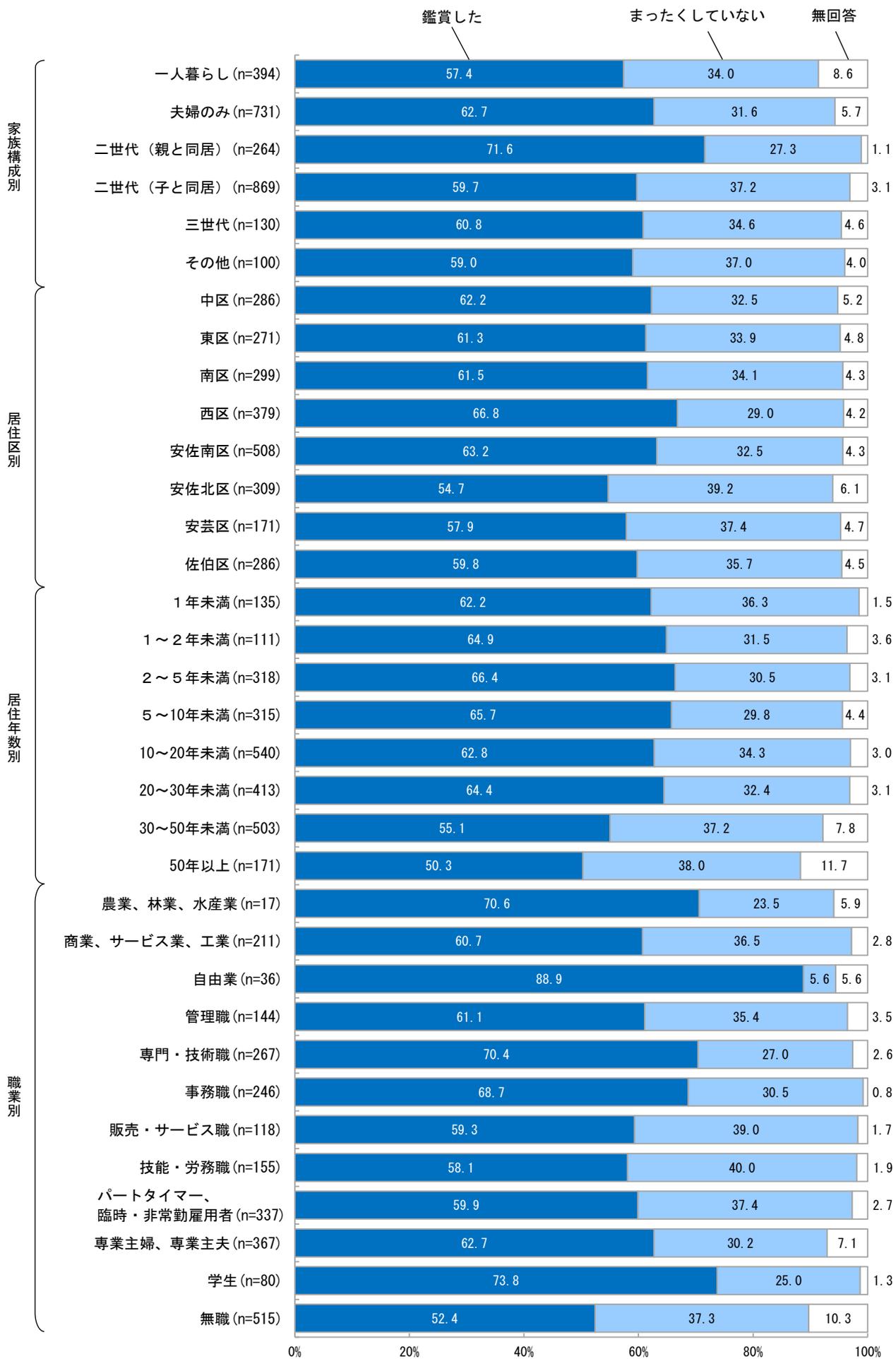




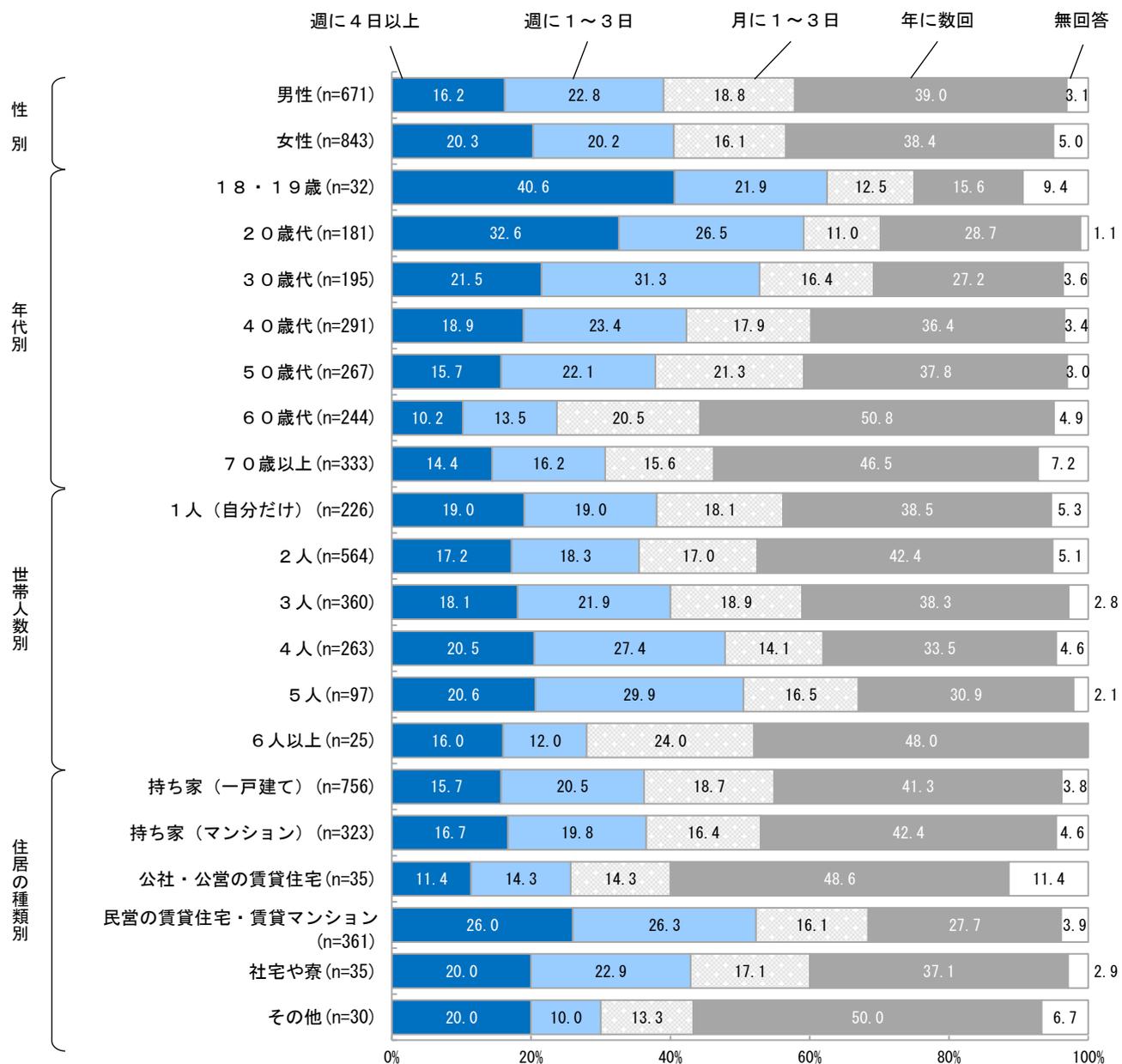
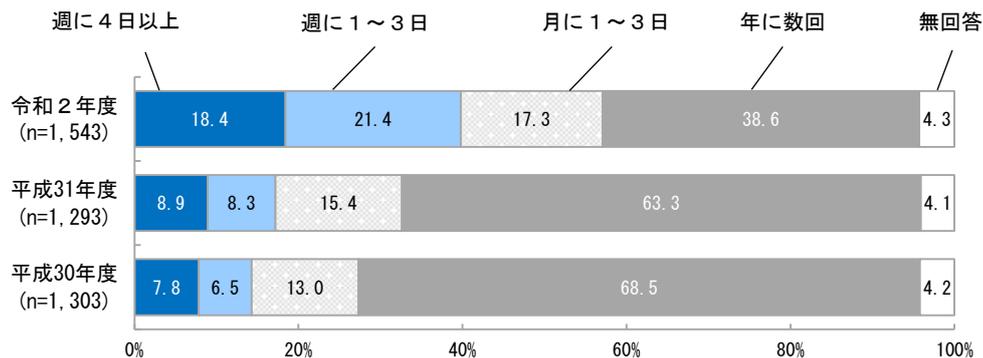
(2) 鑑賞した文化芸術

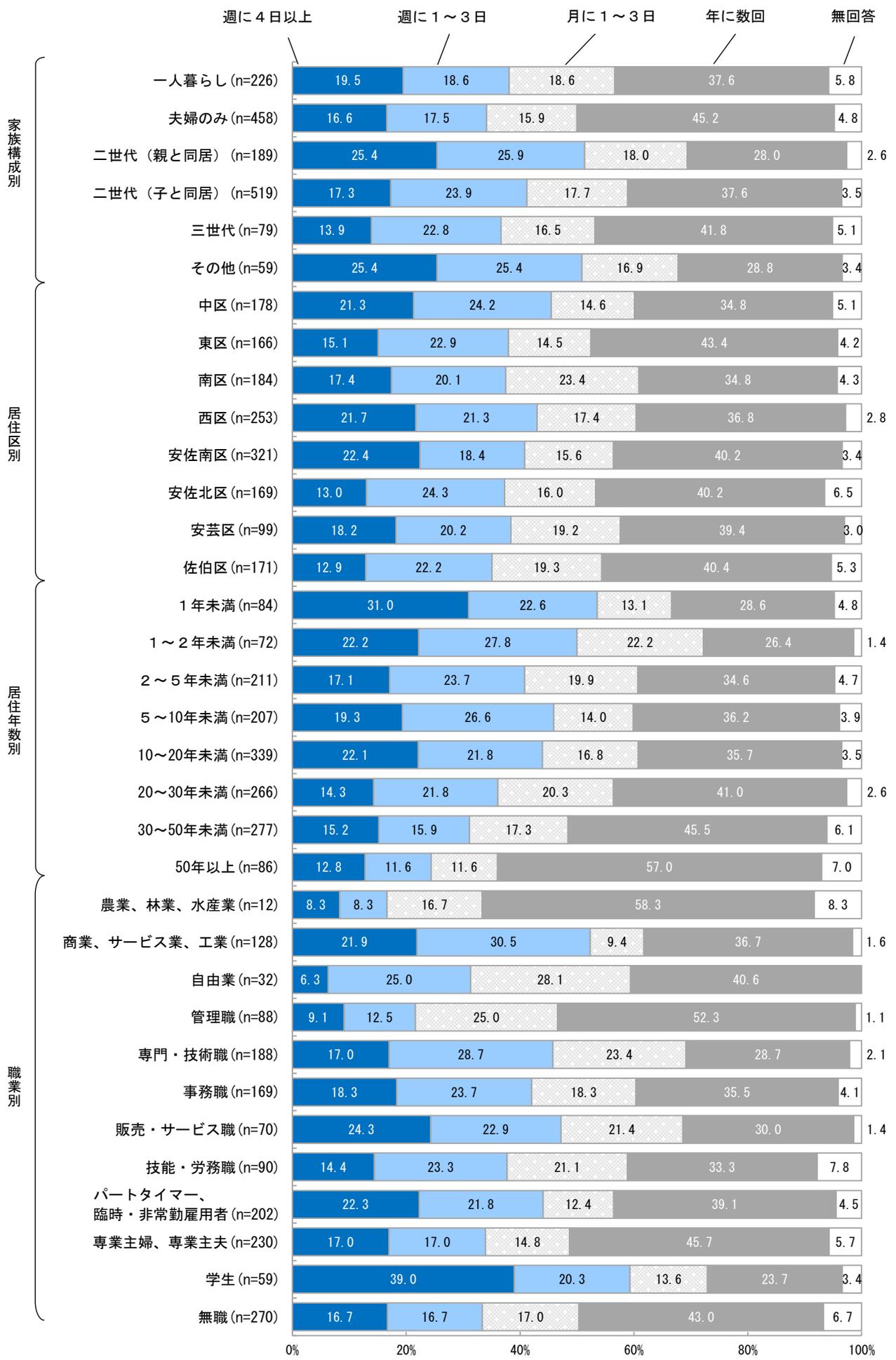




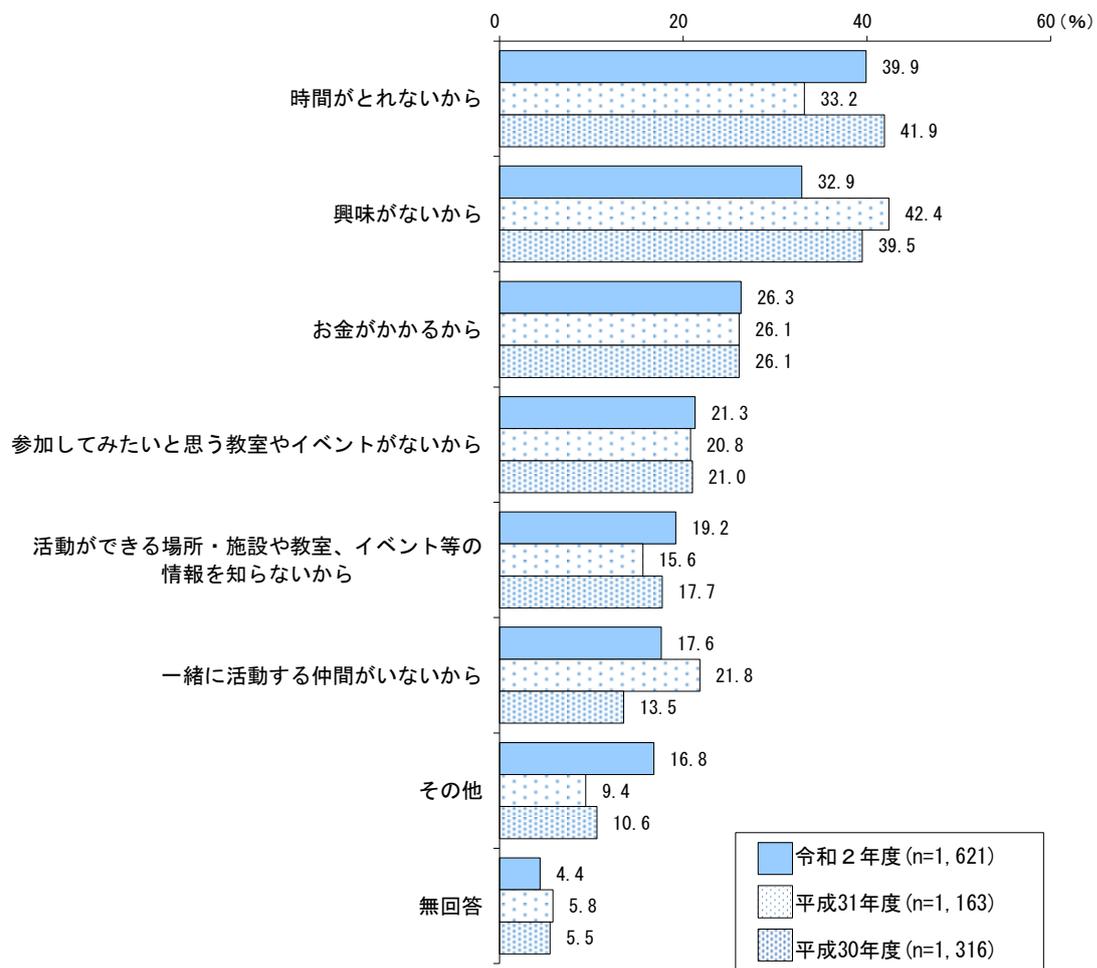


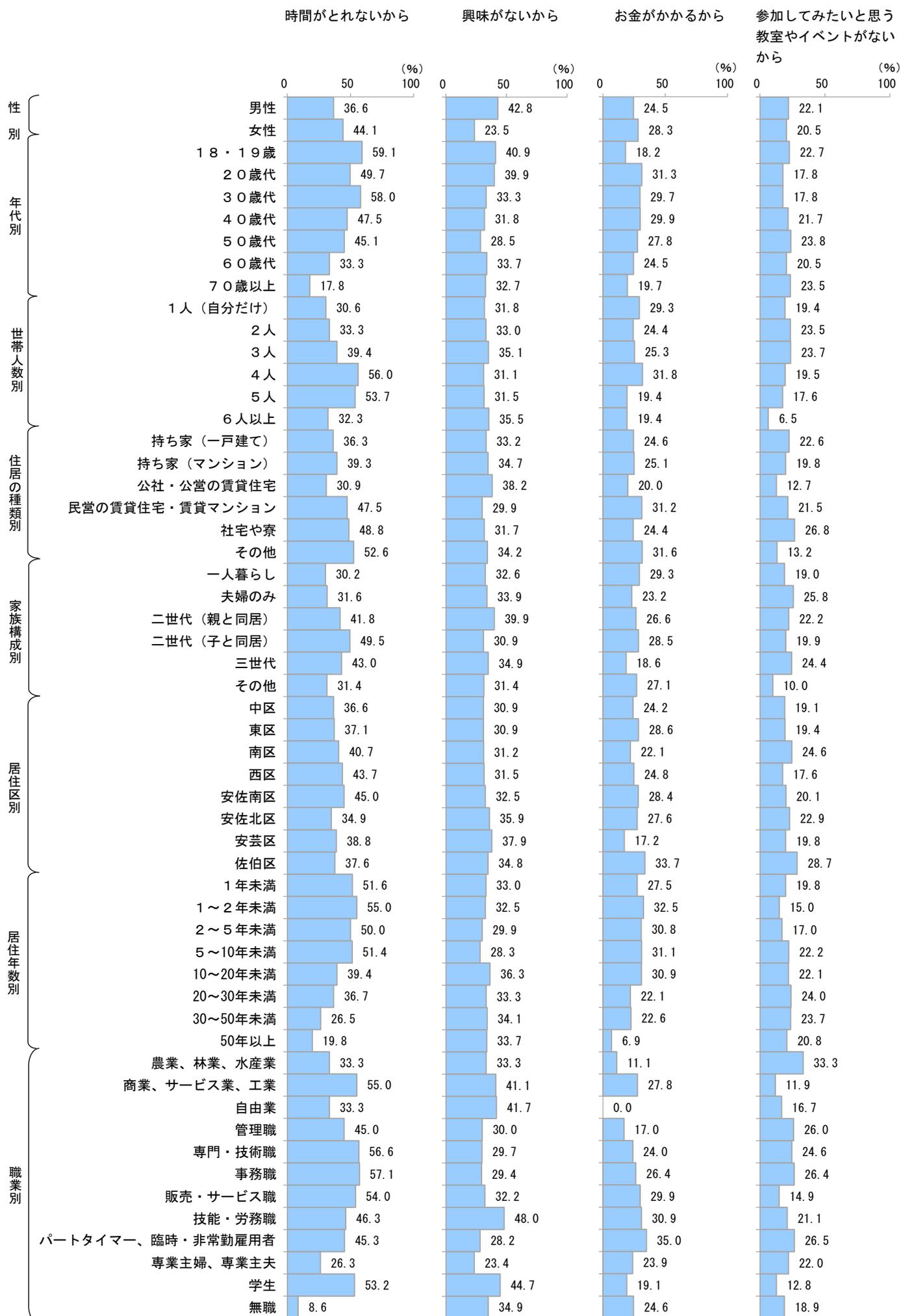
<鑑賞した文化芸術の程度>





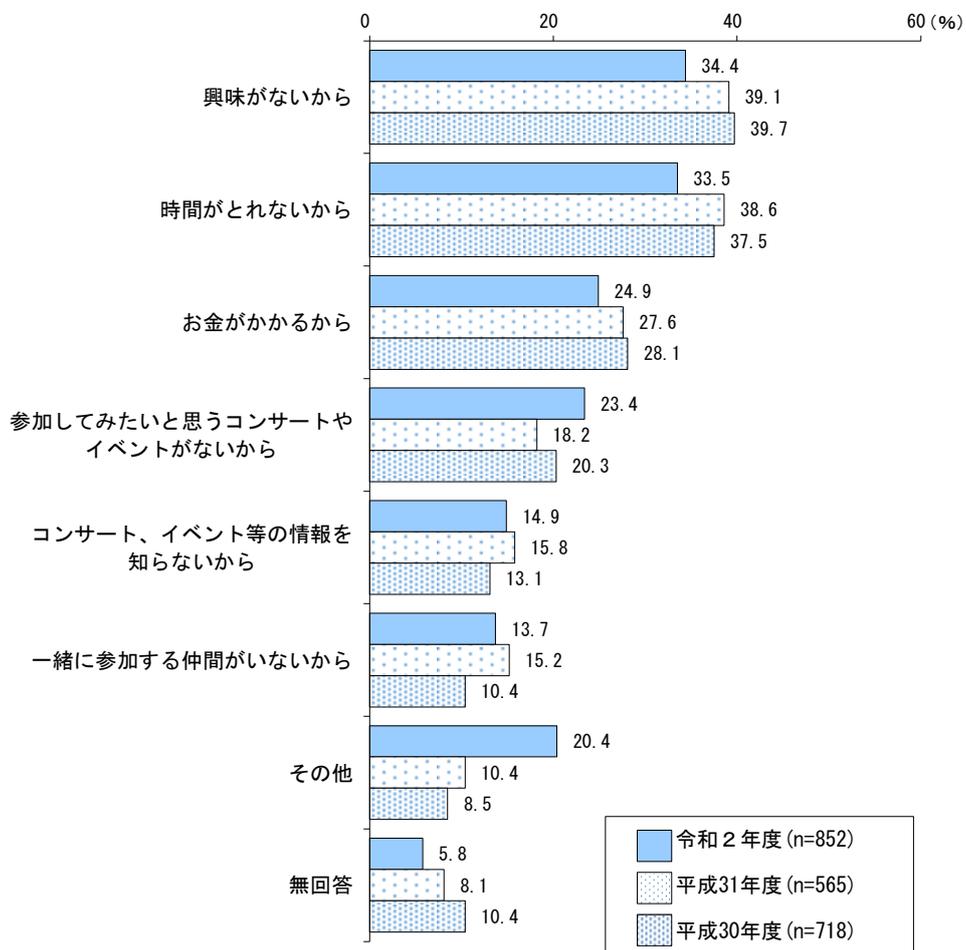
（「問 15」で、自ら活動した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）  
 問 16 あなたが、発表、展示、創作、練習など、自ら文化芸術活動をしていない要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

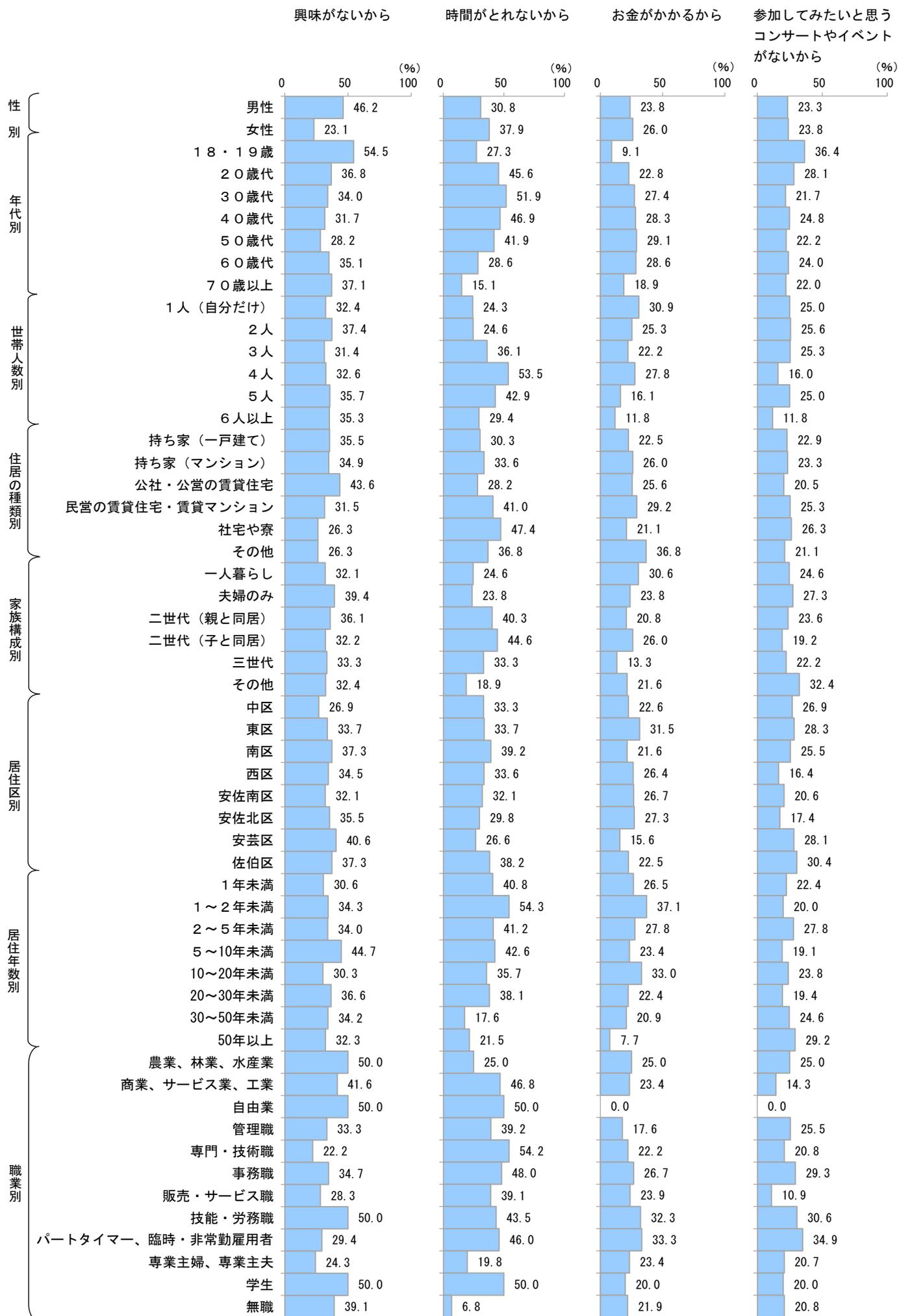




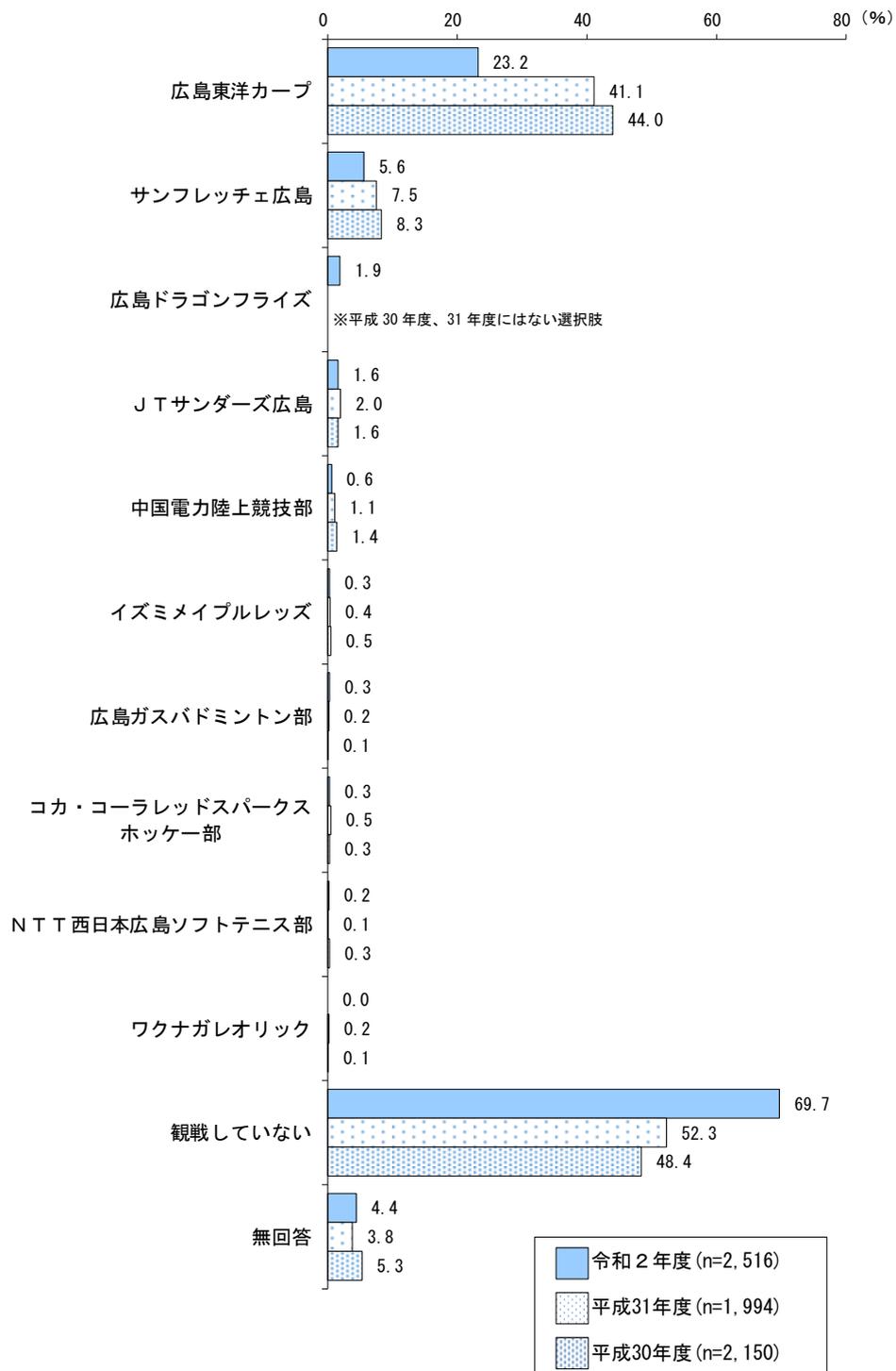
（「問 15」で、見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）

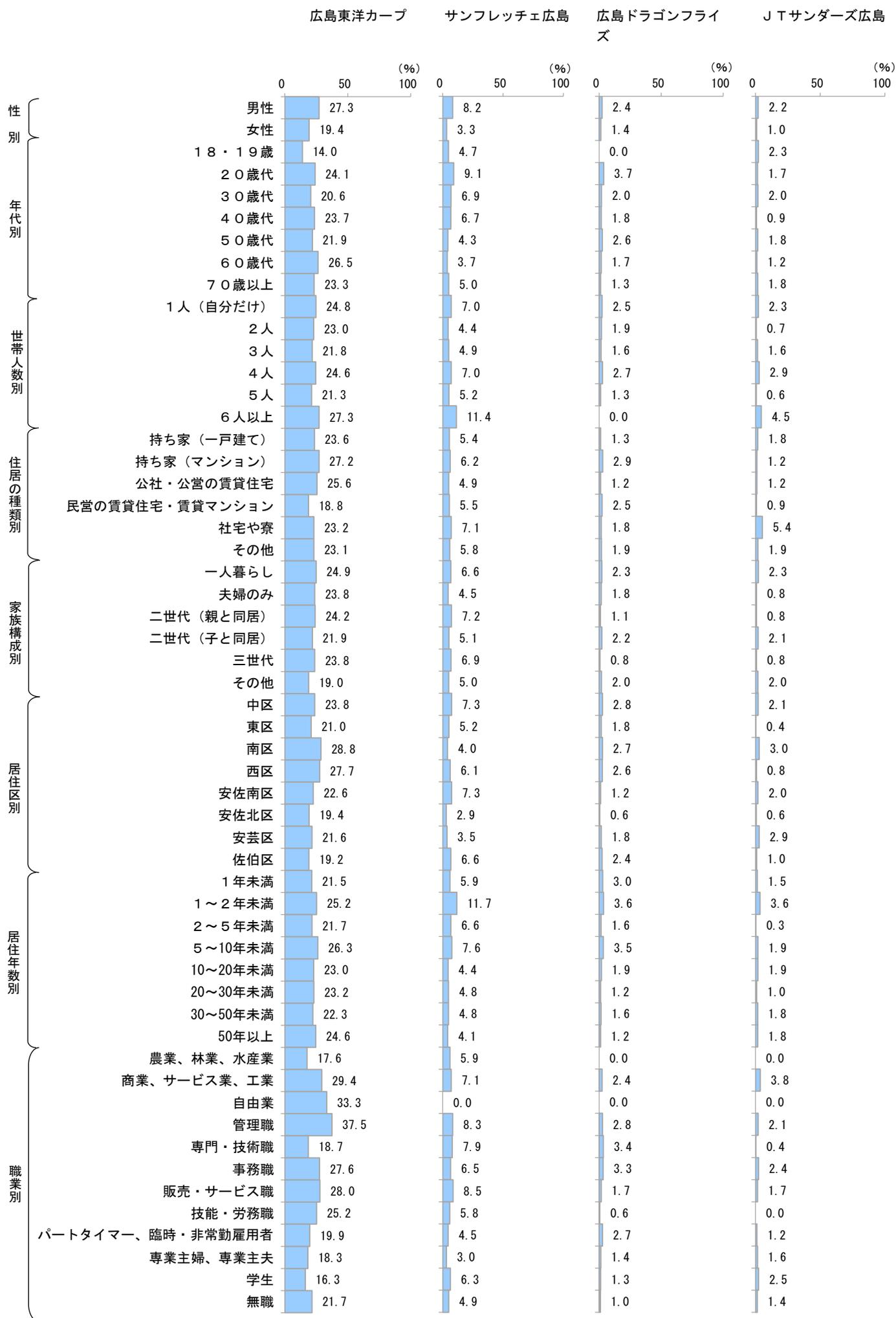
問 17 あなたが、見る側・聴く側として文化芸術を鑑賞していない要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。



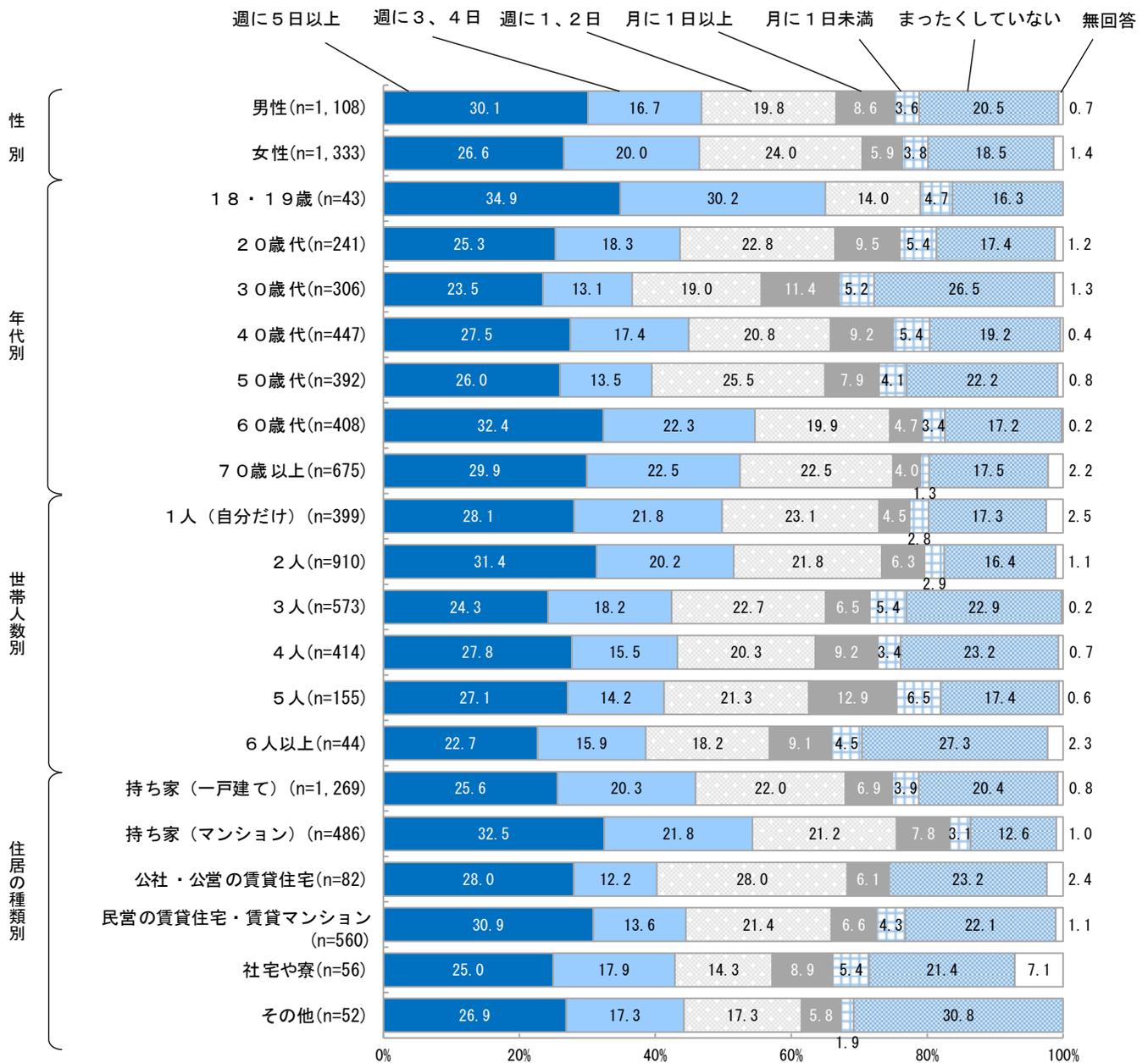
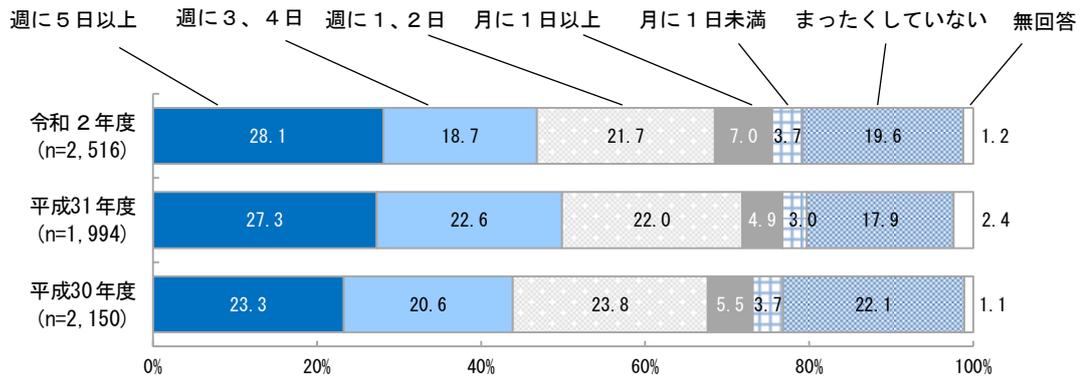


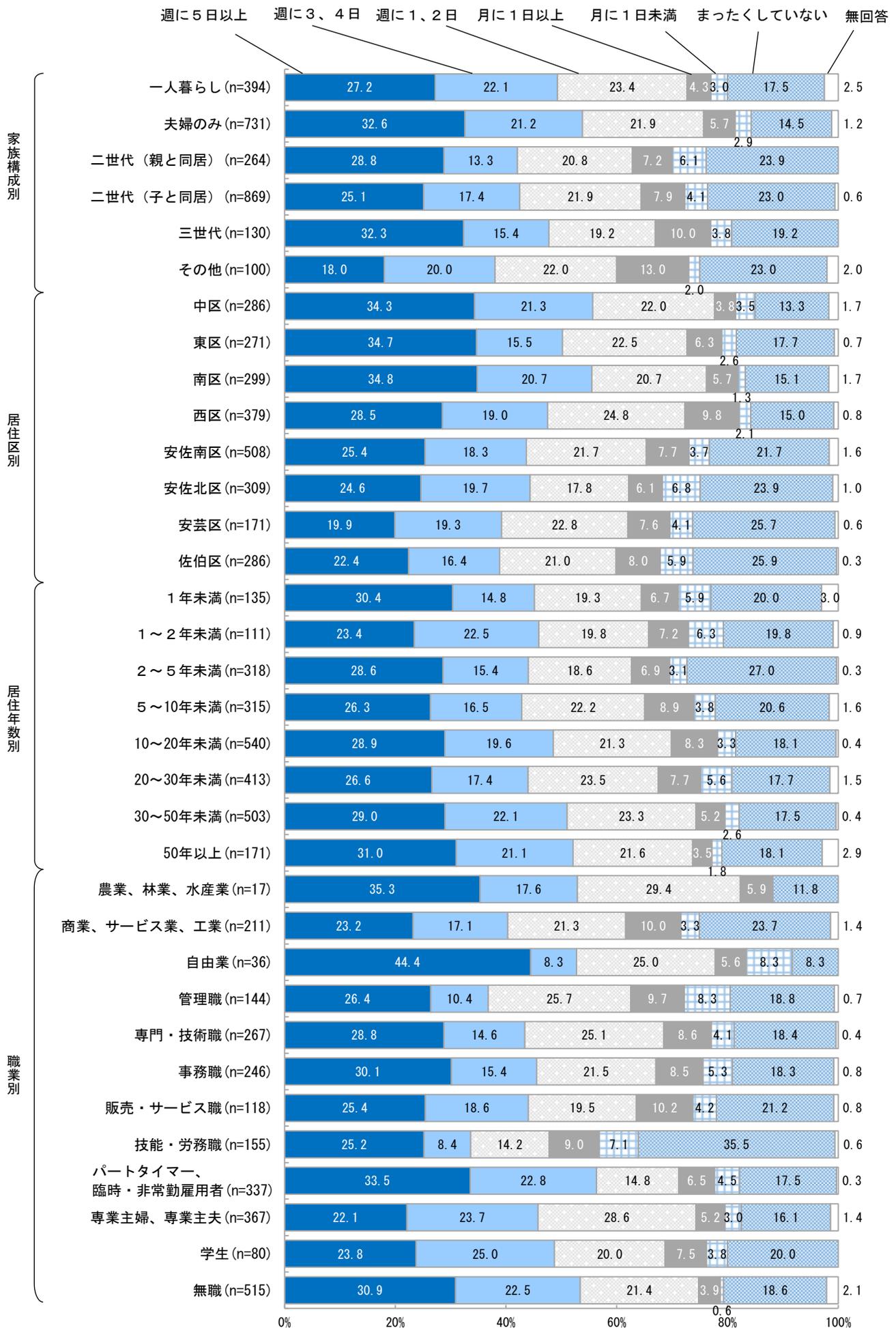
問 18 あなたは、この1年間でトップス広島に加盟するチームの試合を会場で観戦しましたか。次のうちから観戦したチームを選び、いくつでも○を付けてください。





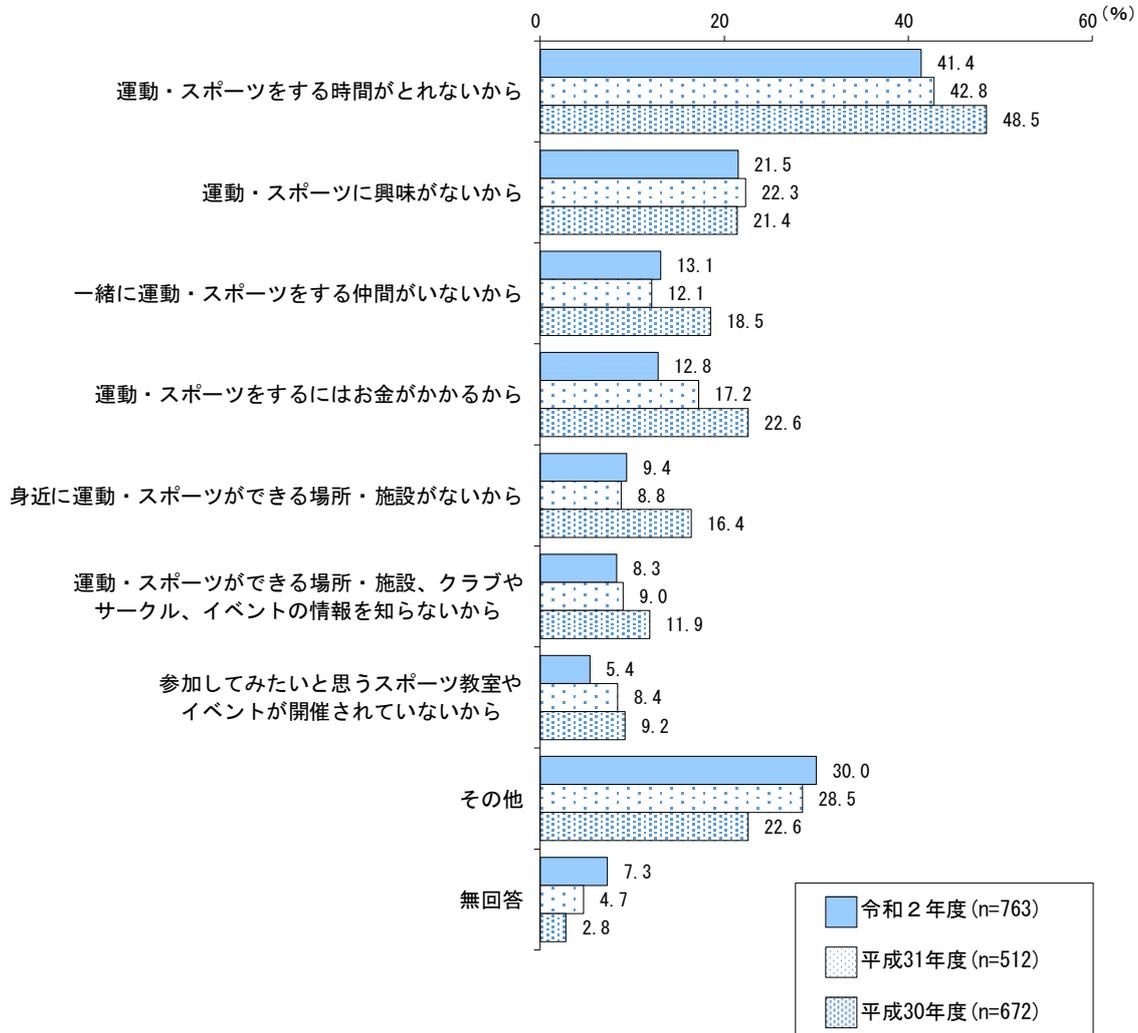
問 19 あなたは、現在、どの程度運動・スポーツ（車・バスなどの代わりに自転車を使った通勤・買い物、ラジオ体操、ウォーキング、一駅分だけ歩く、積極的な階段利用など、軽い運動を含む。）をしていますか。

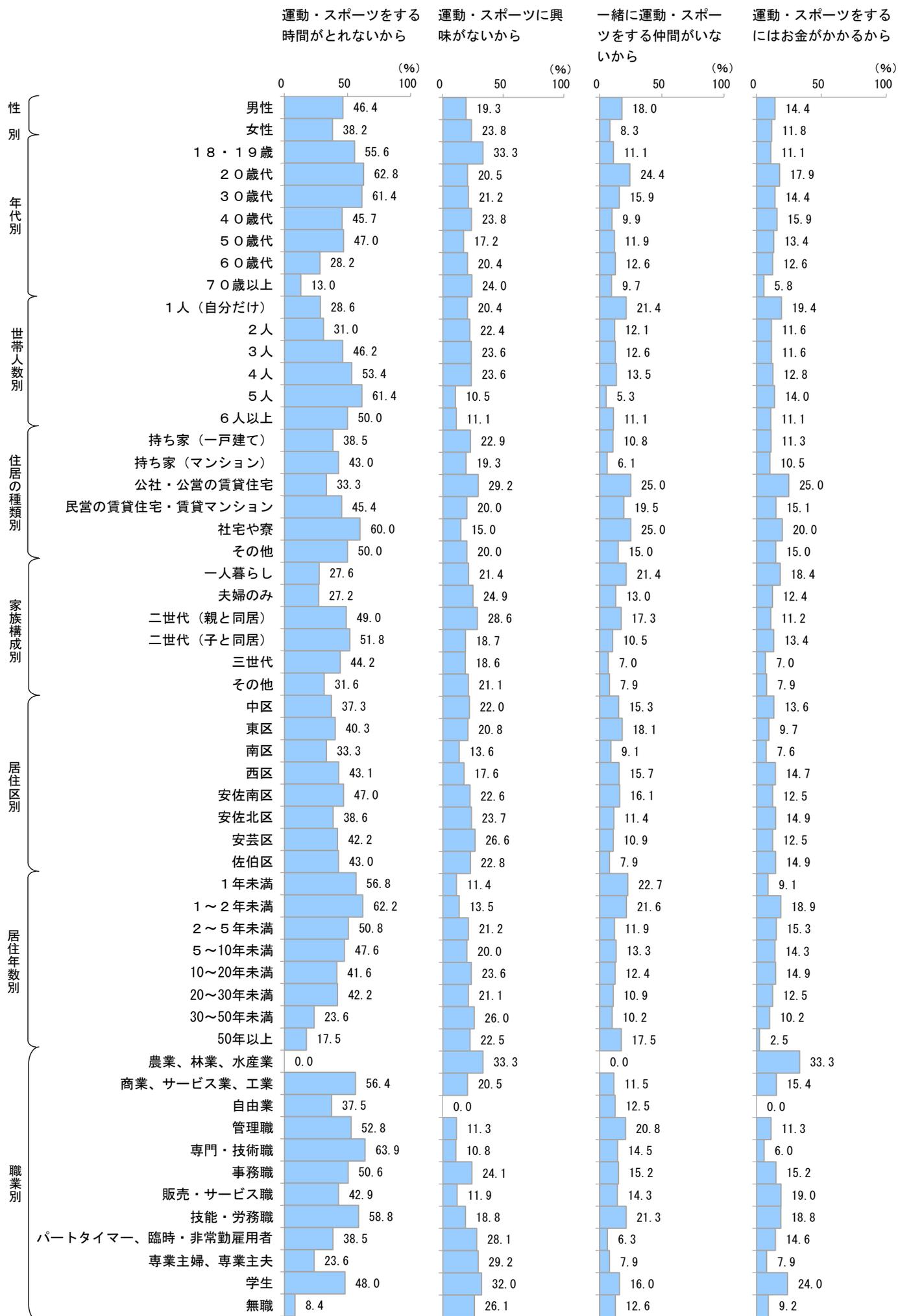




（「問 19」で「4. 月に1日以上」、「5. 月に1日未満」、「6. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）

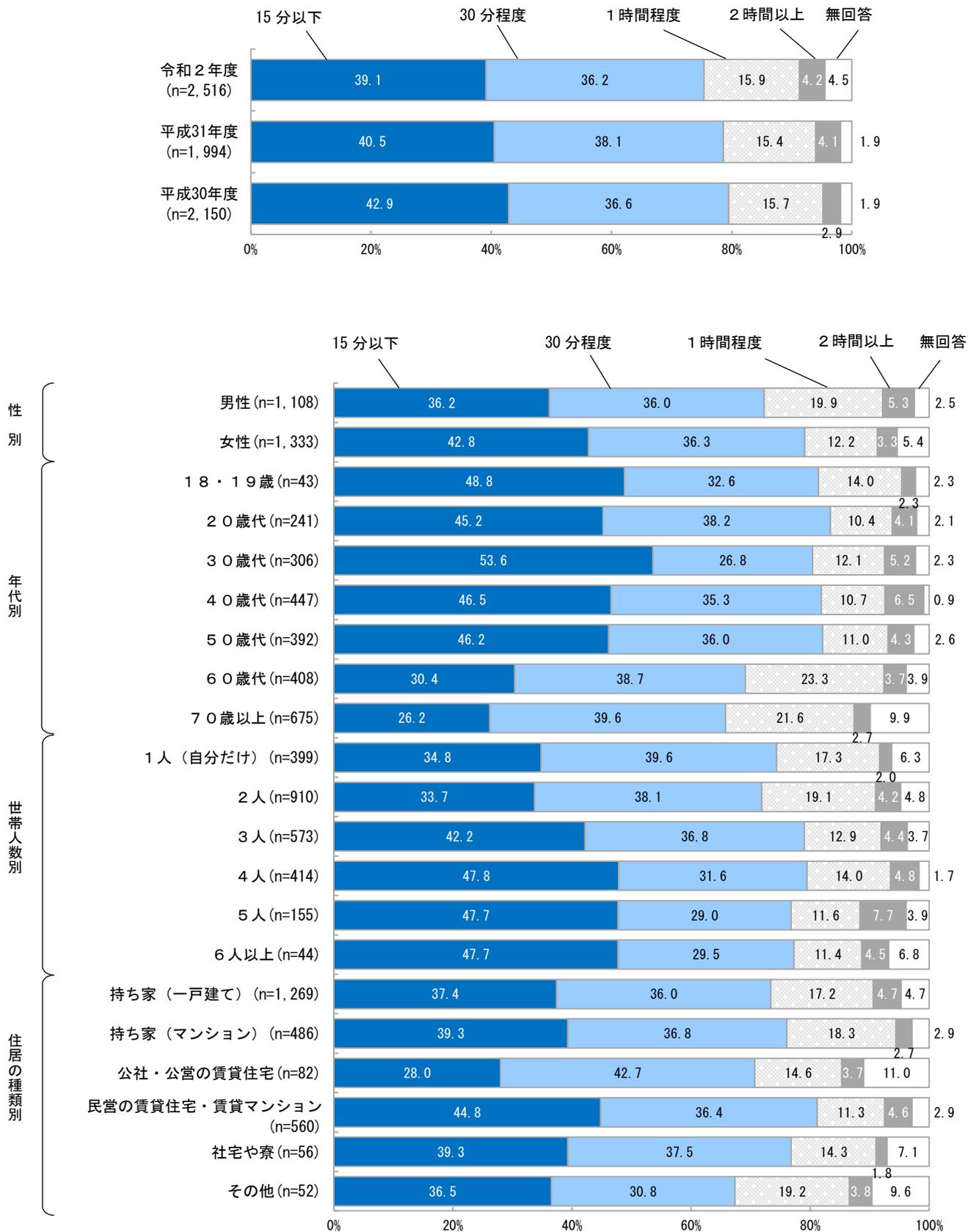
問 20 あなたの運動・スポーツの実施を妨げている要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

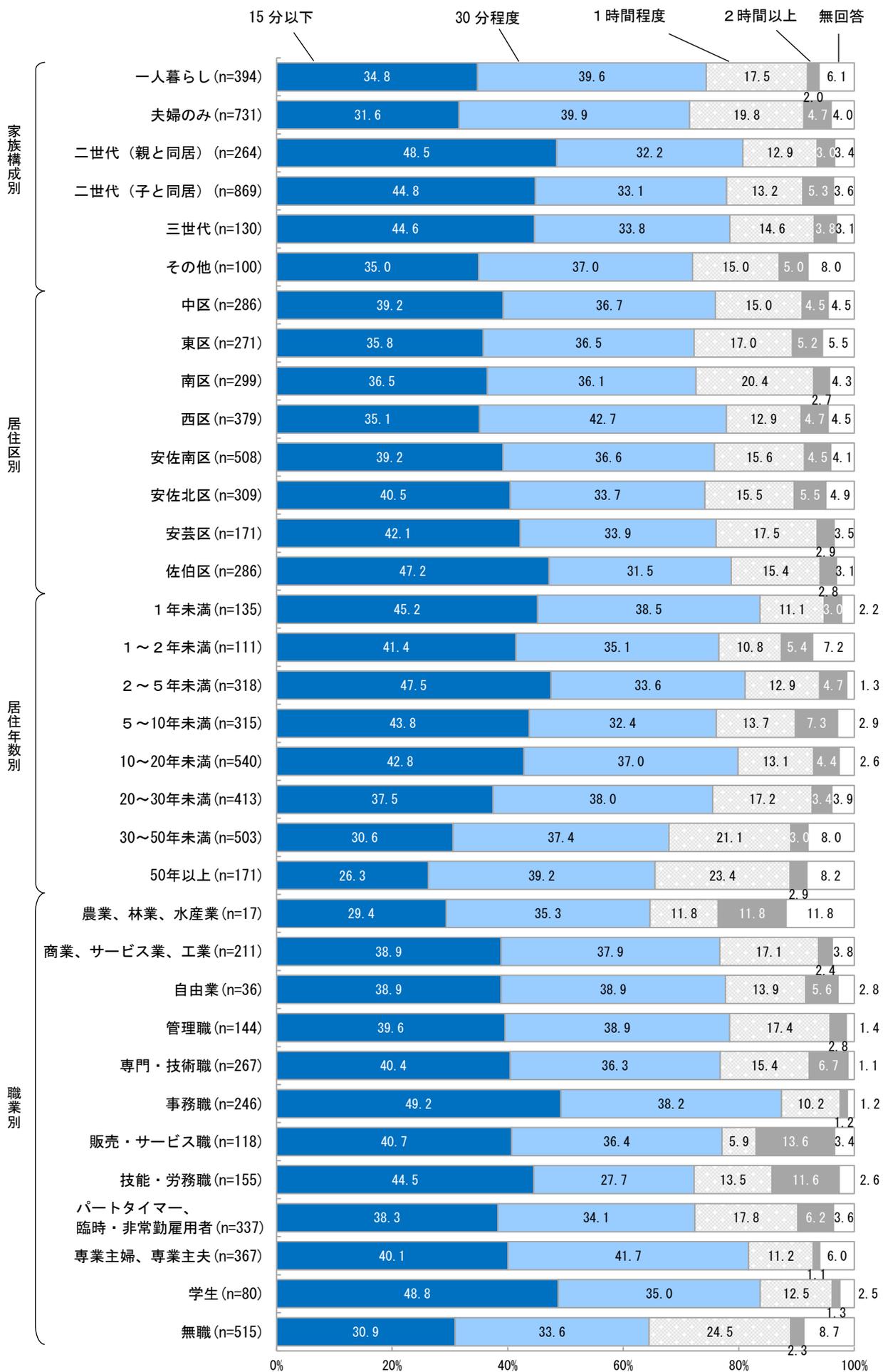




【8 健康・福祉について】

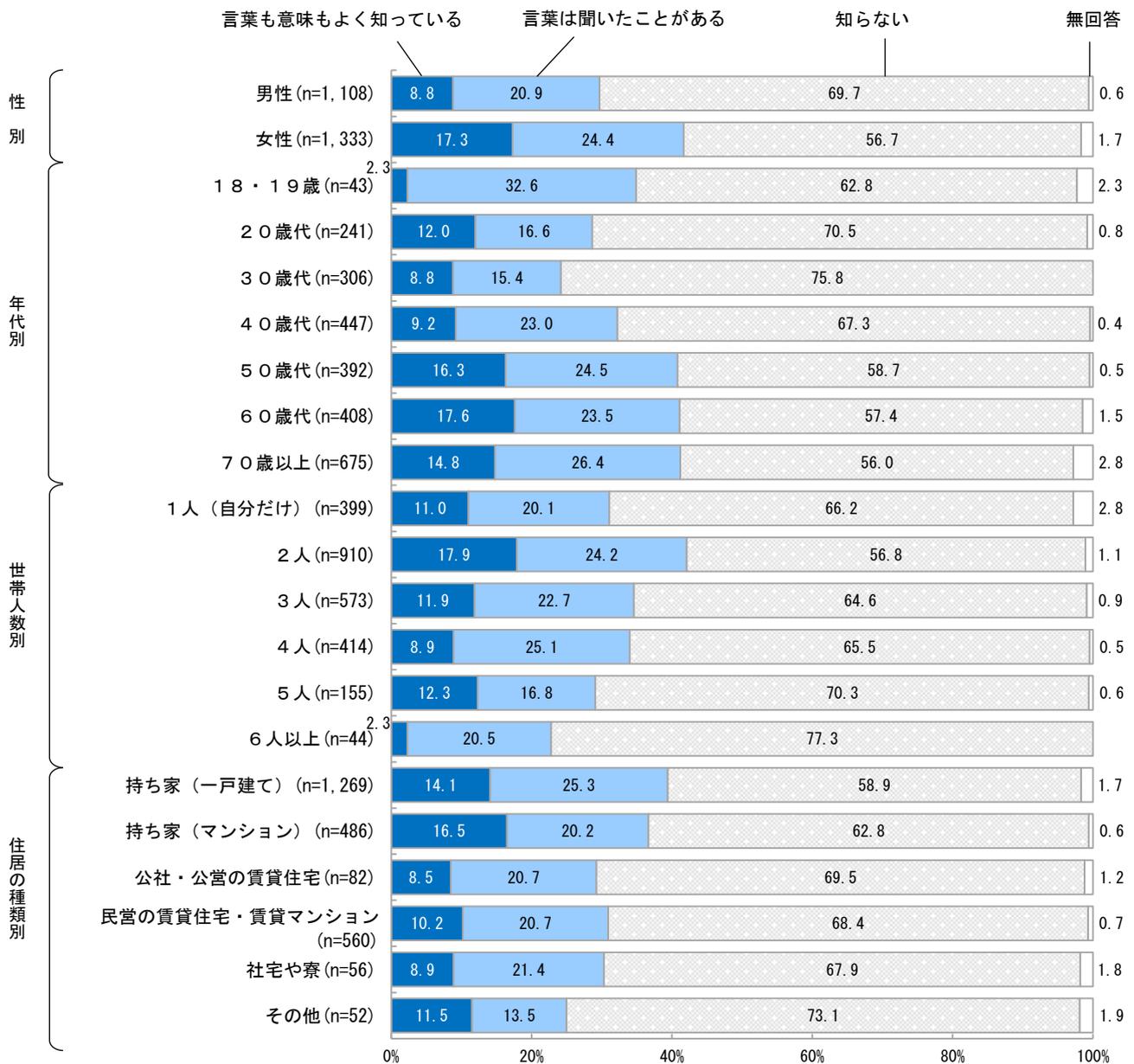
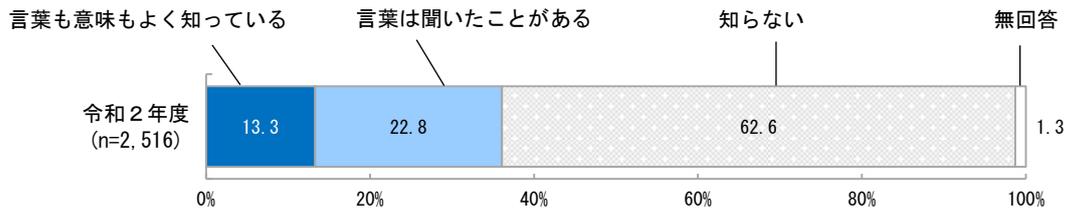
問 21 あなたは、健康のために1日何分くらい歩いていますか。

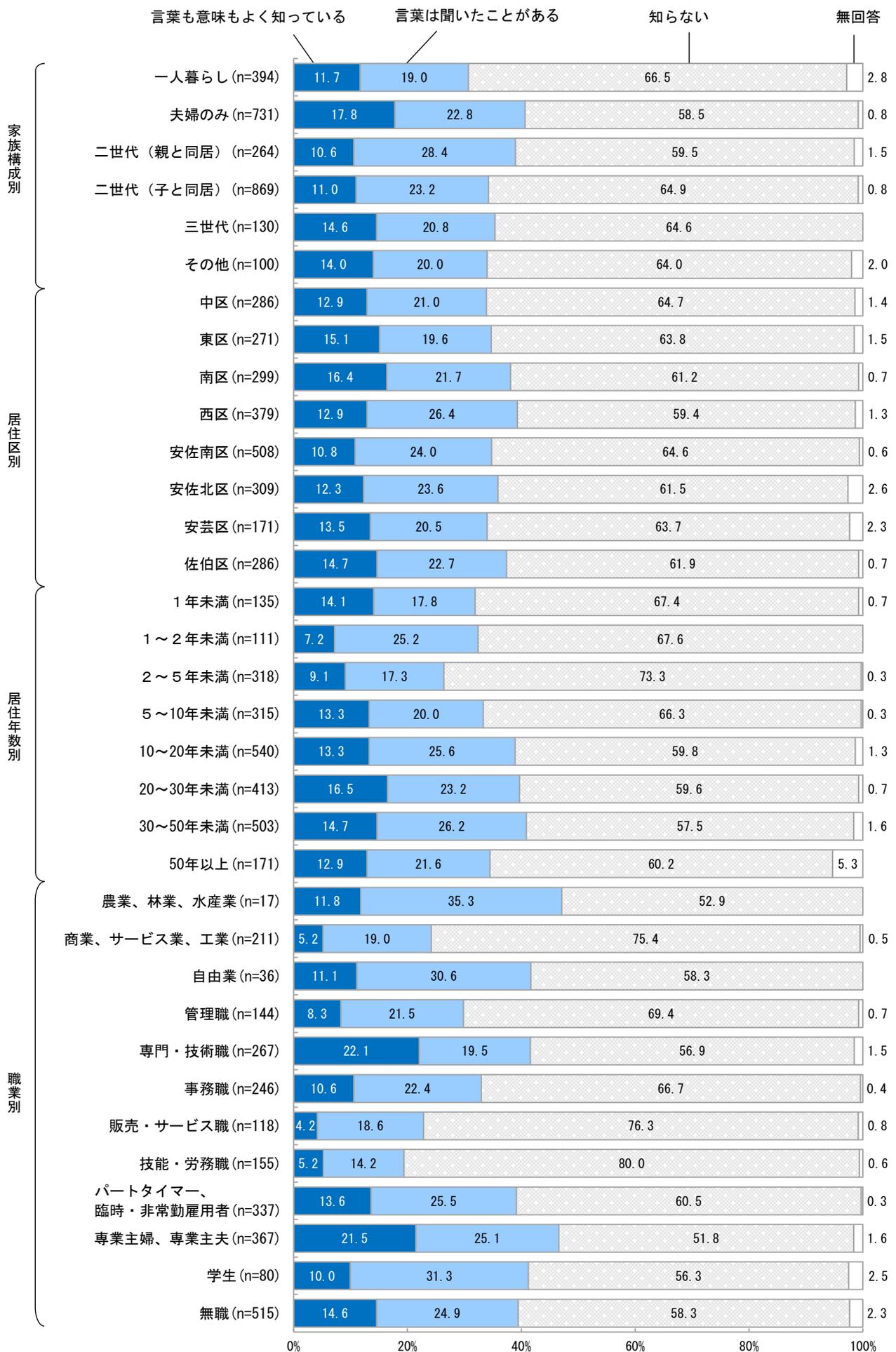




問 22 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」を知っていますか。

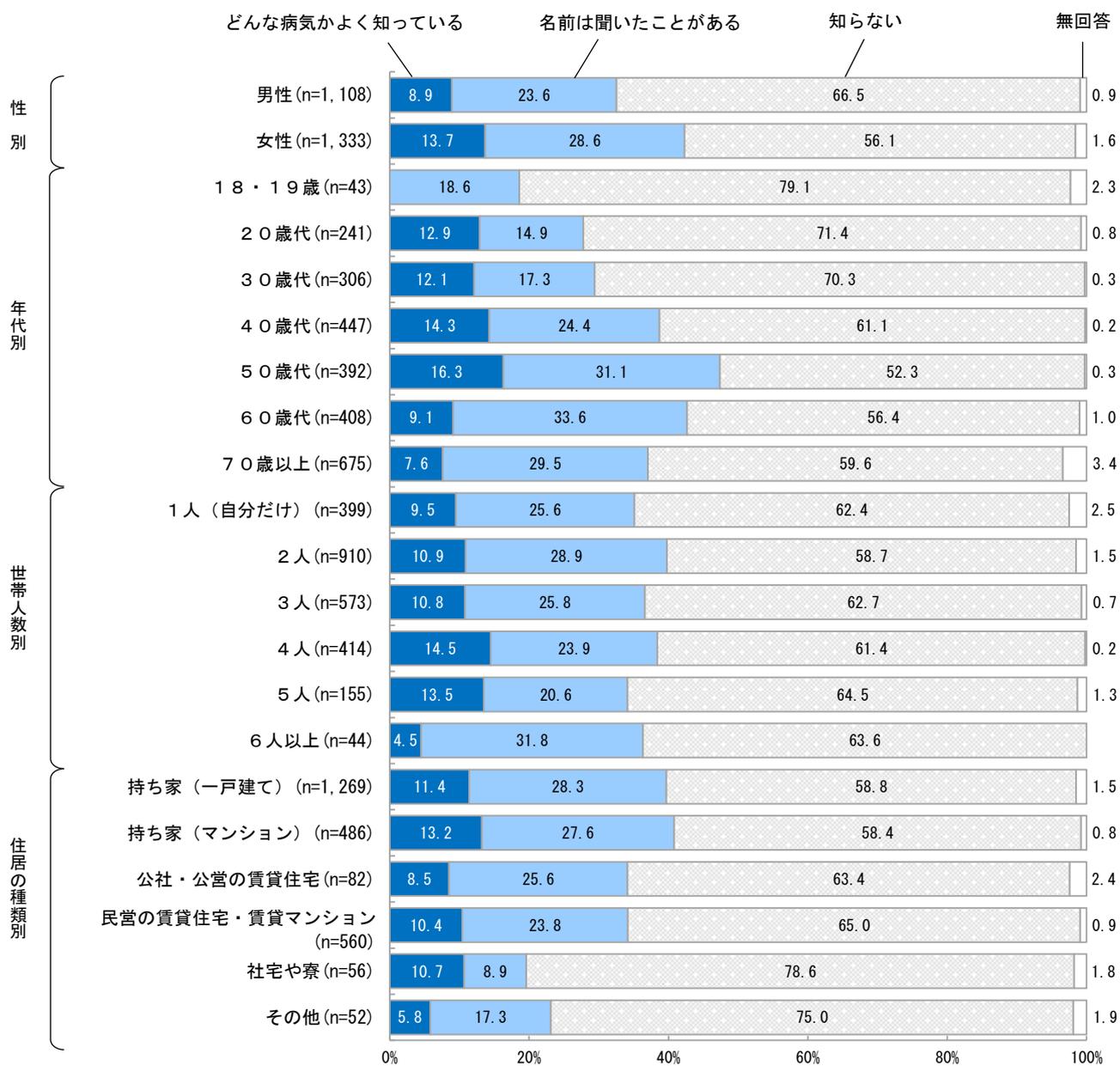
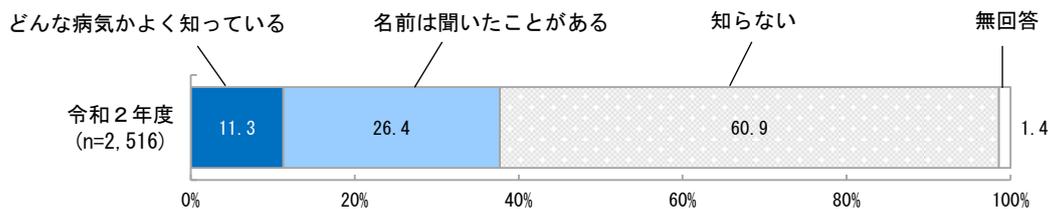
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

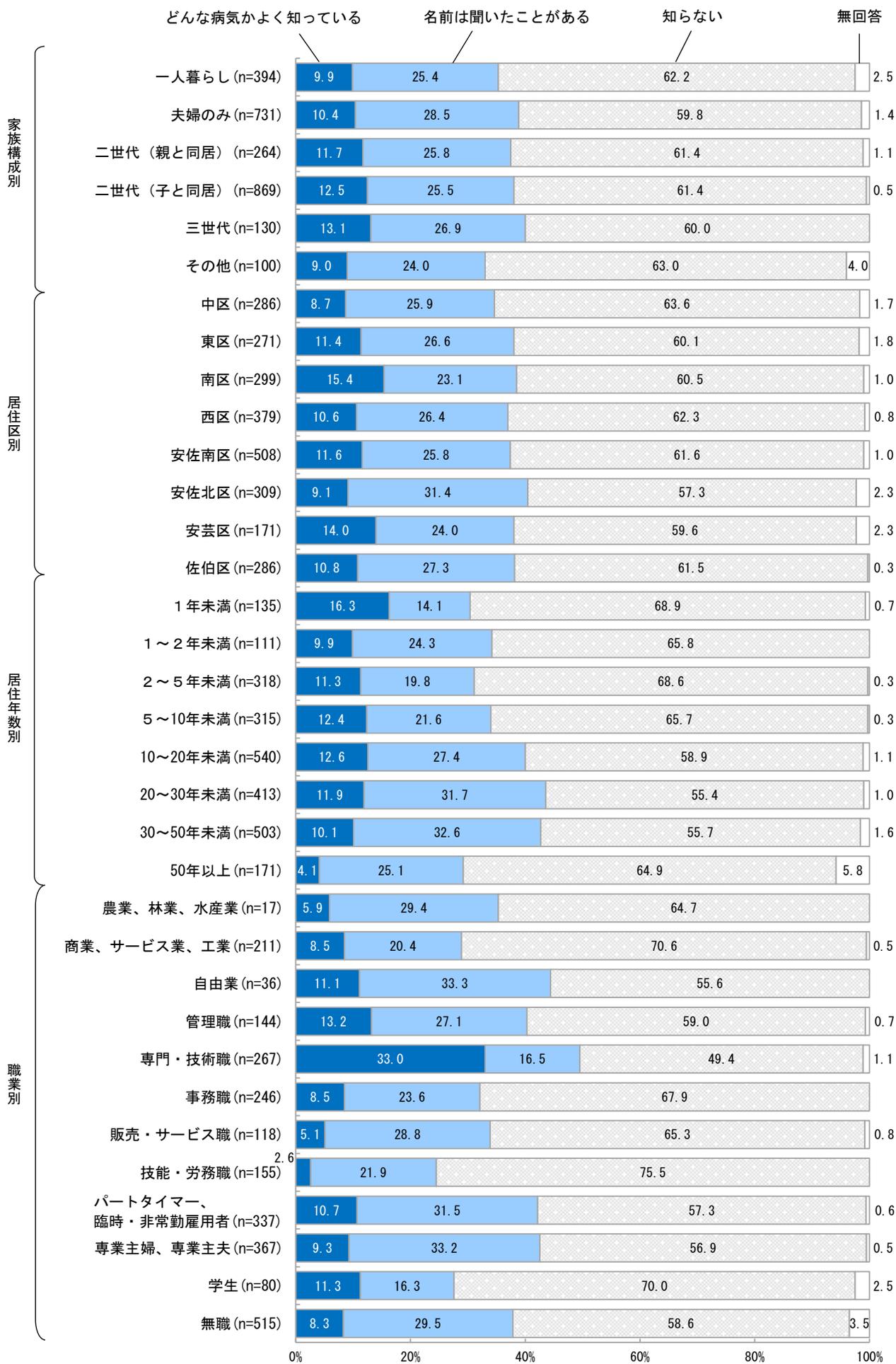




問 23 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」を知っていますか。

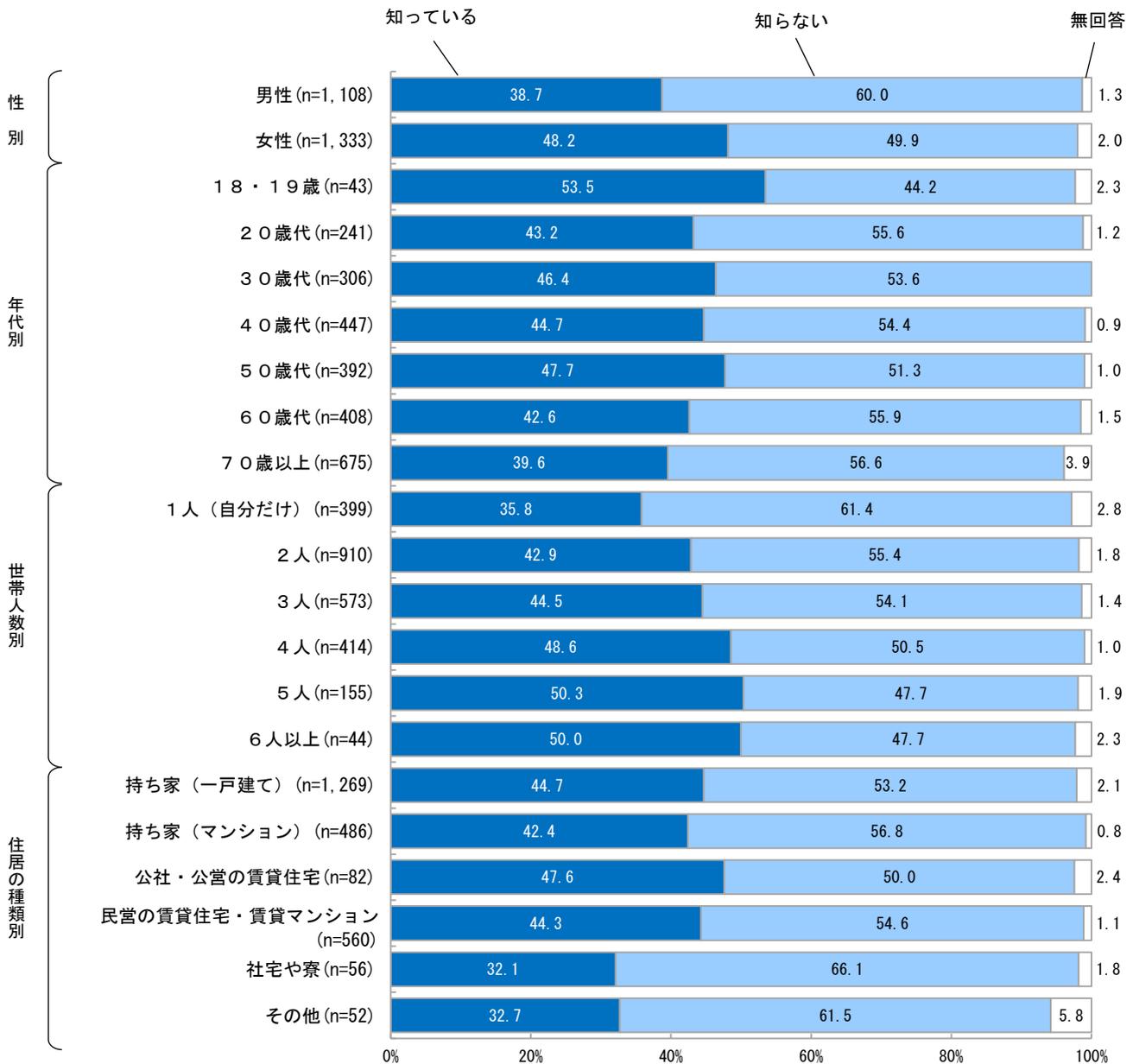
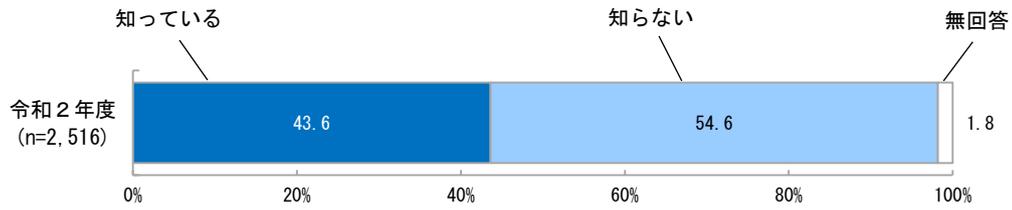
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

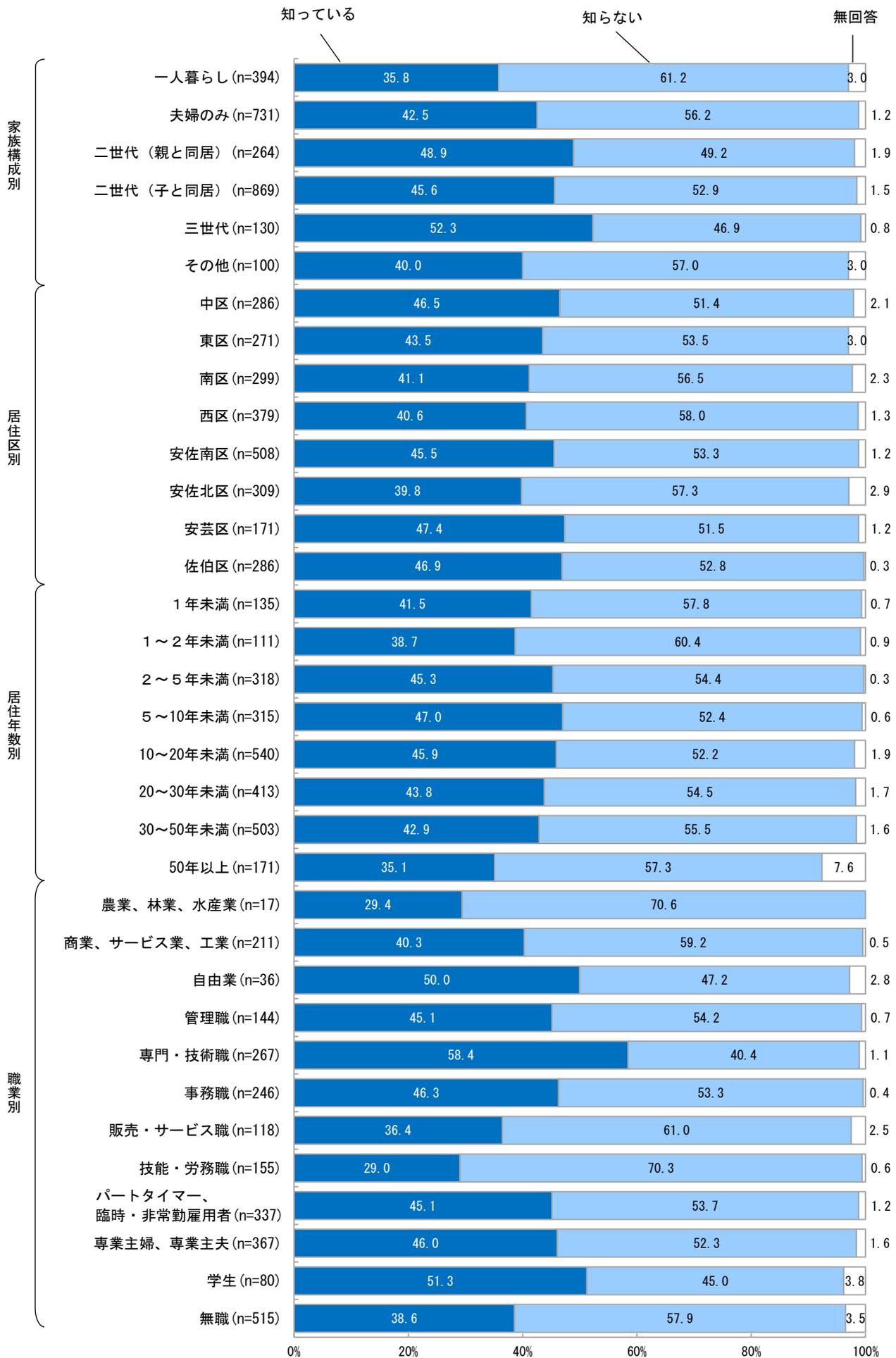




問 24 あなたは、心の悩みや不安に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

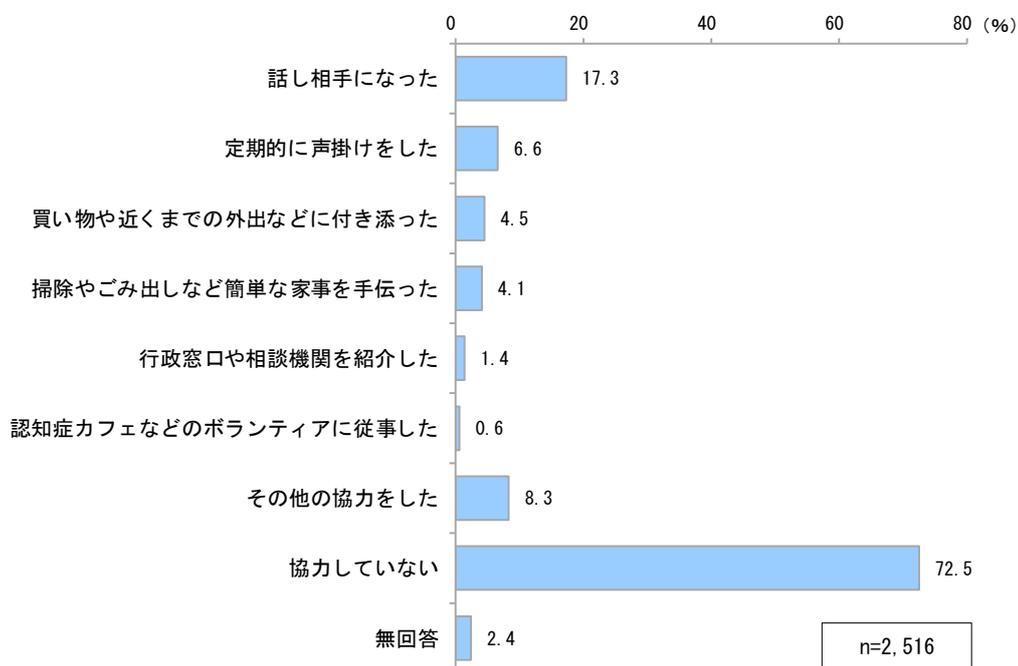
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

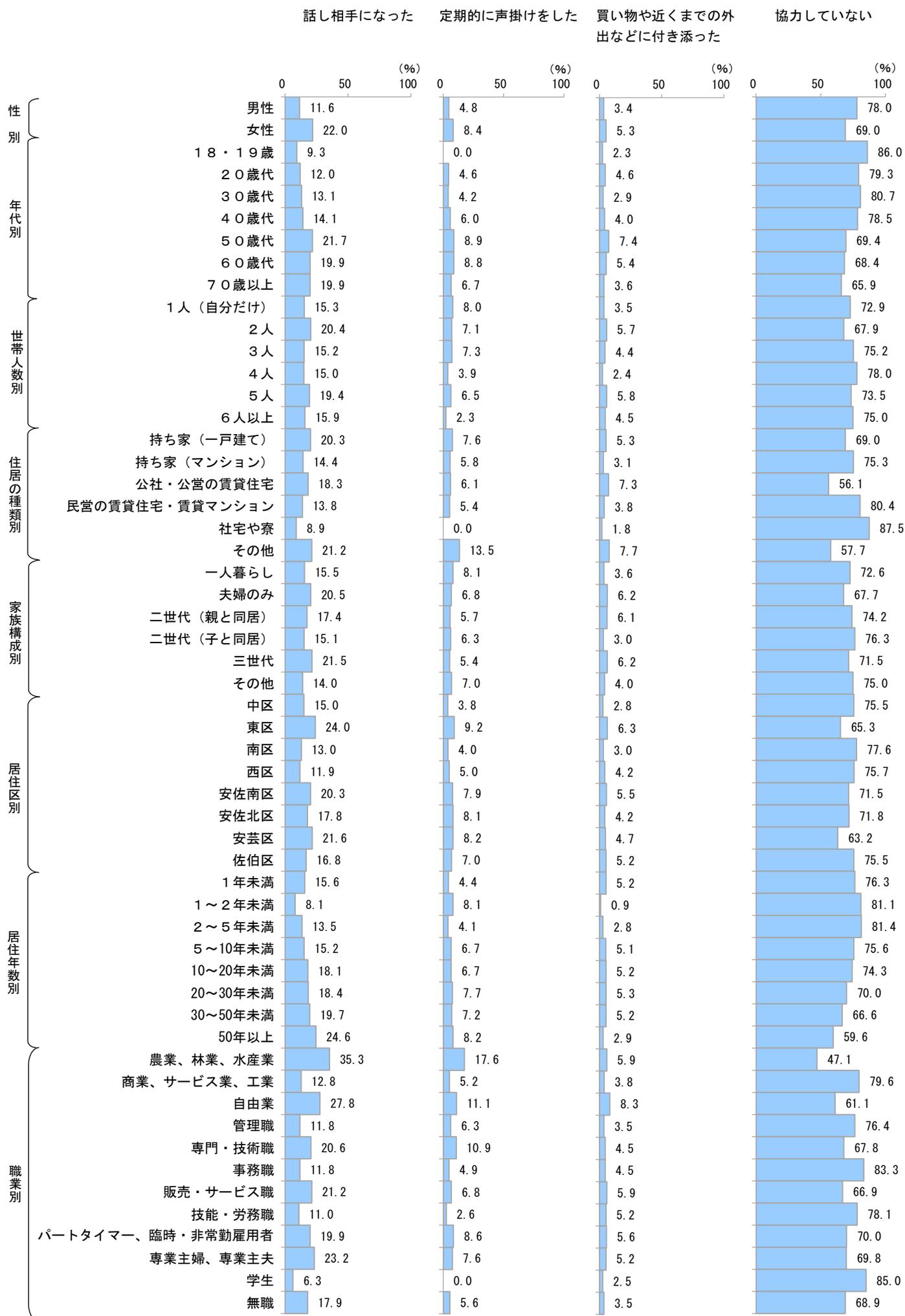




問 25 あなたは、この1年間に、認知症の人又はその家族に対して何らかの協力をしましたか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

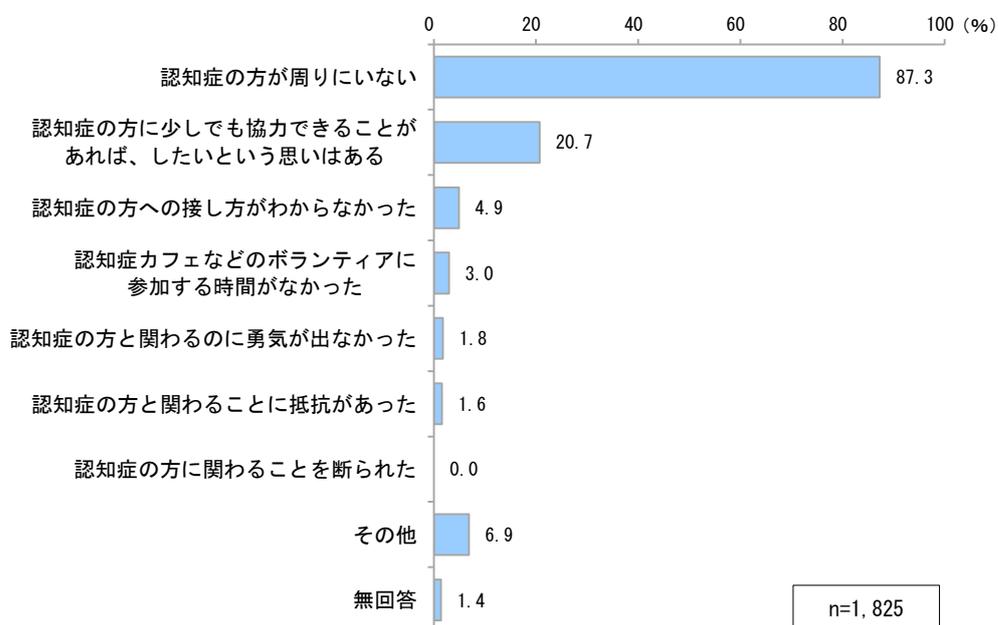
※平成30年度及び平成31年度にはない問

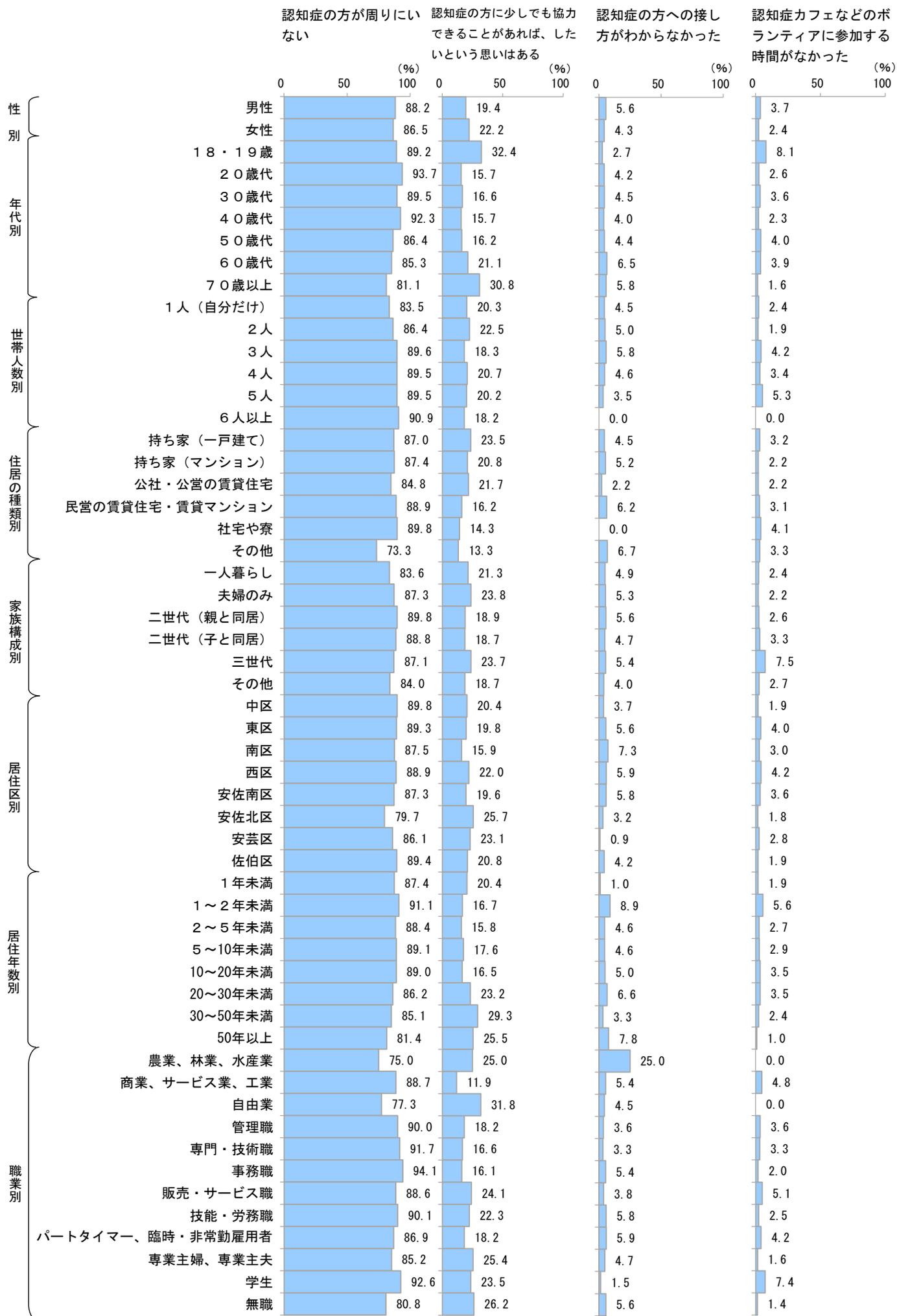




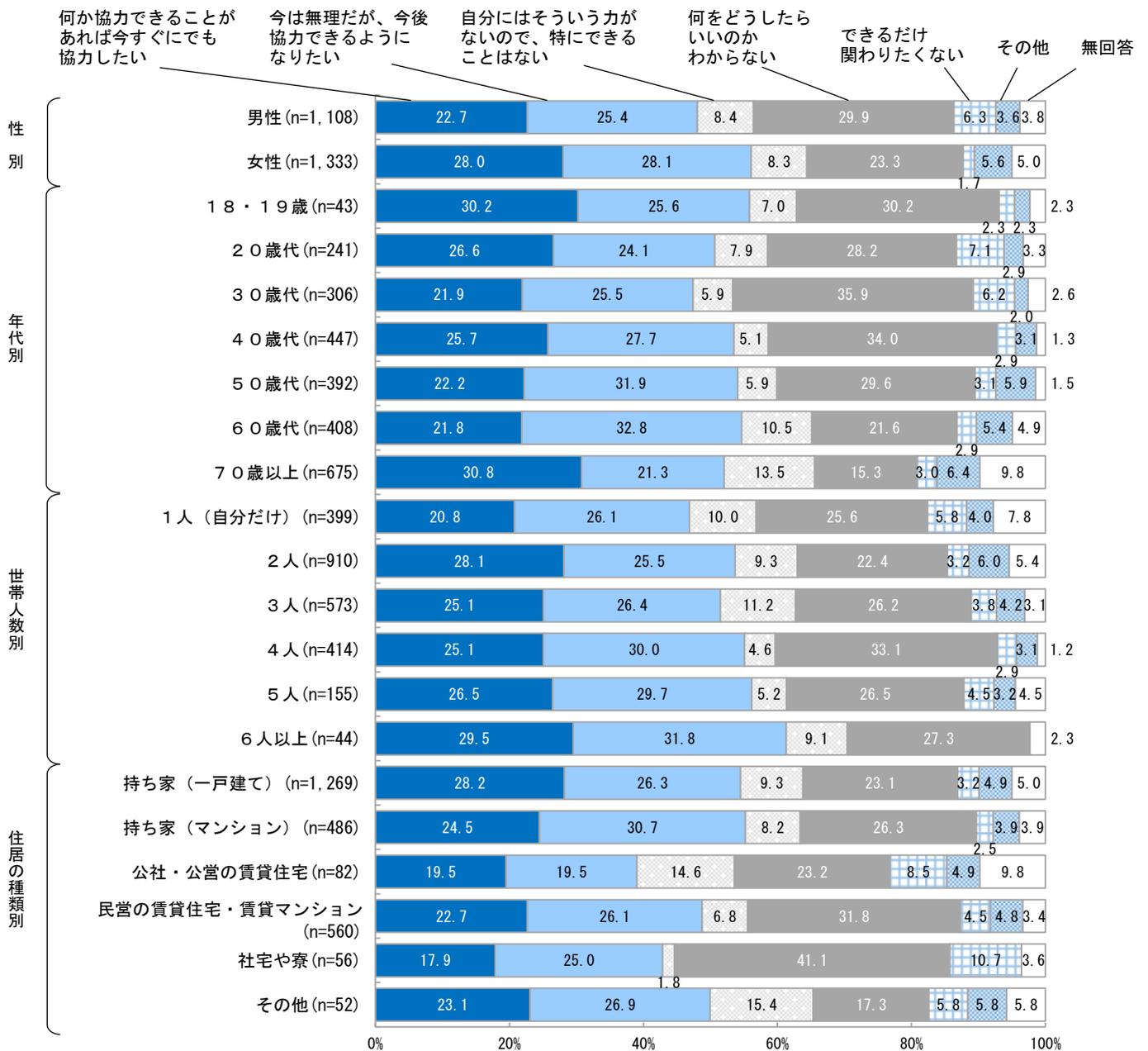
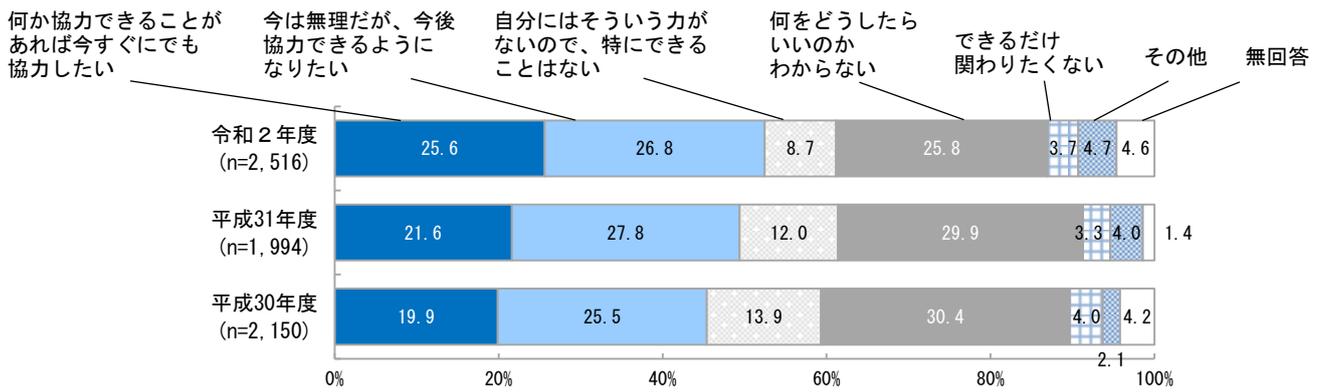
（「問 25」で「8. 協力していない」と答えた方におたずねします。）  
問 26 協力をしなかった理由は何ですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

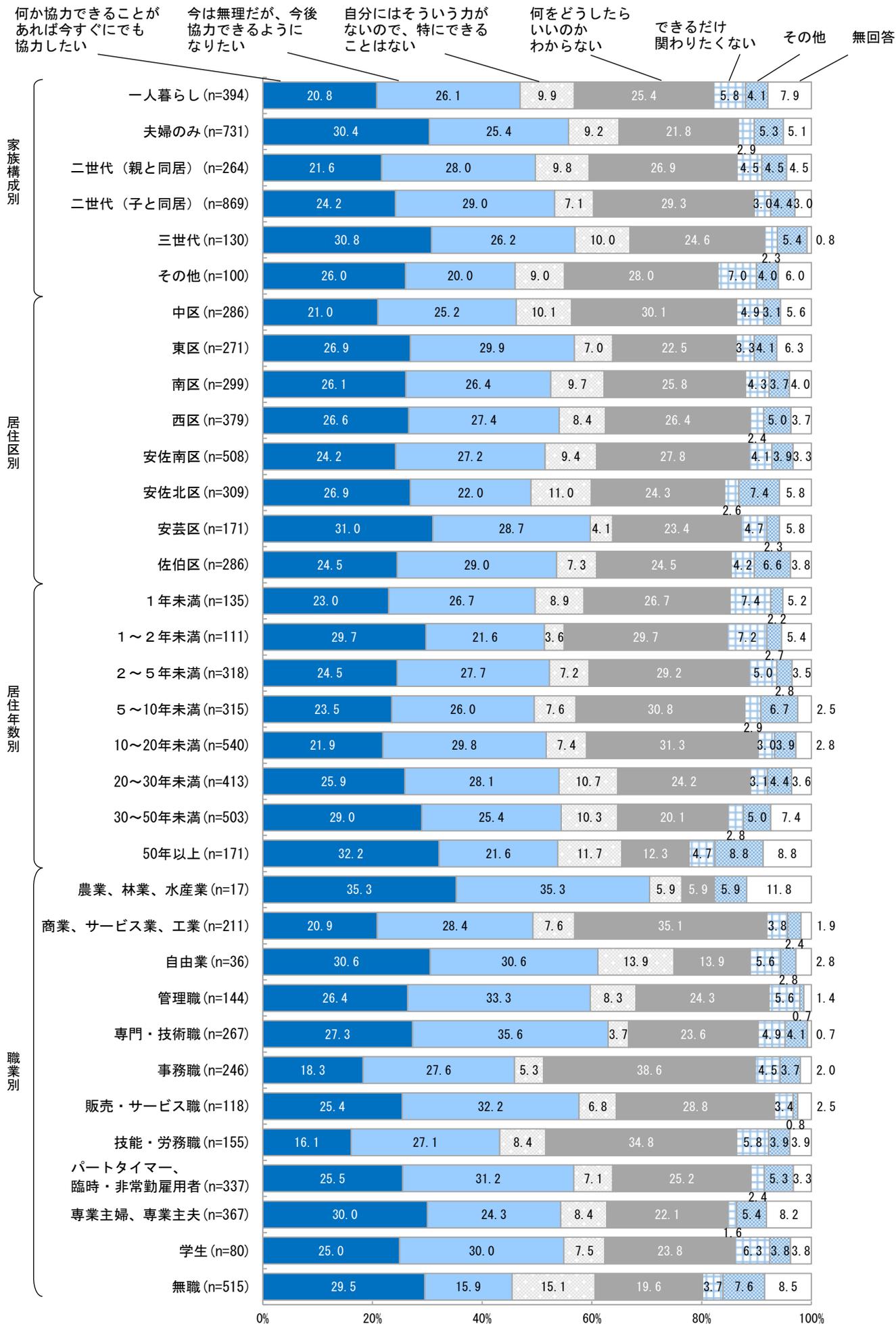
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問





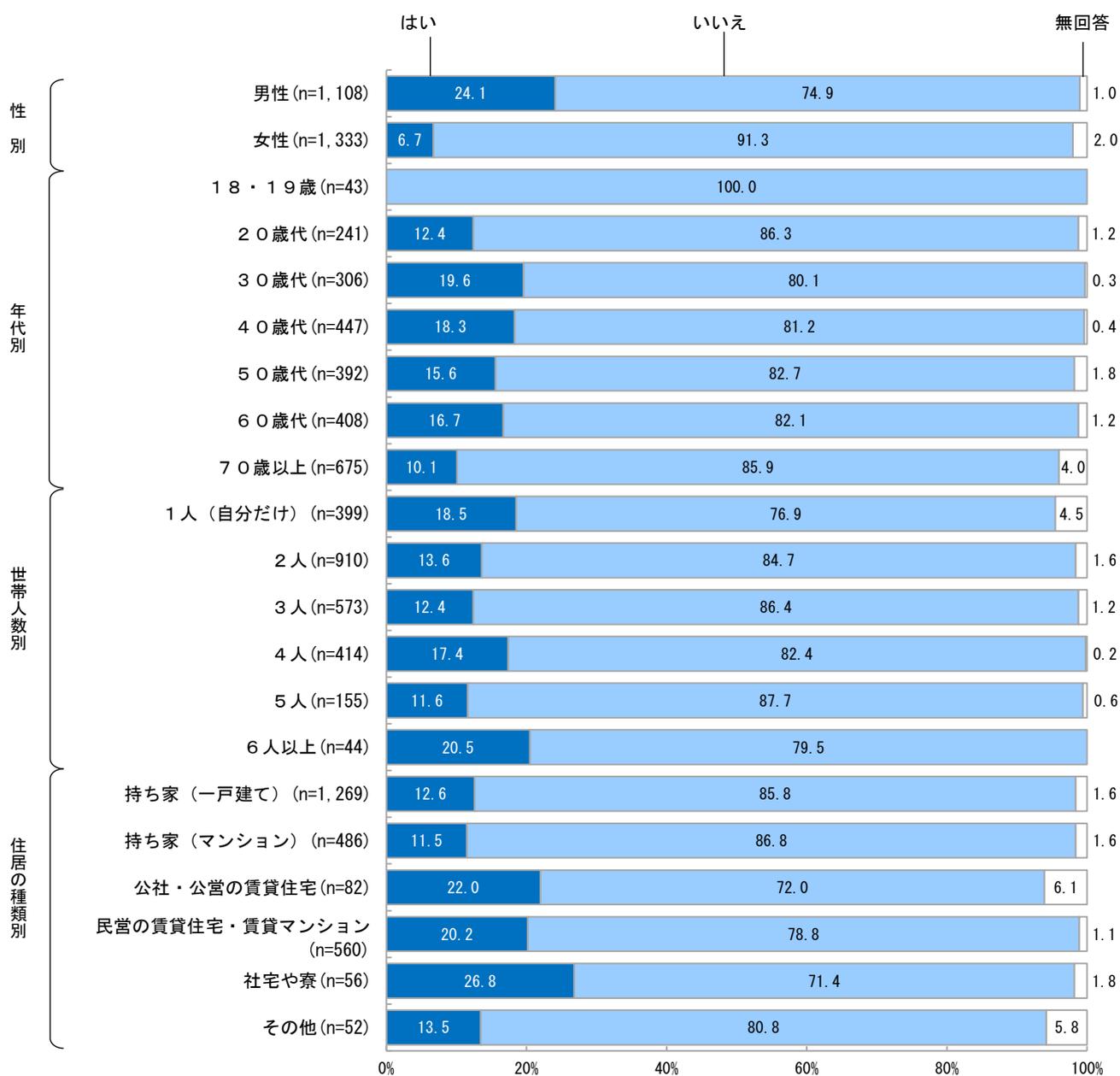
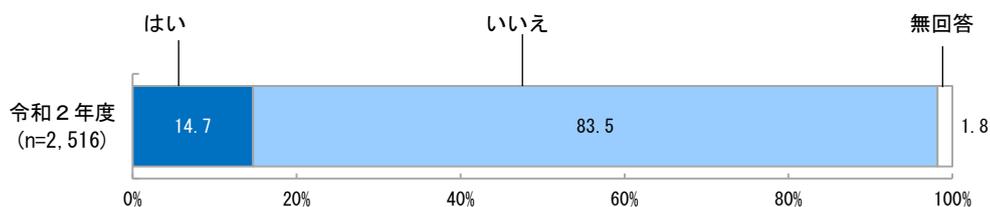
問 27 認知症の方が近所にいた場合、あなた自身はどのように感じ、どう行動したいですか。





問 28 あなたは喫煙することができますか。

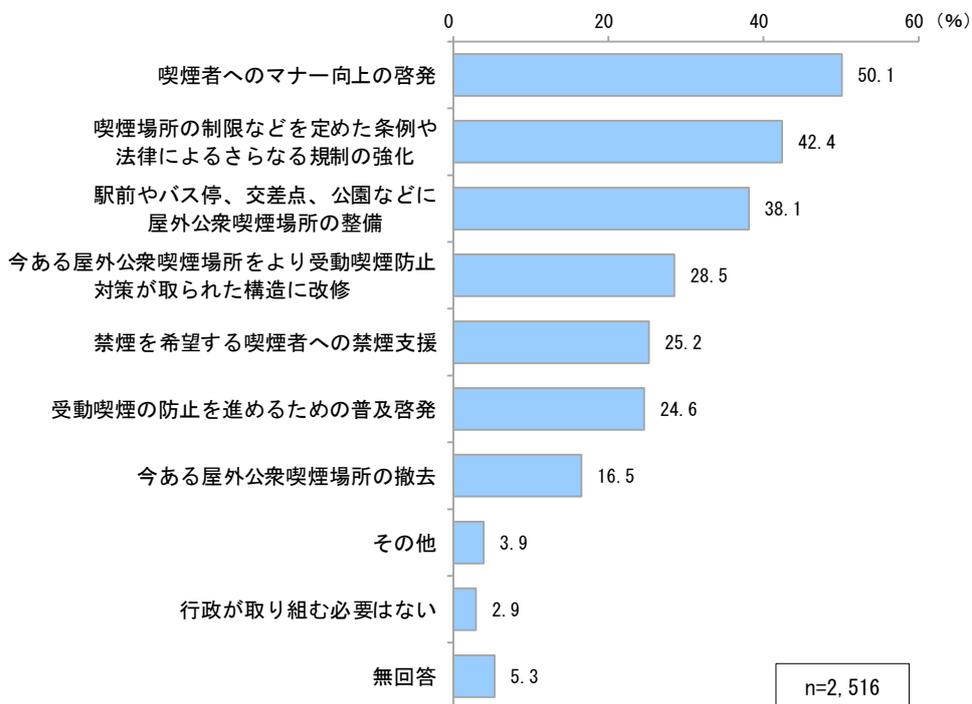
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

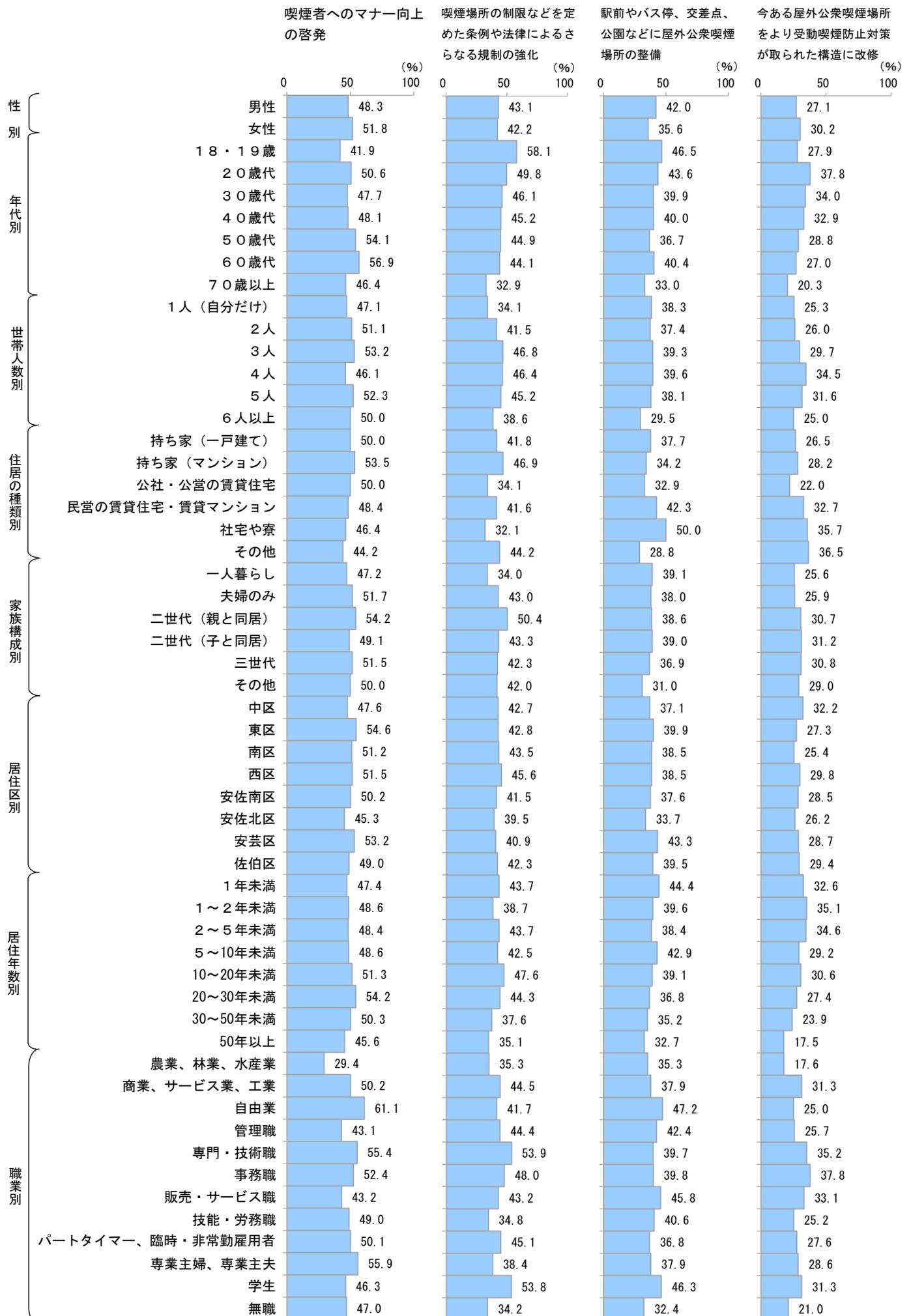




問 29 受動喫煙防止を効果的に進めるために行政が取り組むことが望ましいと思う対策はどれですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

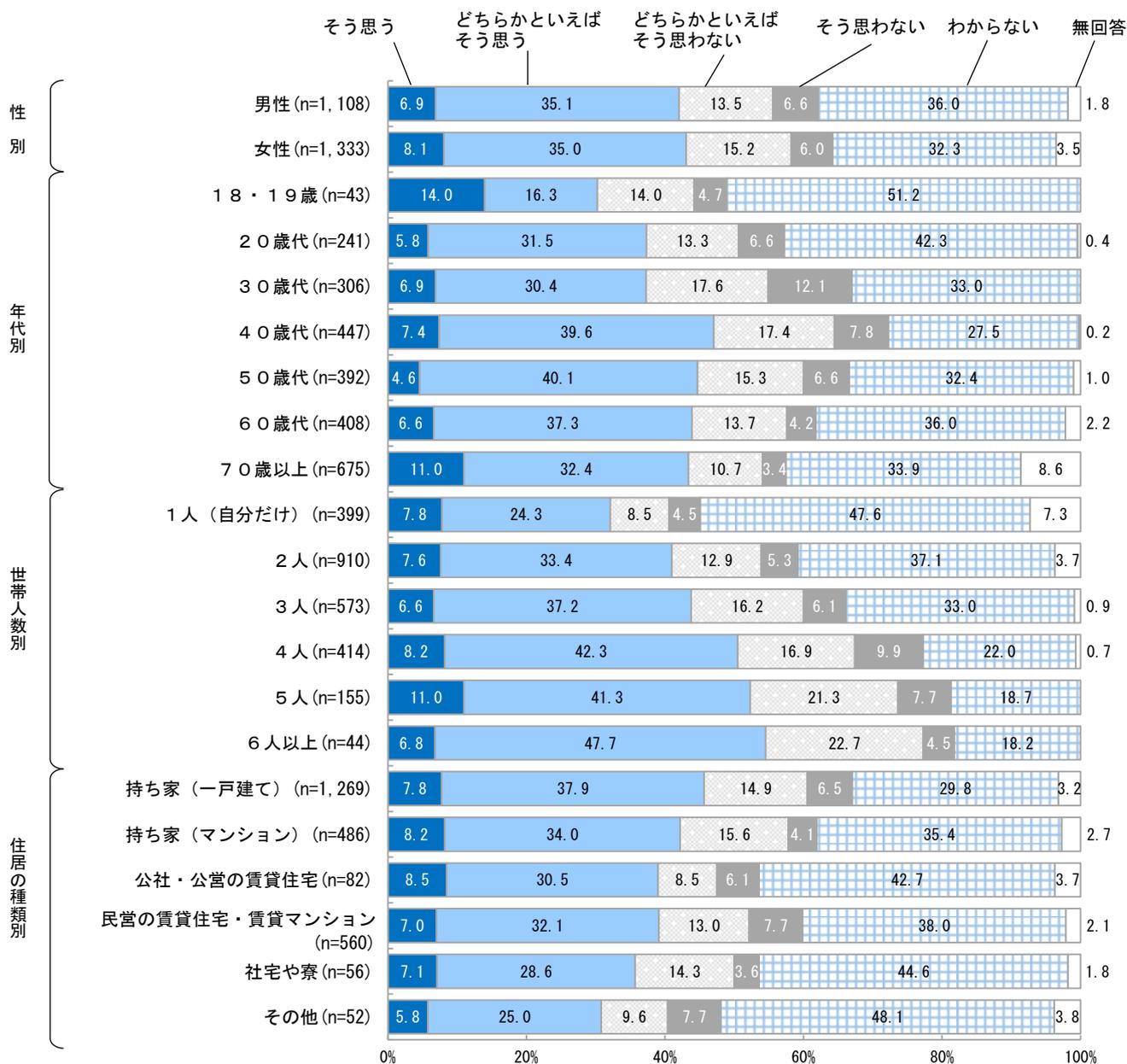
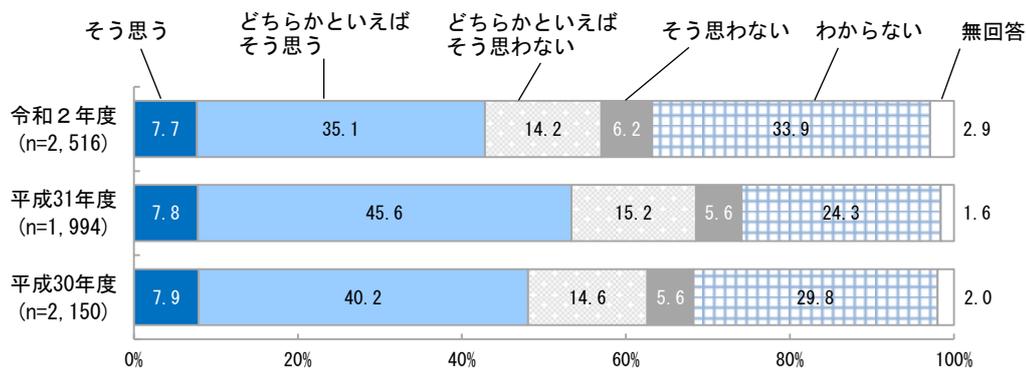
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

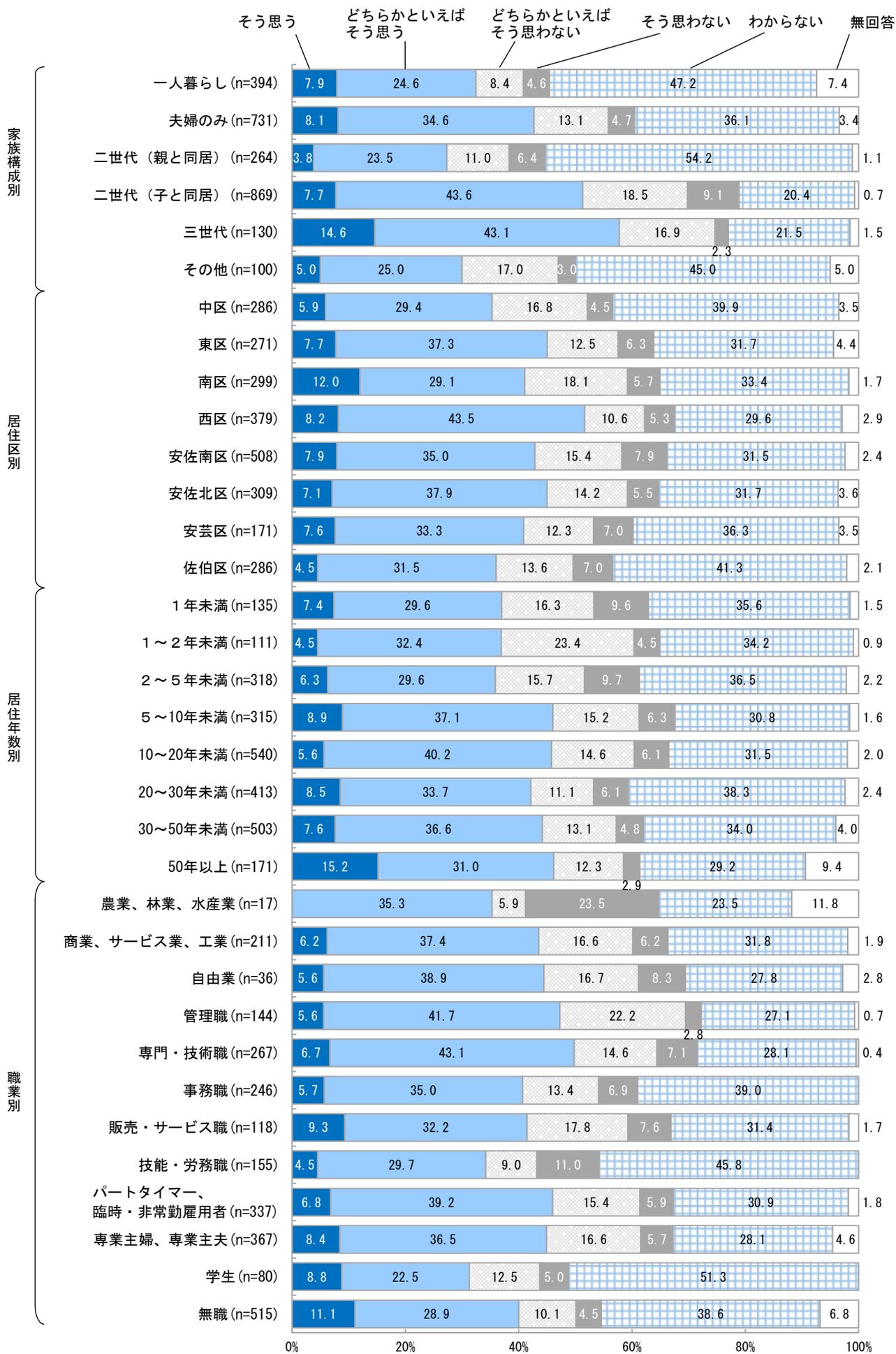




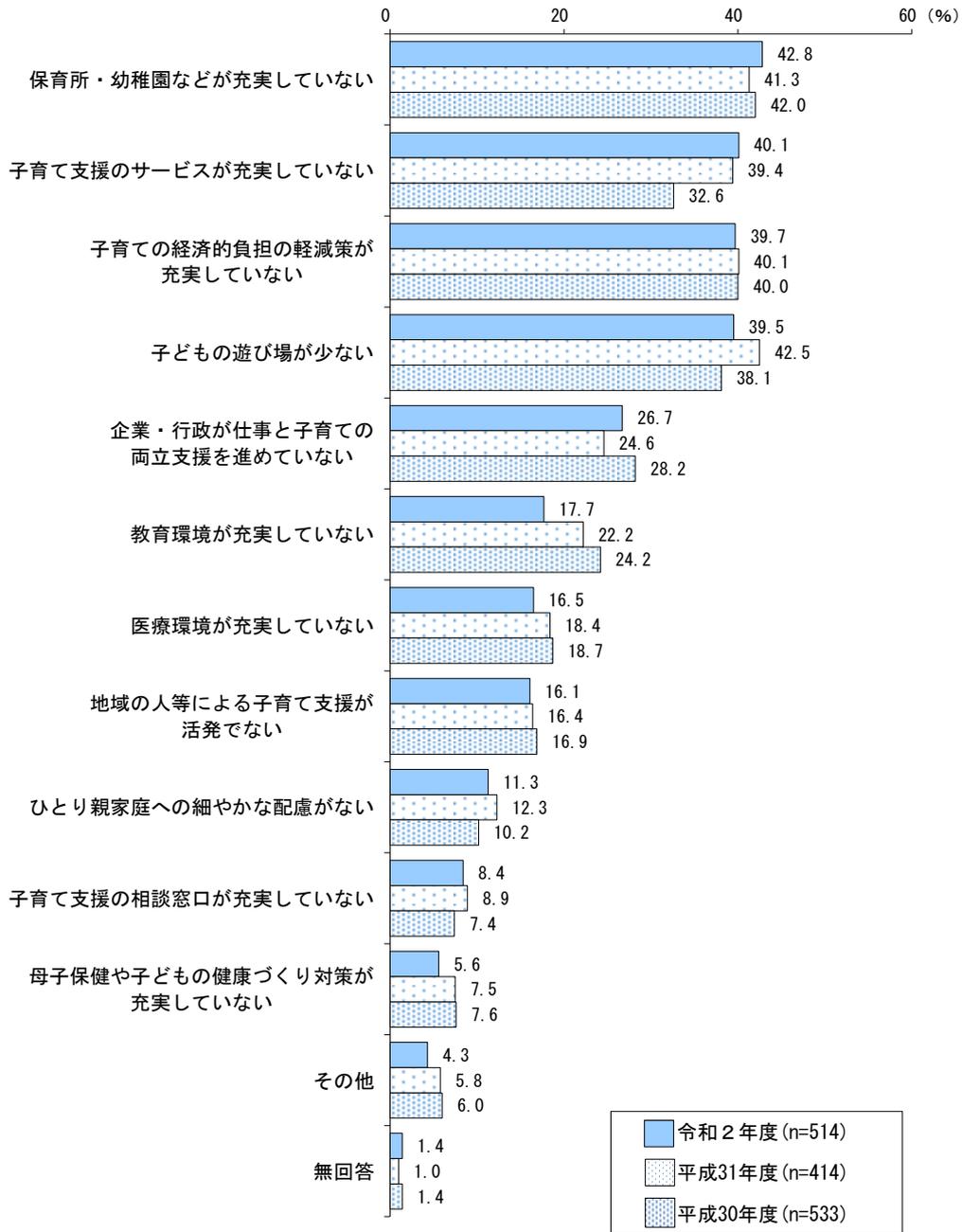
【9 結婚・出産・子育てについて】

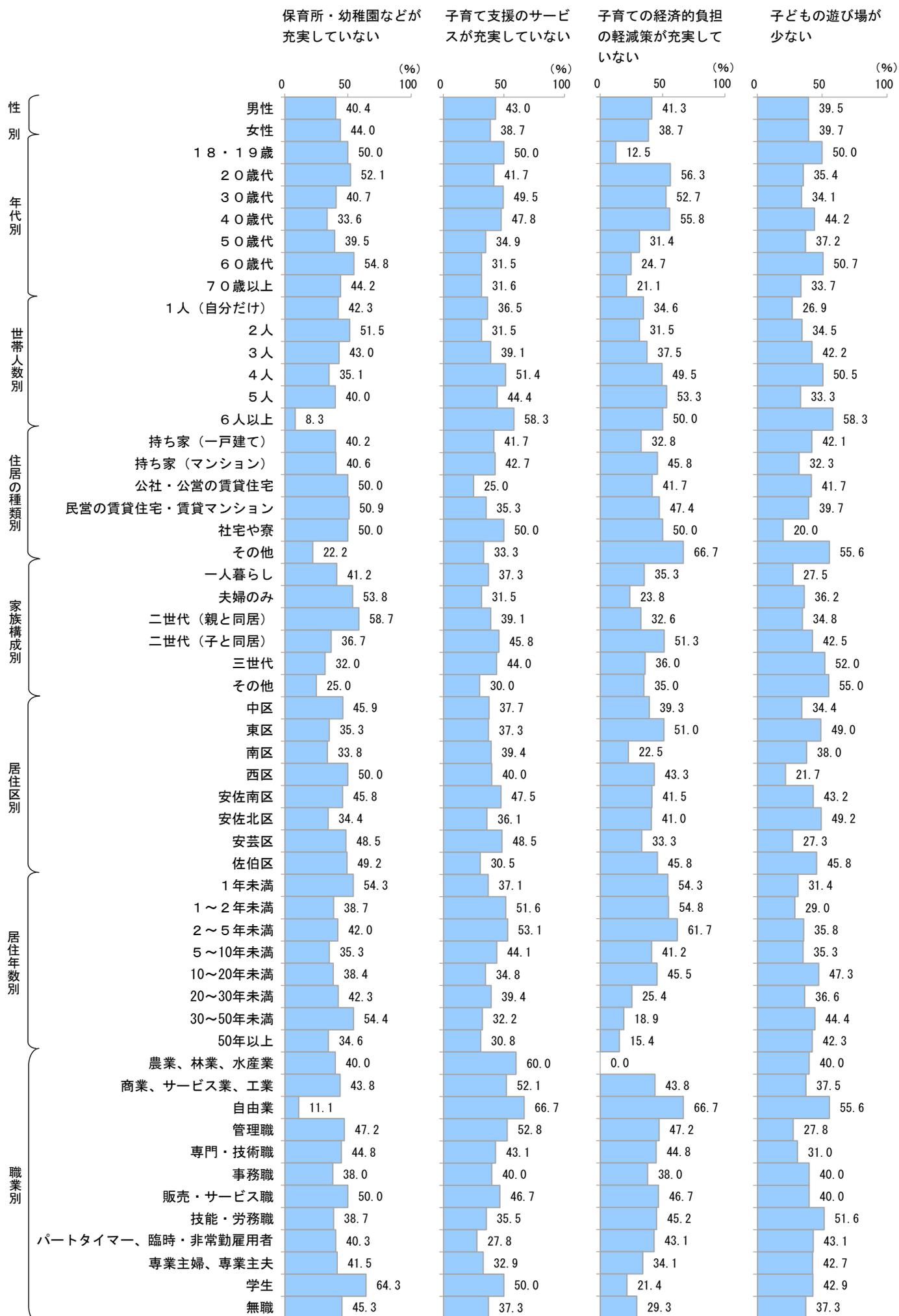
問 30 あなたは、広島市は子育てしやすいまちだと思いますか。





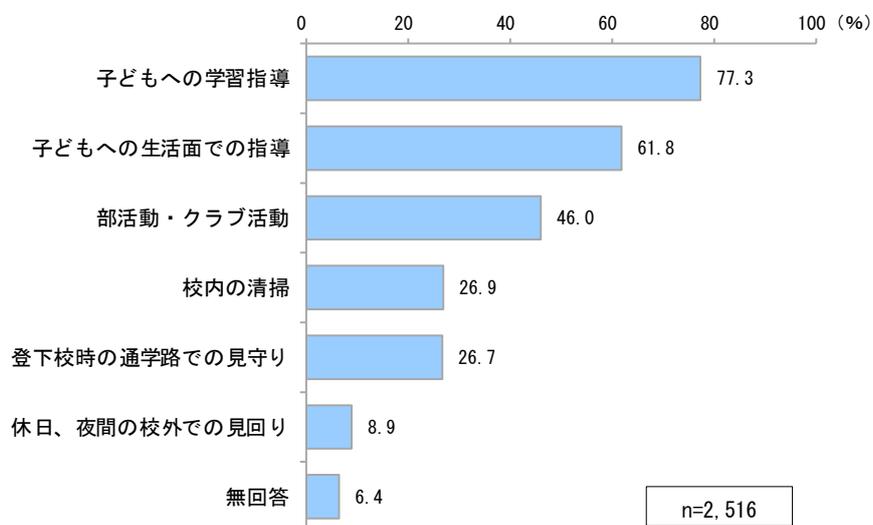
（「問 30」で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。）  
 問 31 その理由は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

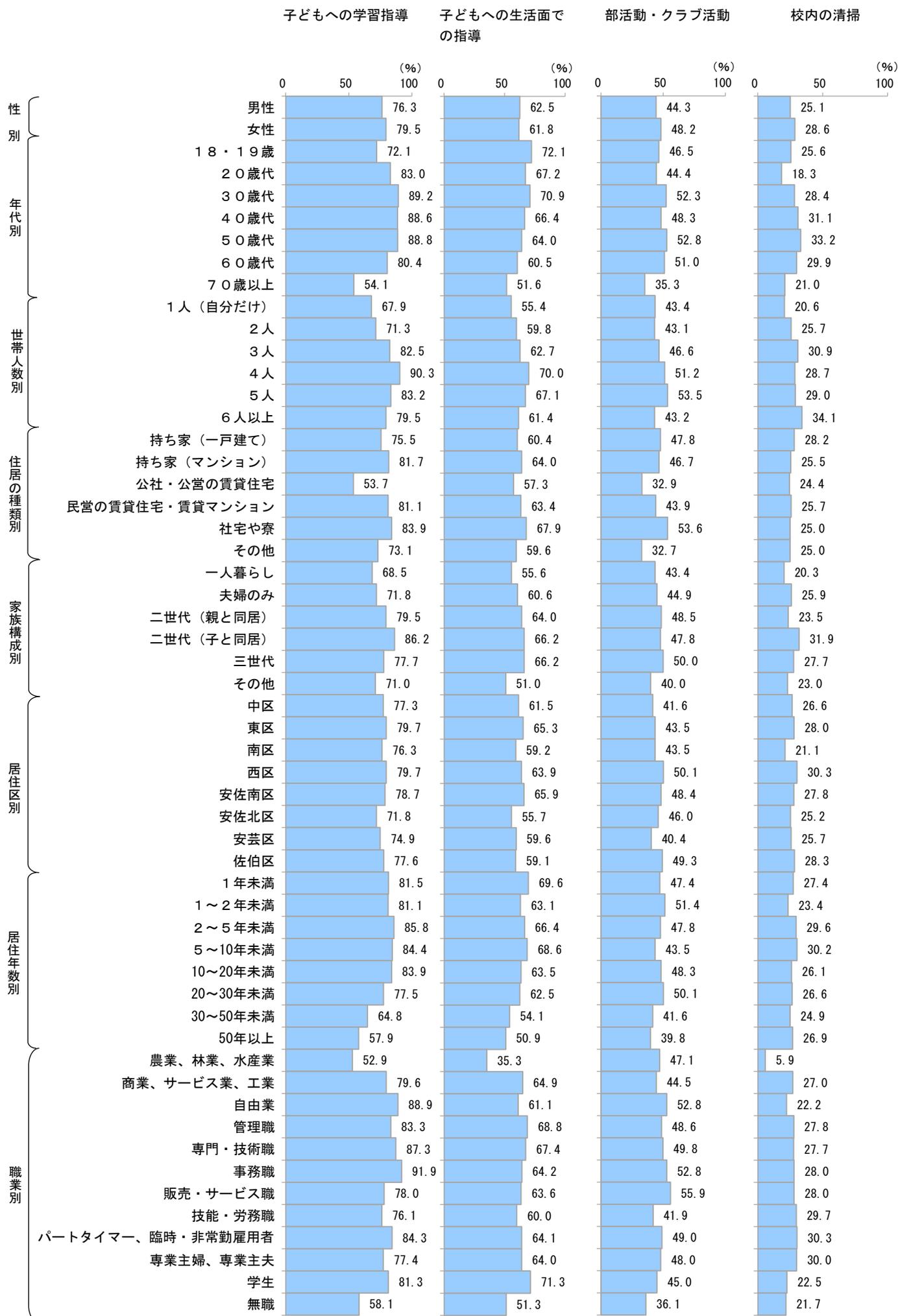




問 32 あなたが、小学校・中学校本来の役割として行うべきと考えるものは何ですか。次のうちから  
選び、いくつでも○を付けてください。

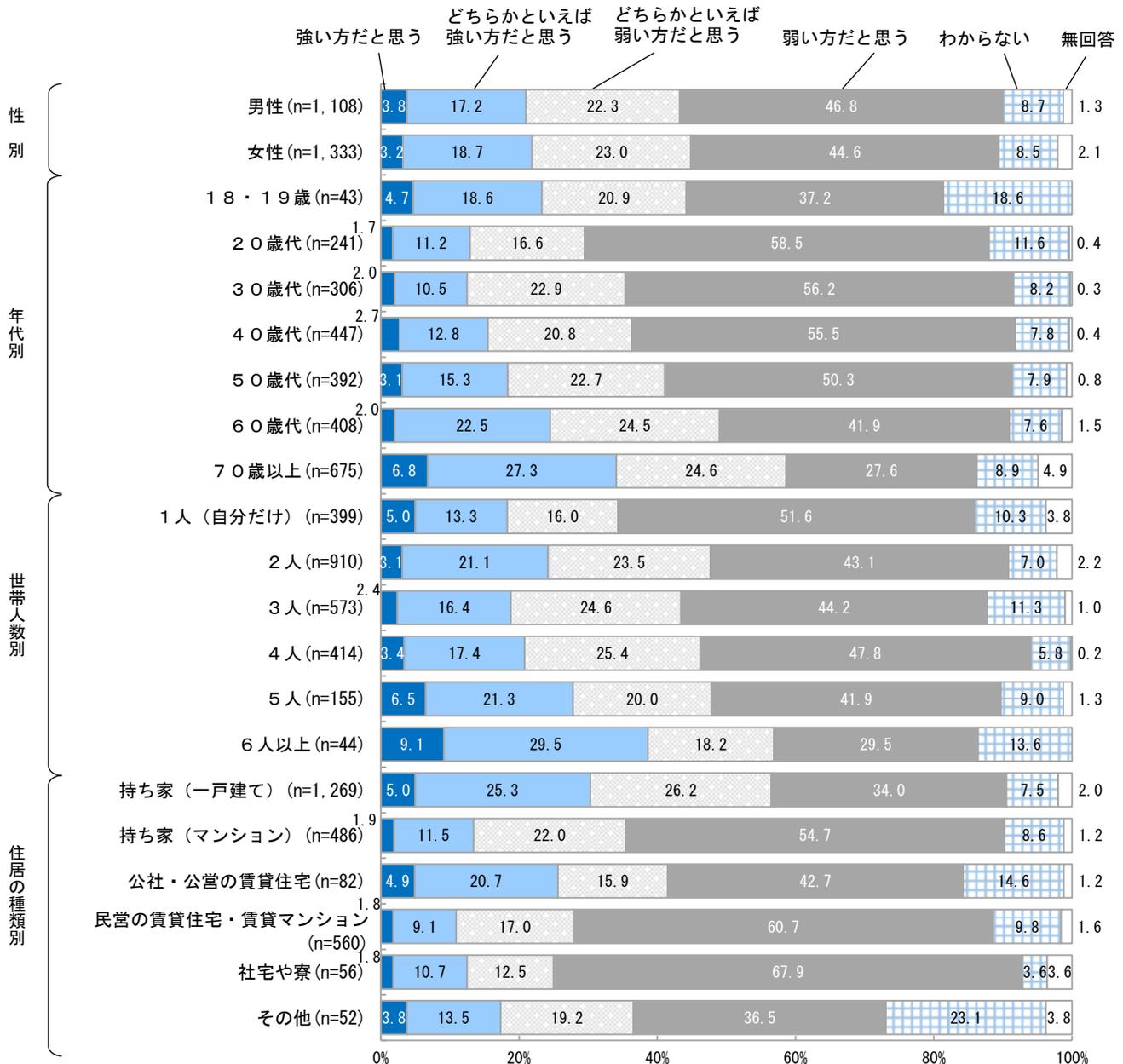
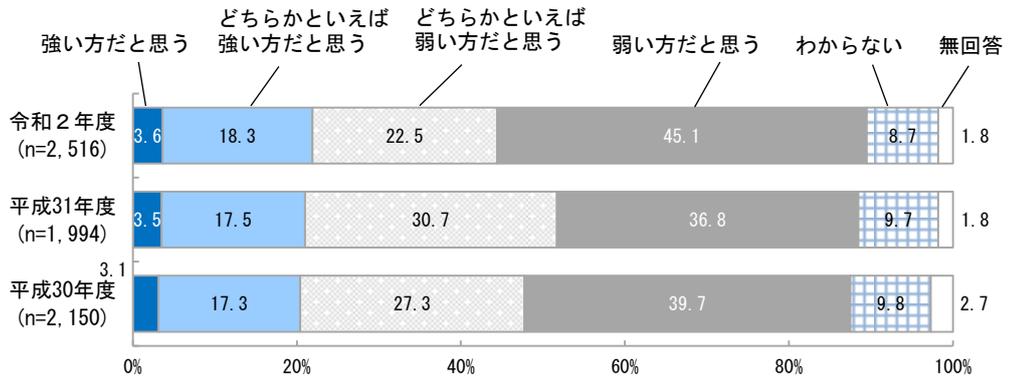
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

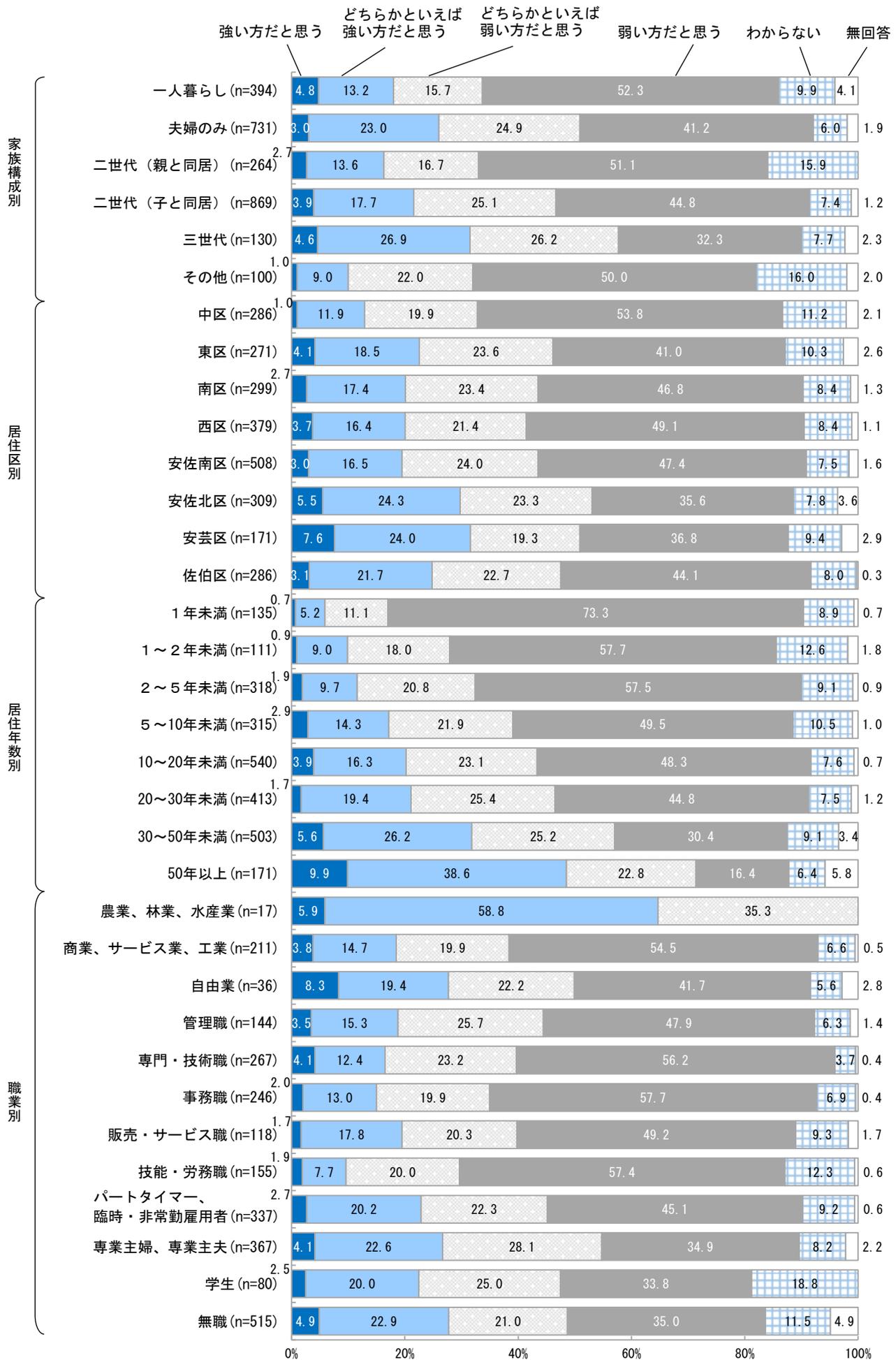




【10 コミュニティについて】

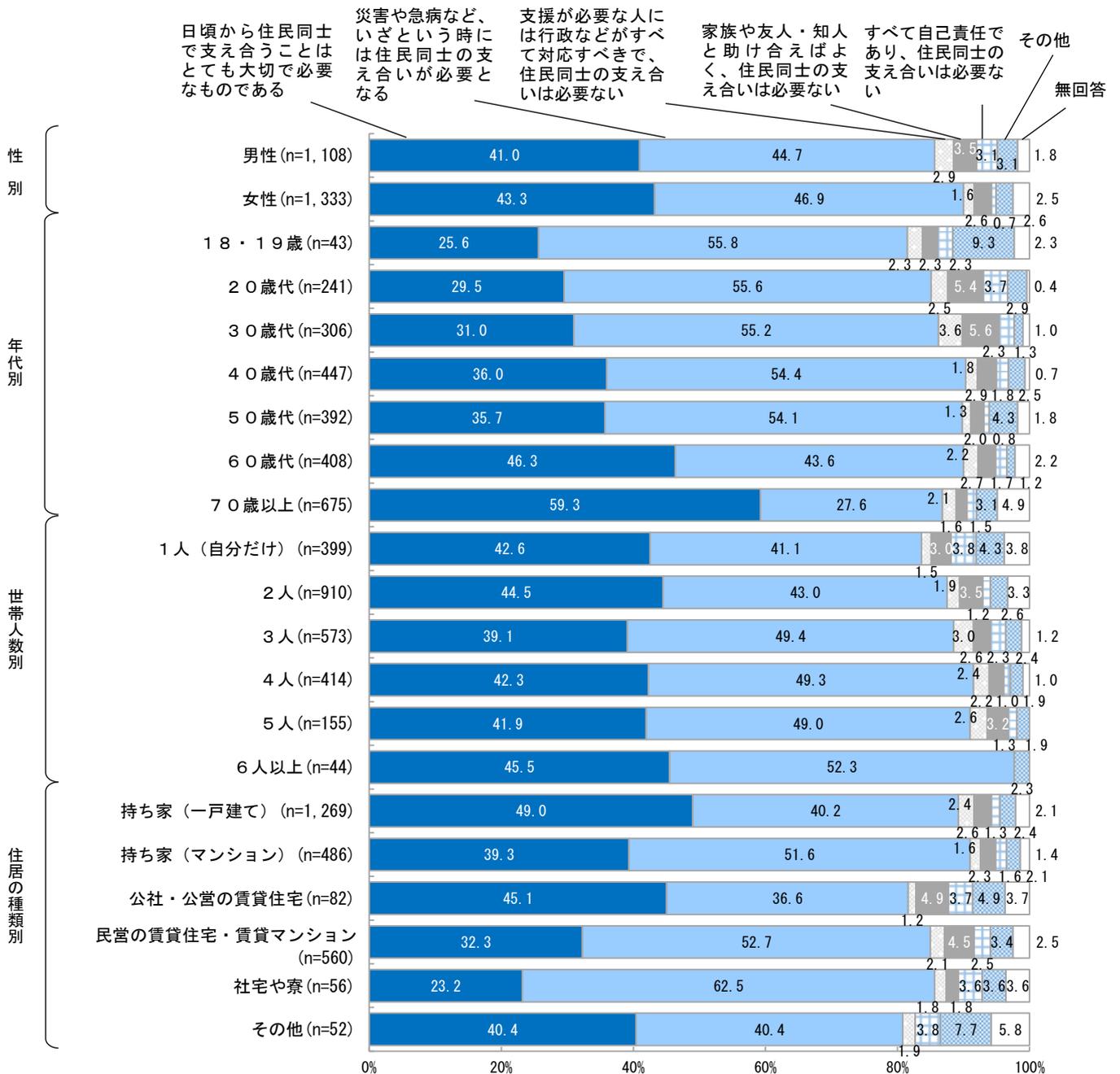
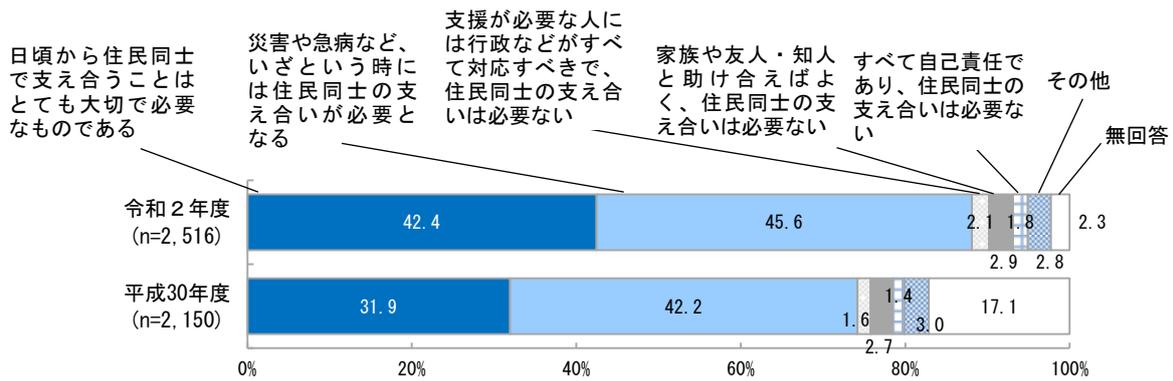
問 33 あなたは、自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。

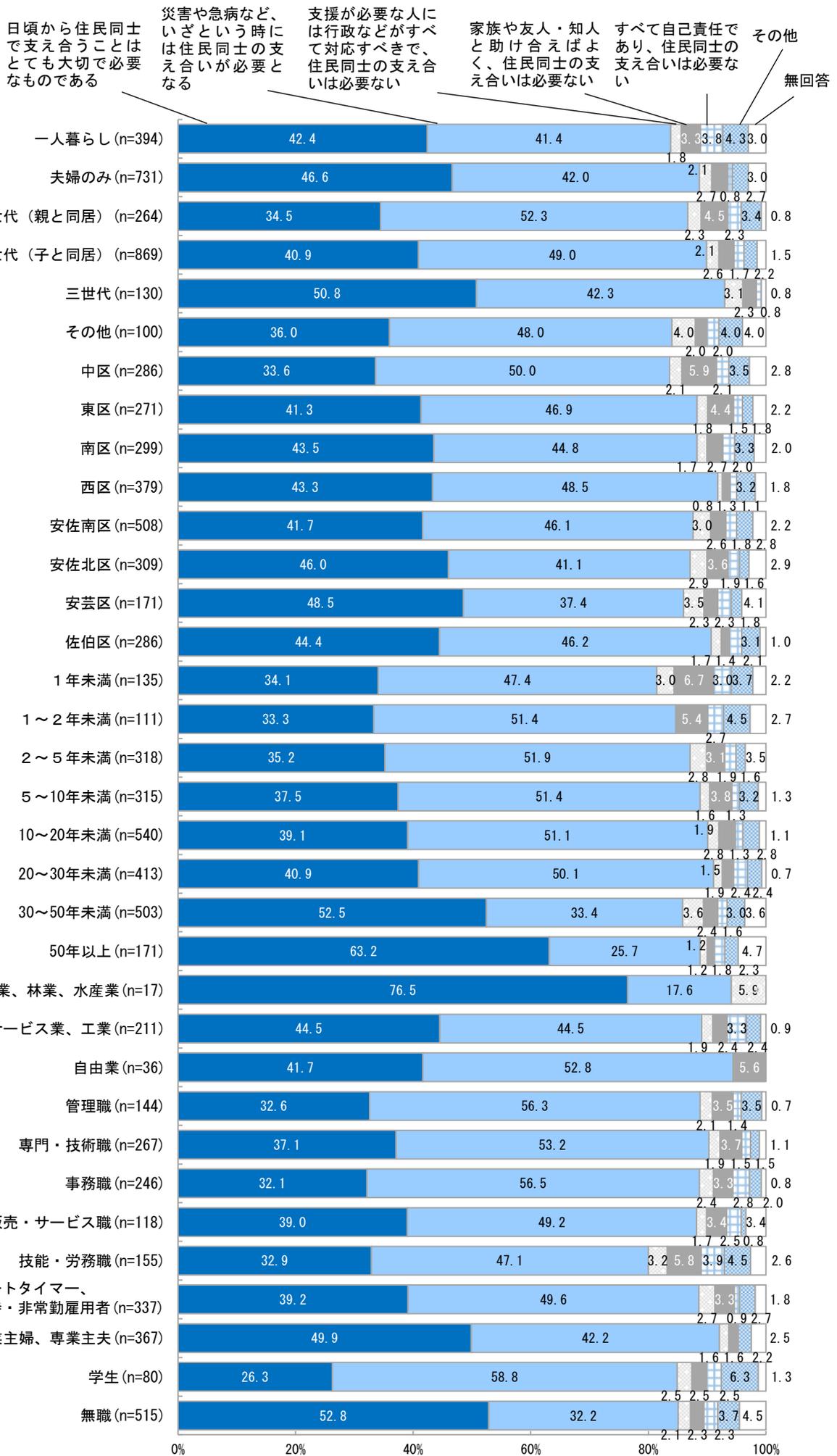




問 34 あなたは、住民同士の支え合いについて、どのように考えていますか。

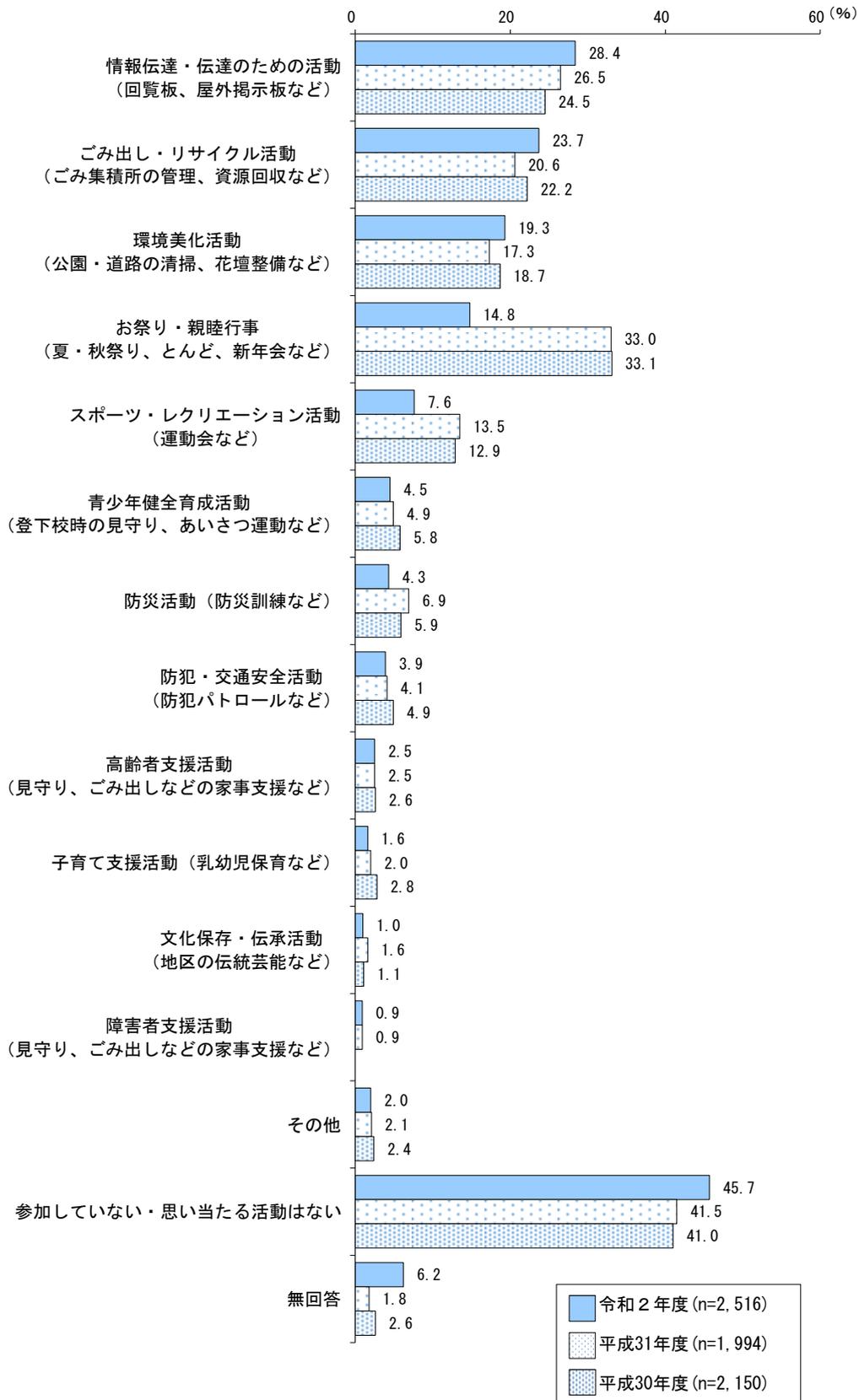
※平成 31 年度にはない問

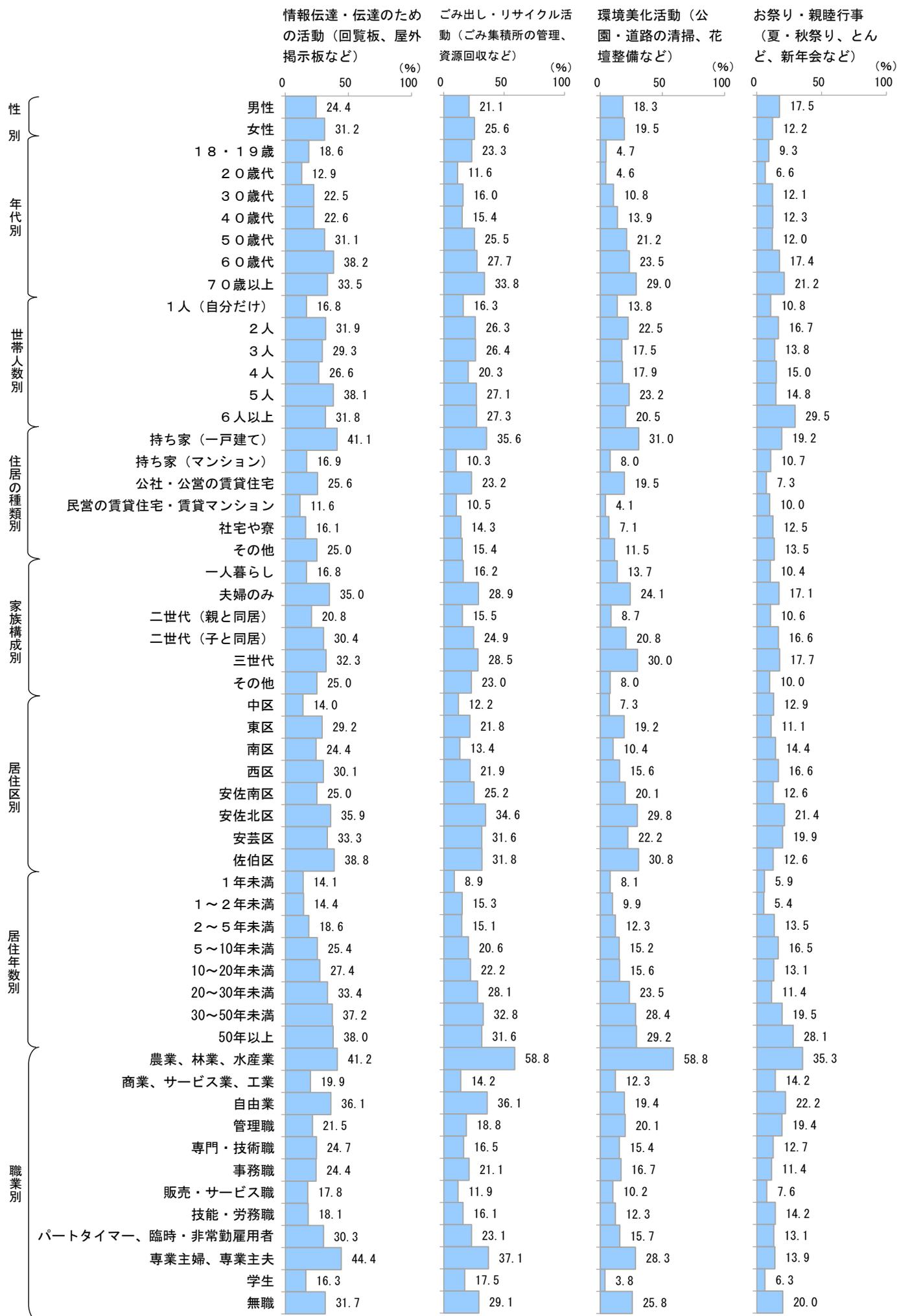




問 35 あなたは、この1年間に、住んでいる地域のコミュニティ活動に参加しましたか。また、住んでいる地域で、どのようなコミュニティ活動が行われることが大切だと思いますか。参加した活動及び大切だと思う活動のそれぞれについて、次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

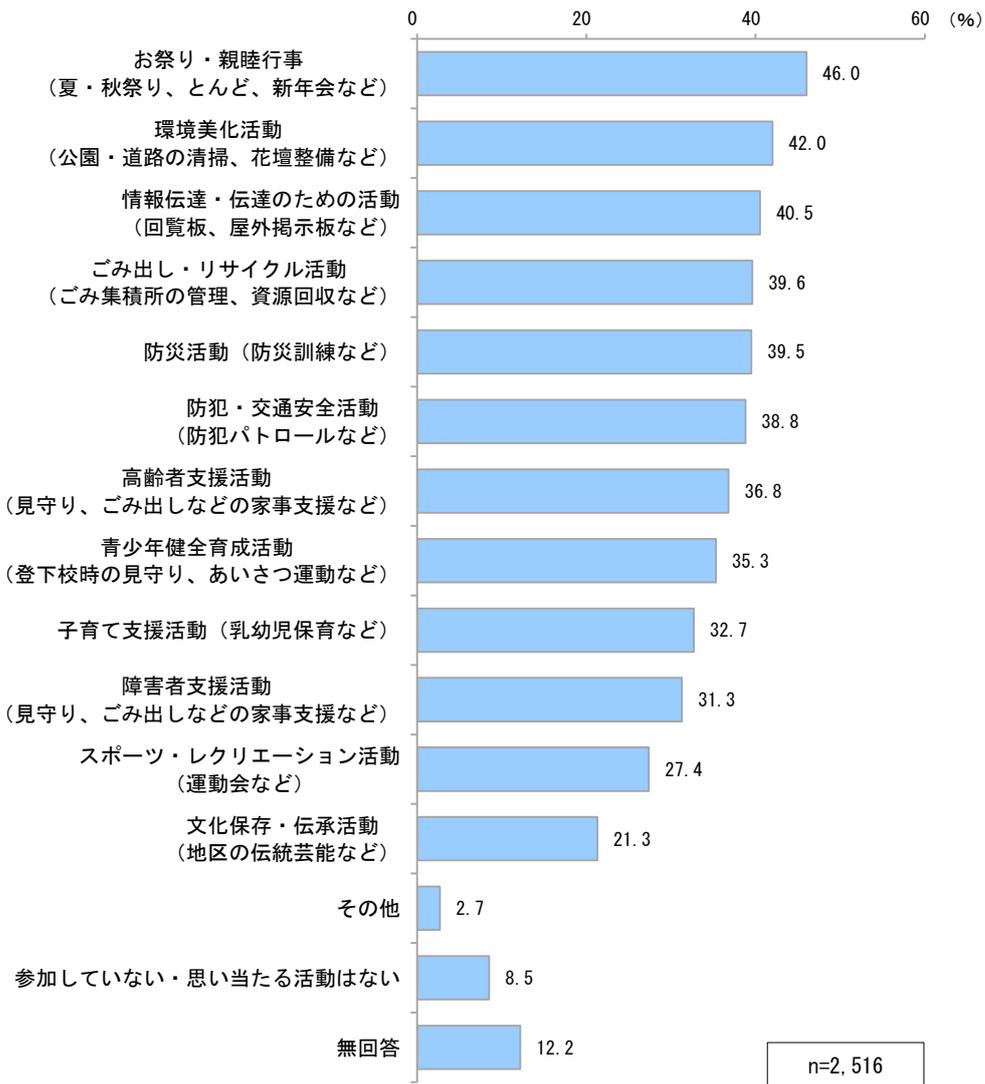
(1) 参加したコミュニティ活動

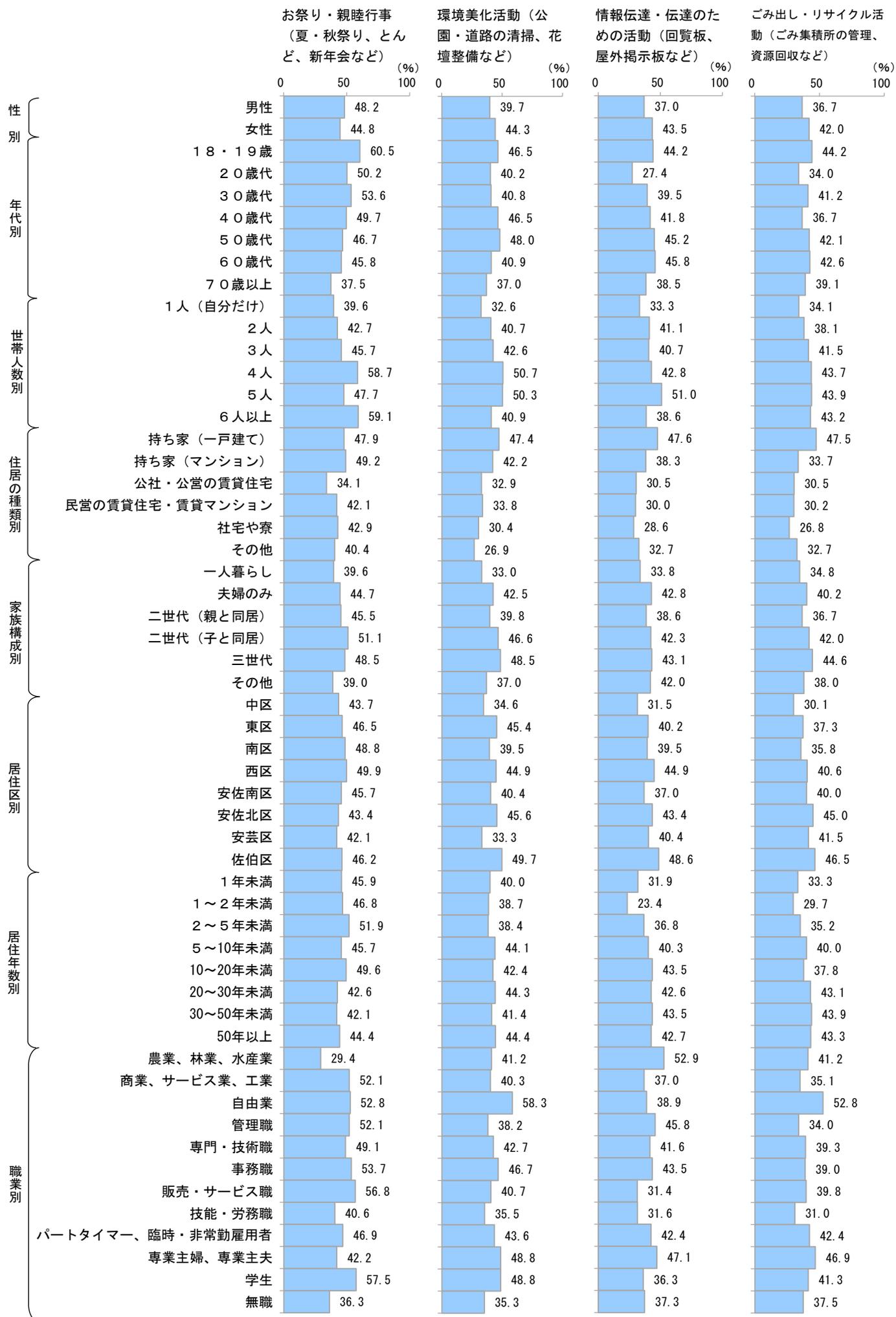




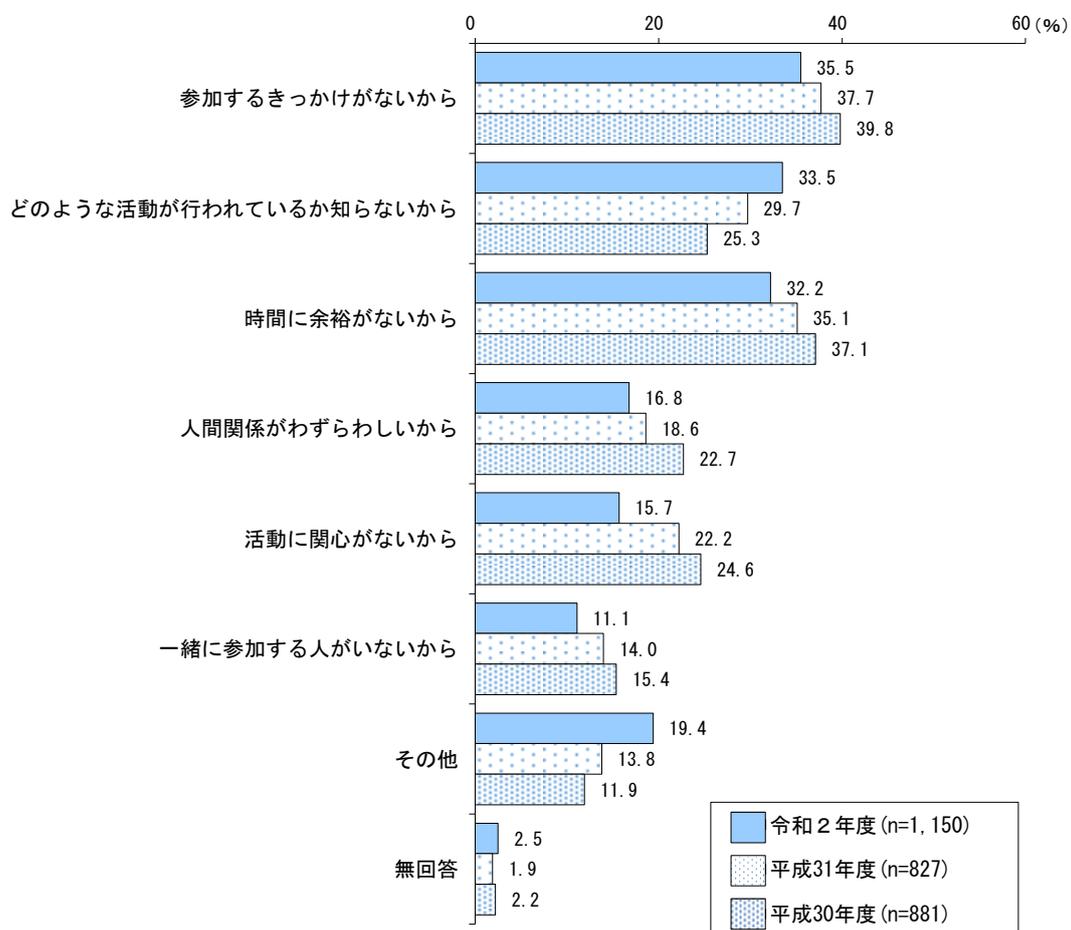
## (2) 大切だと思うコミュニティ活動

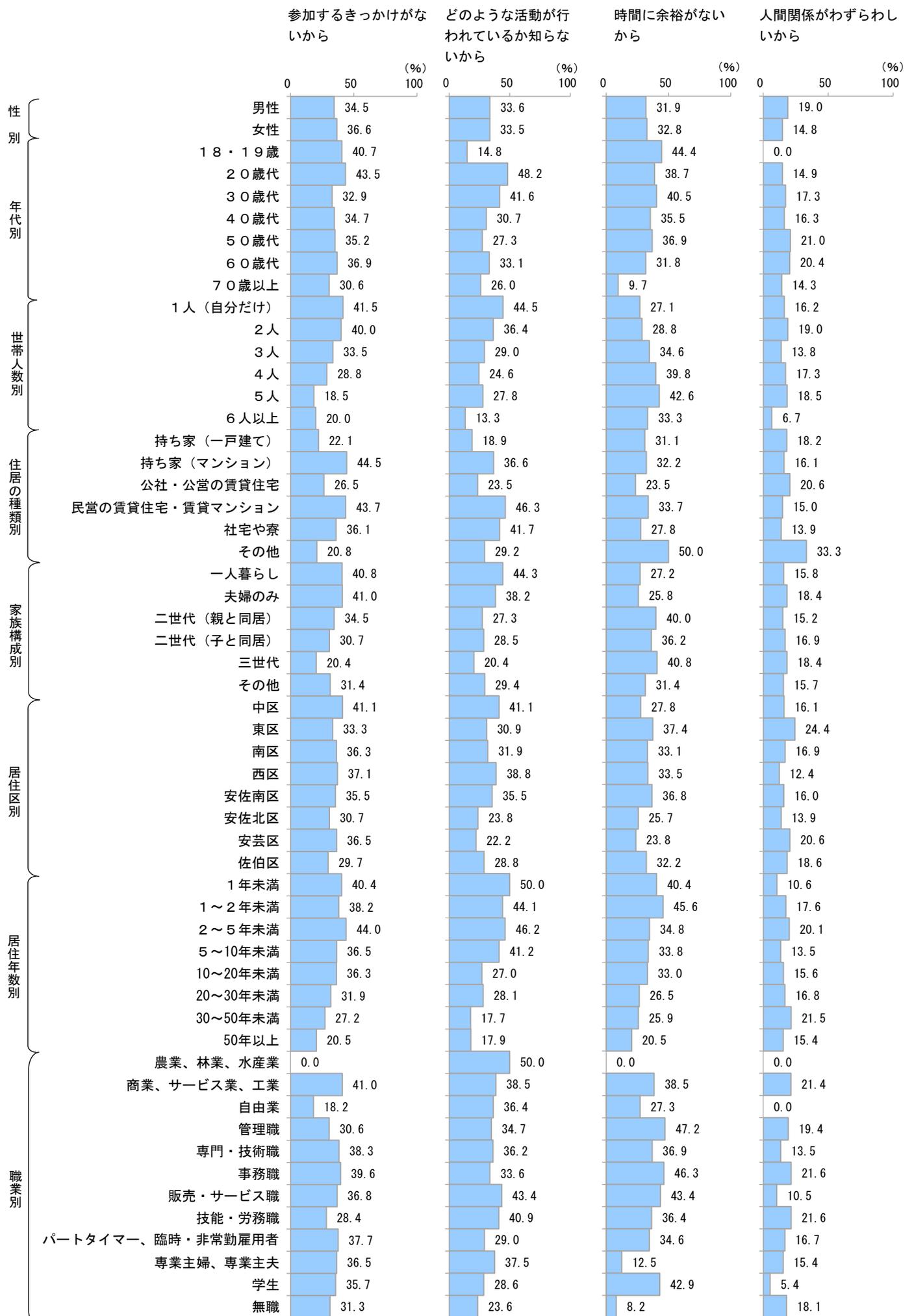
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問





（「問 35」で、参加したコミュニティ活動について「14. 参加していない」と答えた方におたずねします。）  
 問 36 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

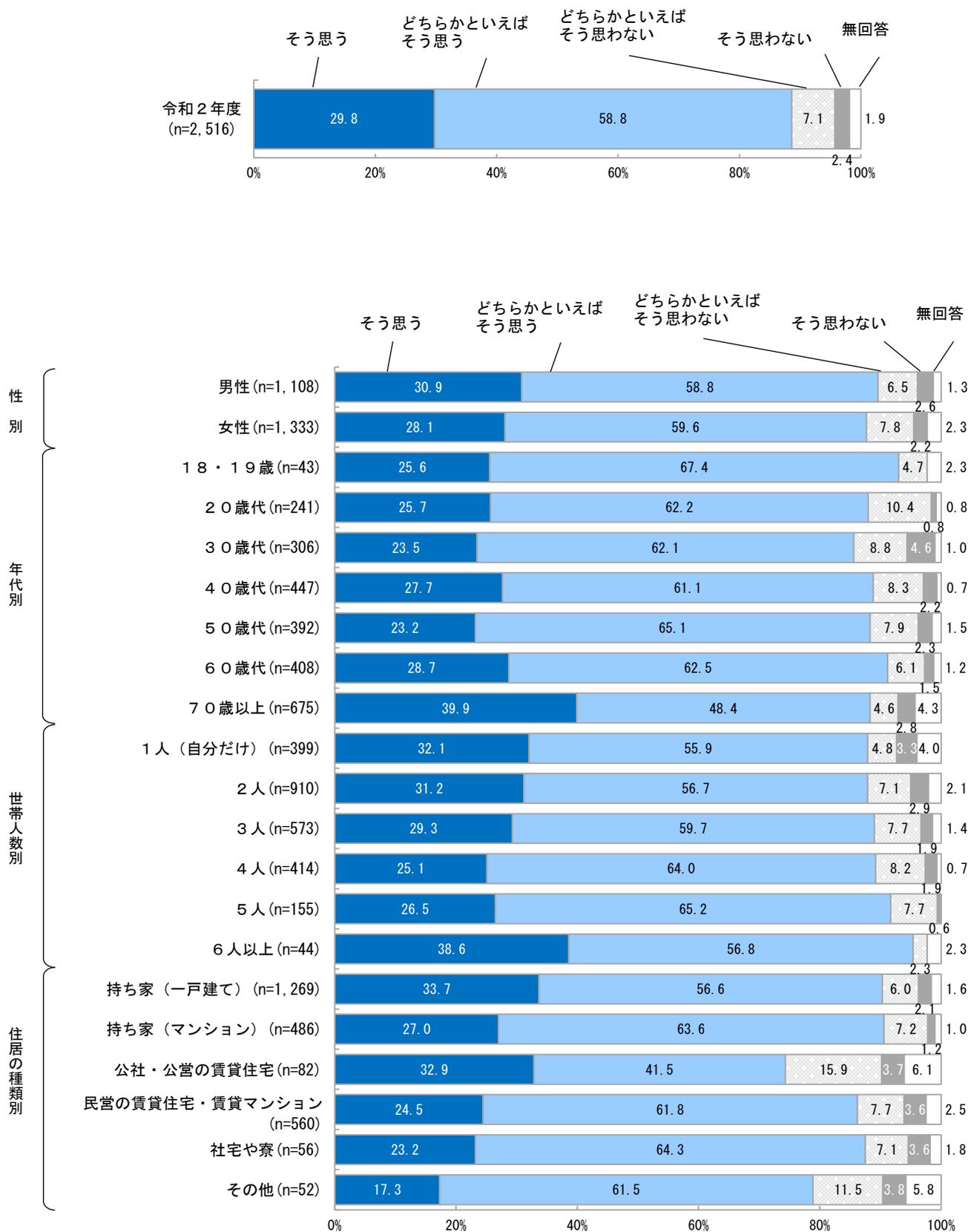


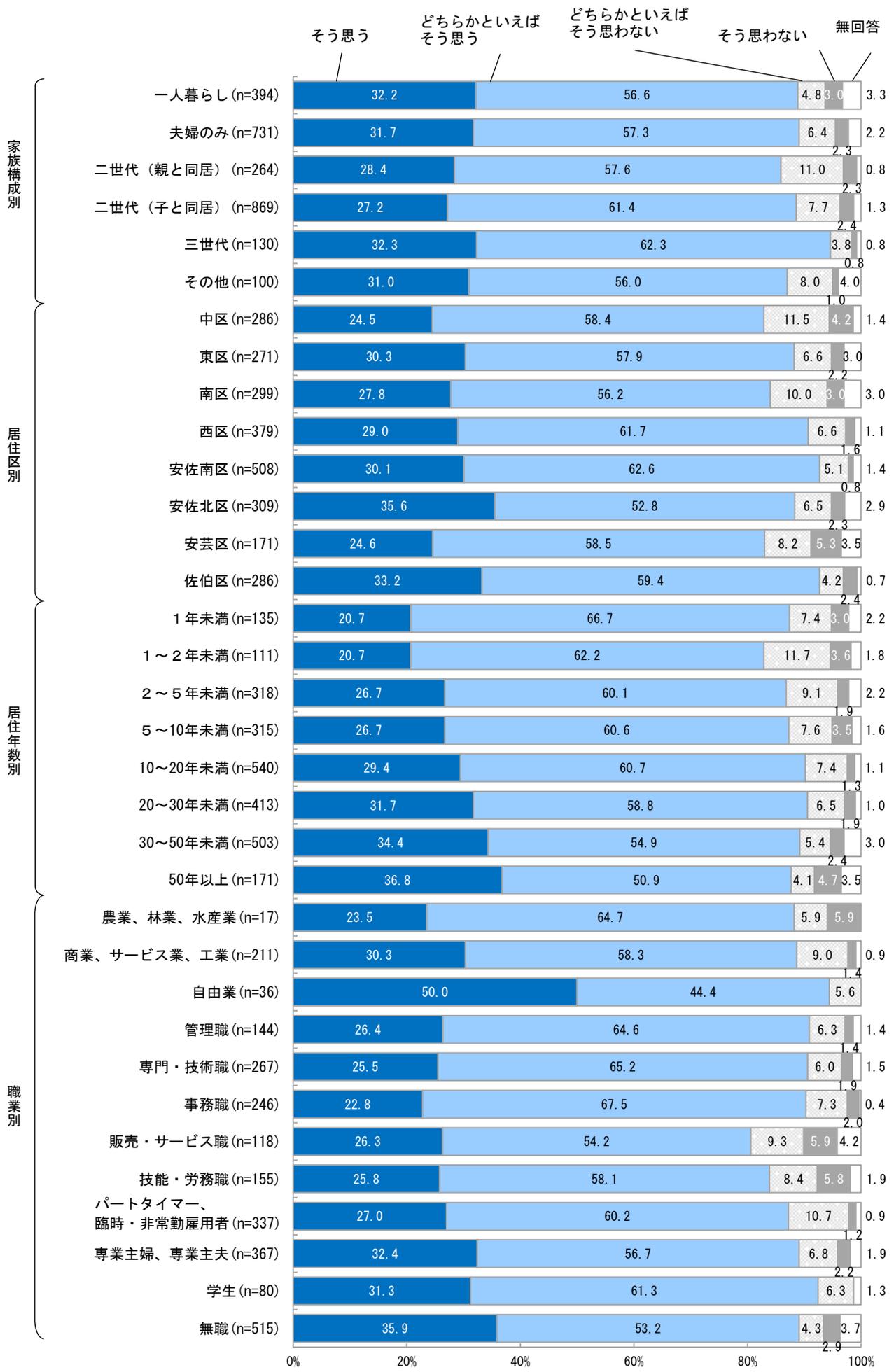


【11 安心・安全について】

問 37 あなたが住んでいる地域は、治安が良く、安全で安心して暮らせる地域だと思いますか。

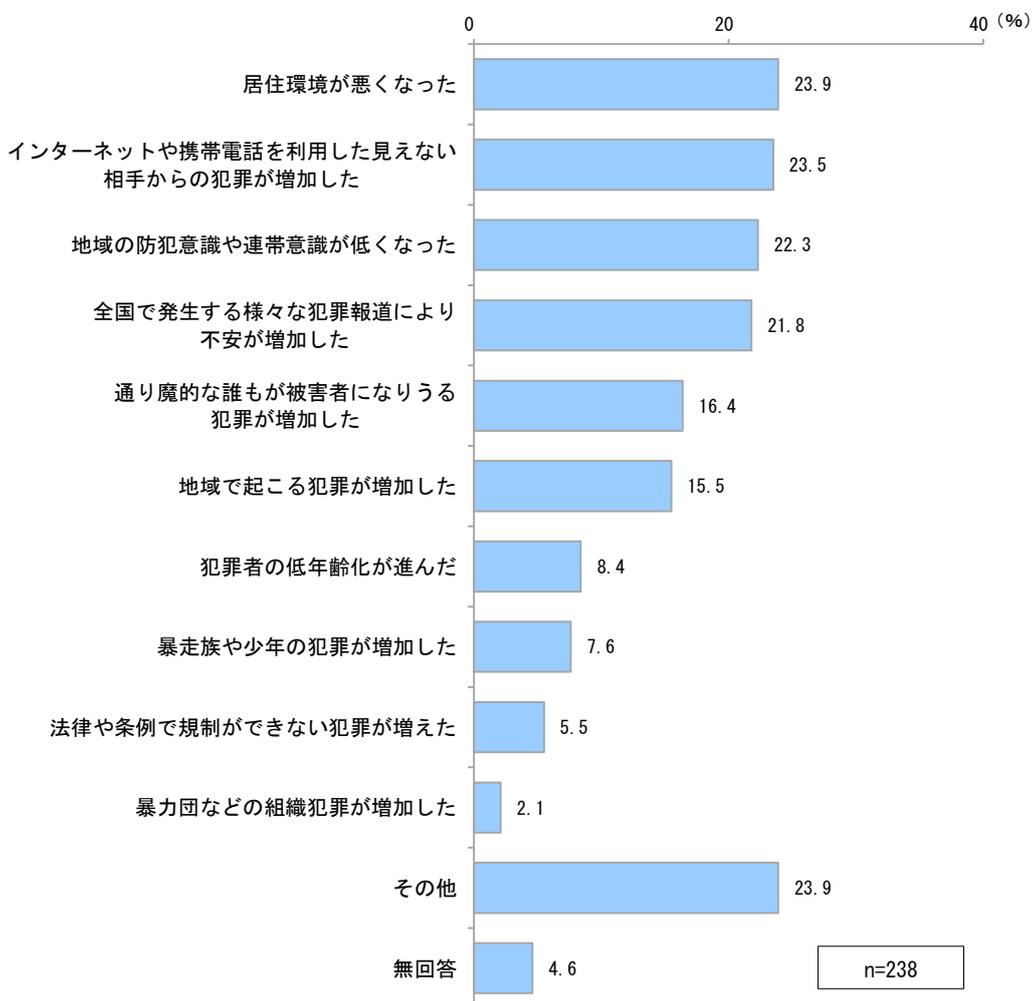
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

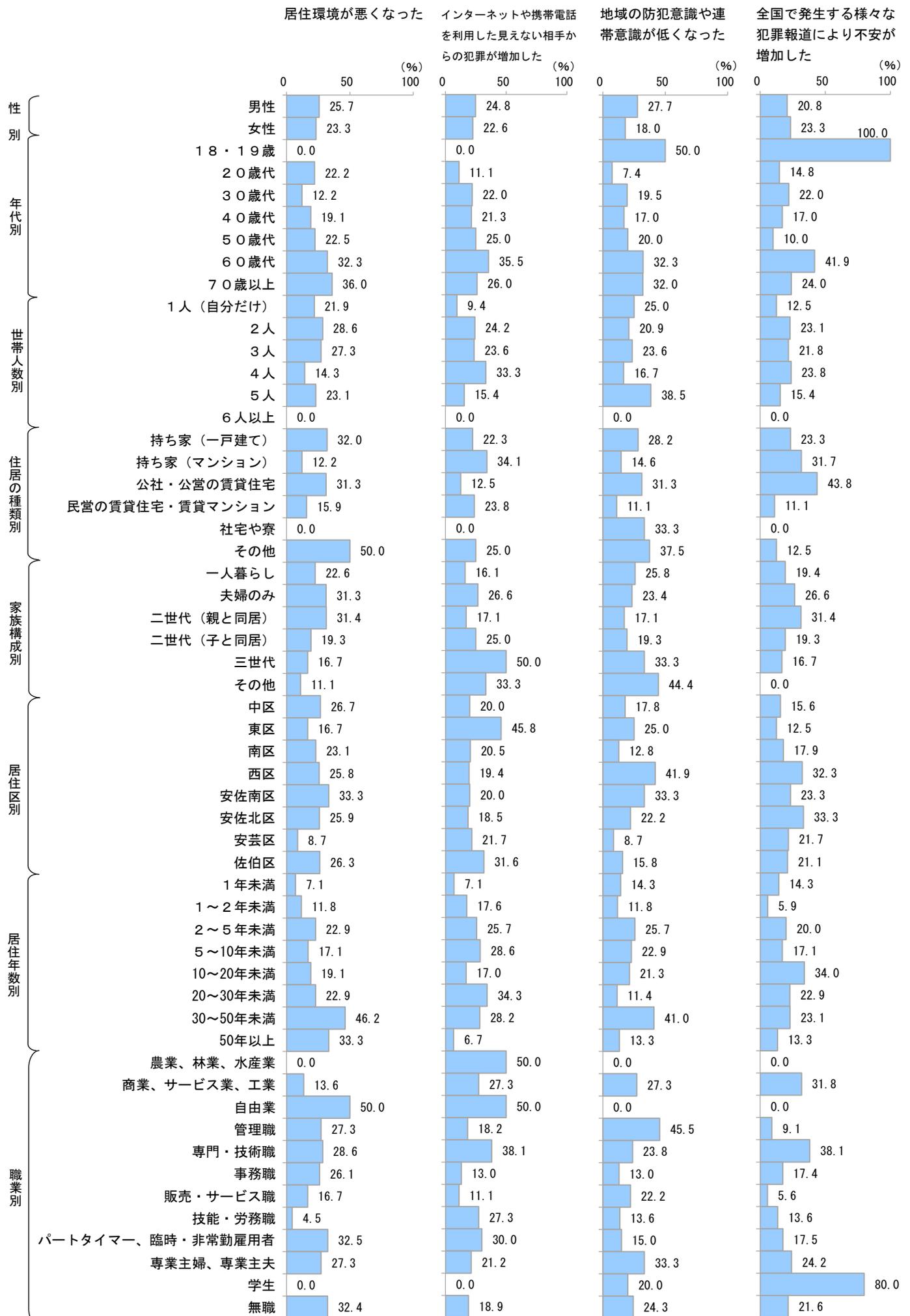




（「問37」で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。）  
 問38 その理由は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

※平成30年度及び平成31年度にはない問

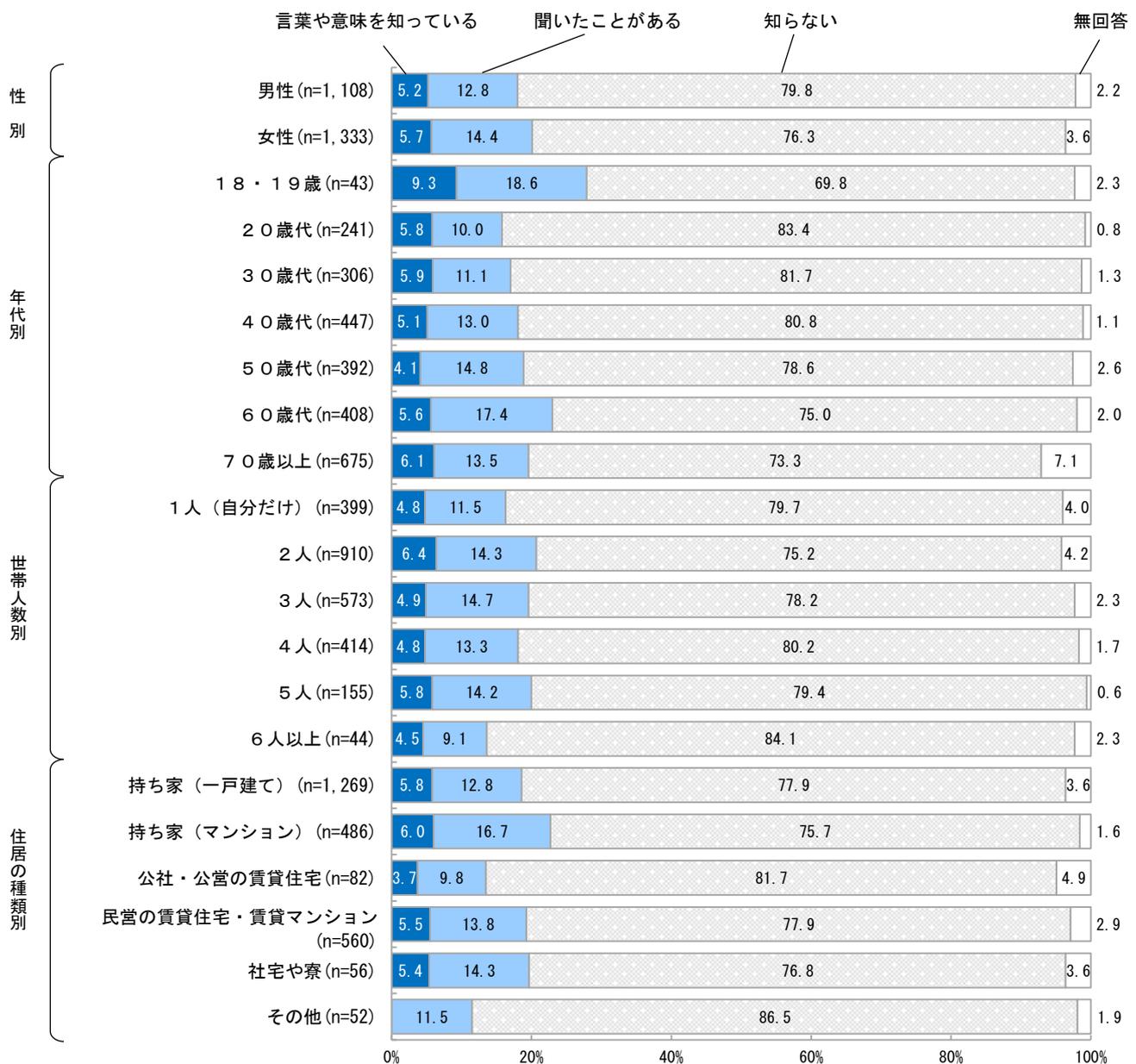
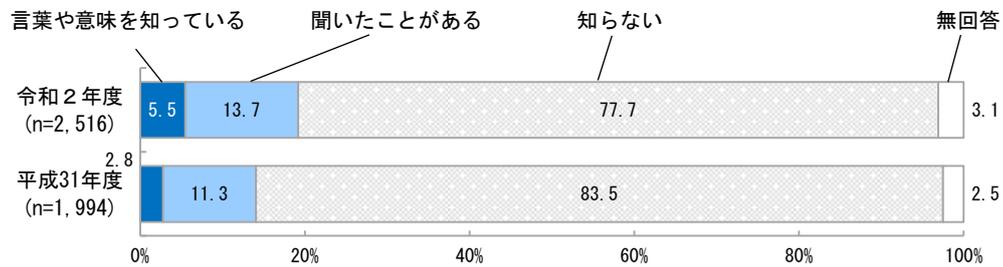


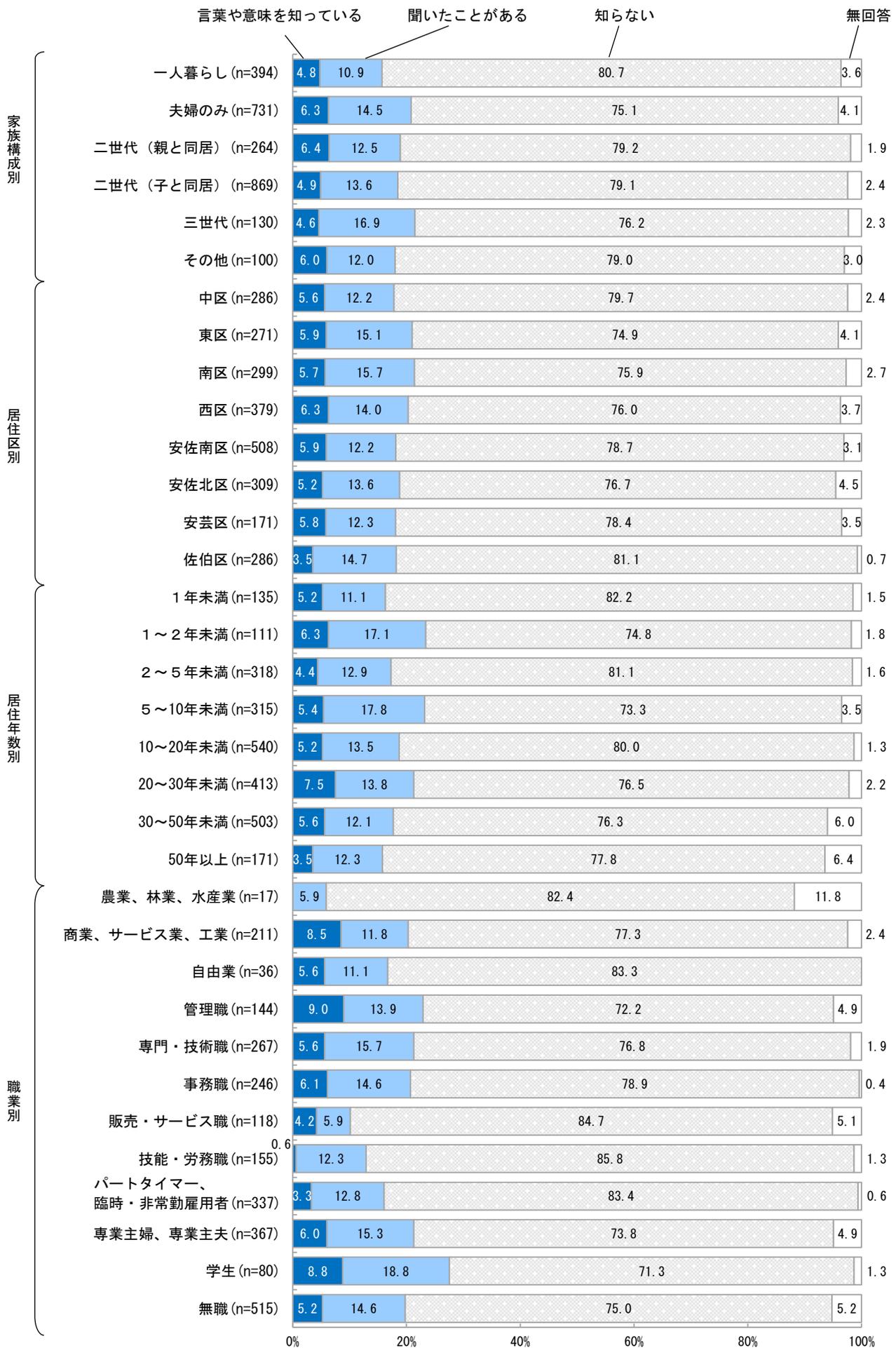


問39 あなたは、「倫理的消費（エシカル消費）（※）」という言葉を知っていますか。

※ 消費者が、人や社会、環境、地域に配慮した商品やサービスを選んで消費すること。

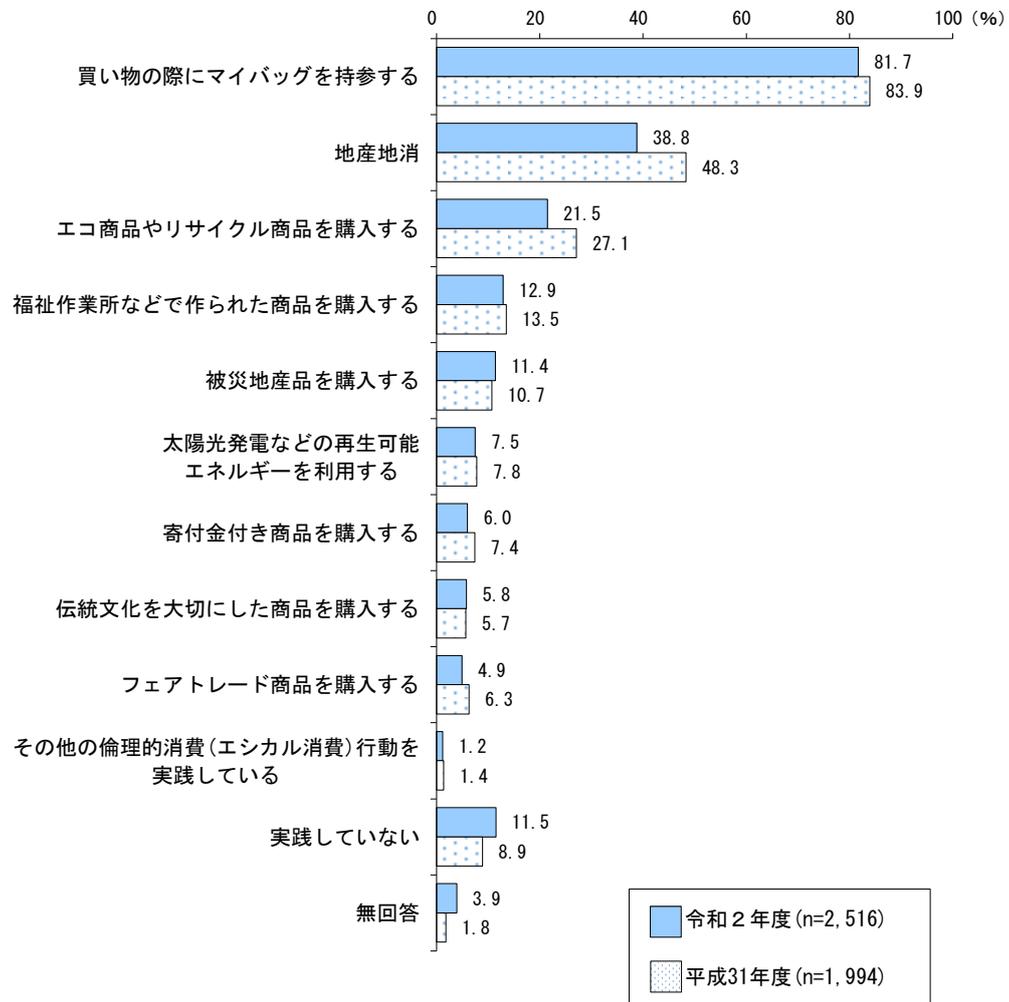
※平成30年度にはない問

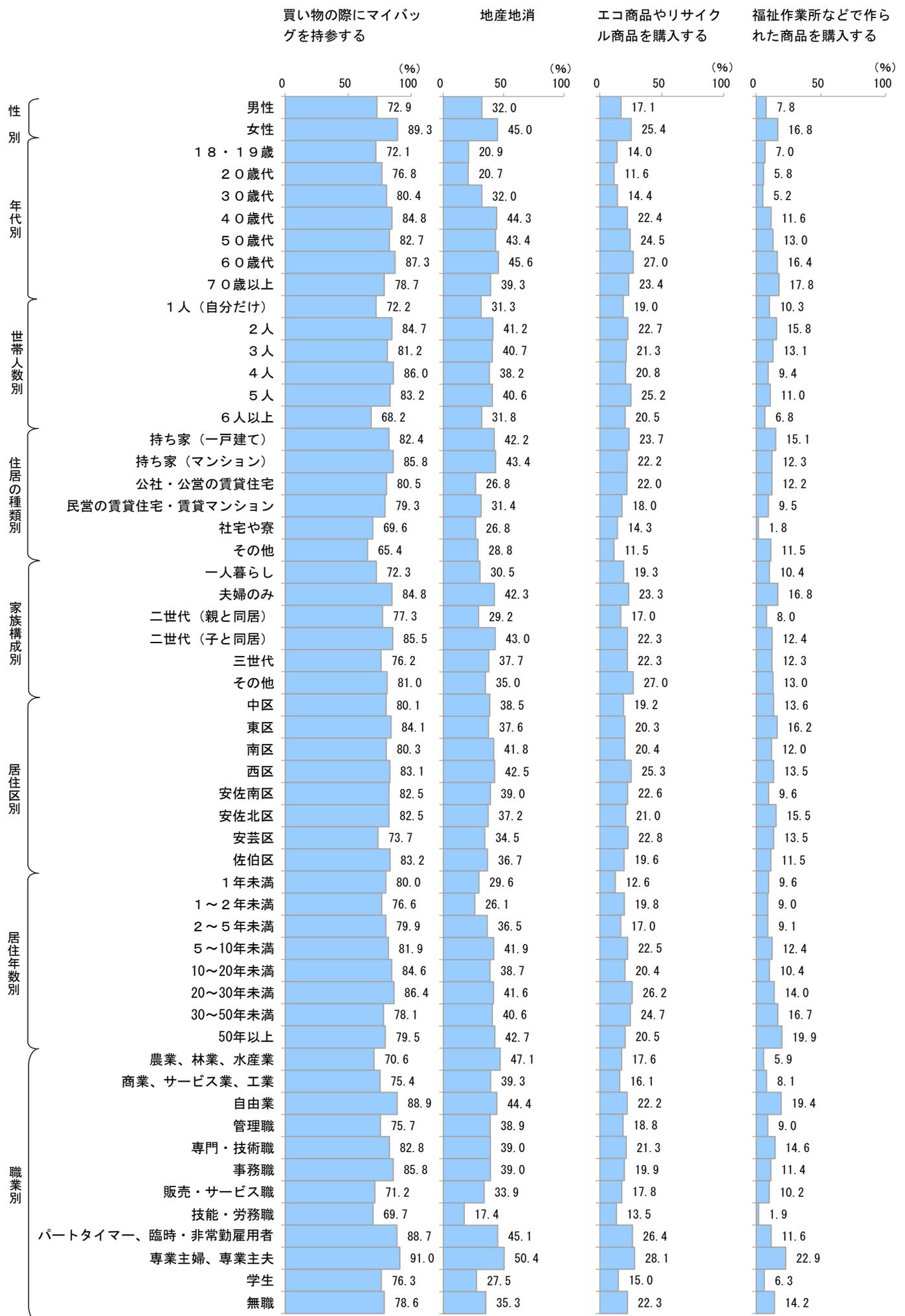




問40 次に掲げる行動（倫理的消費（エシカル消費））で、あなたが普段から実践しているものがあれば、いくつでも○を付けてください（実践していない方は、「11. 実践していない」に○を付けてください。）。

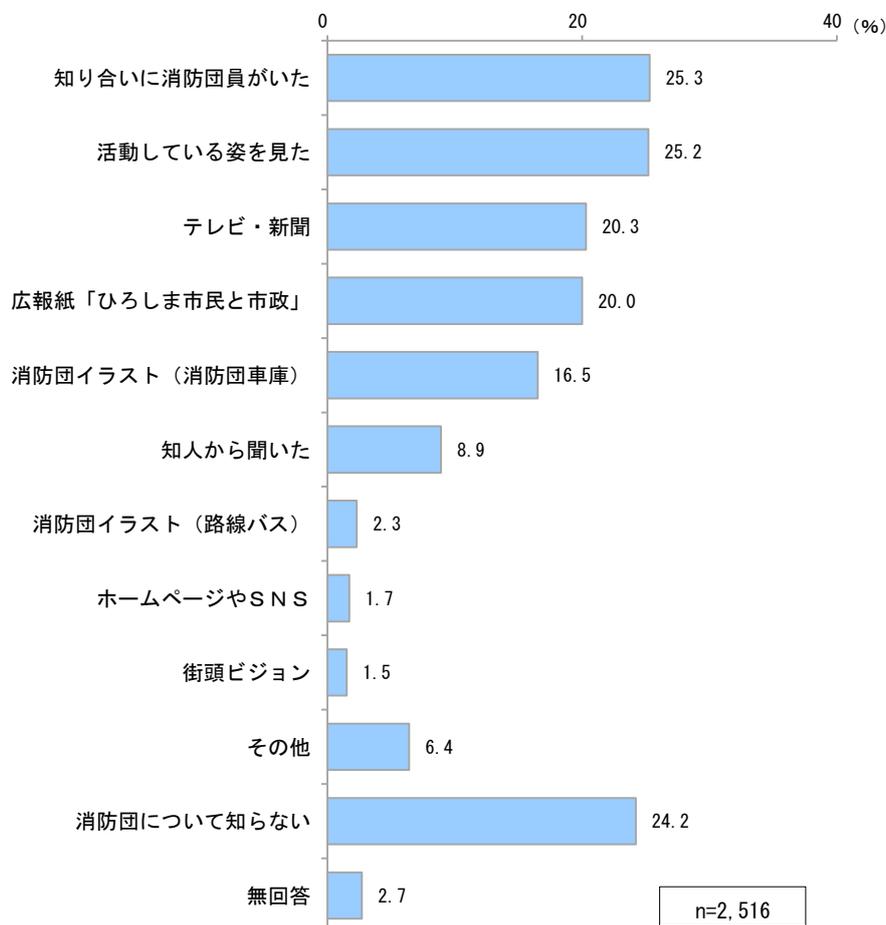
※平成30年度にはない問





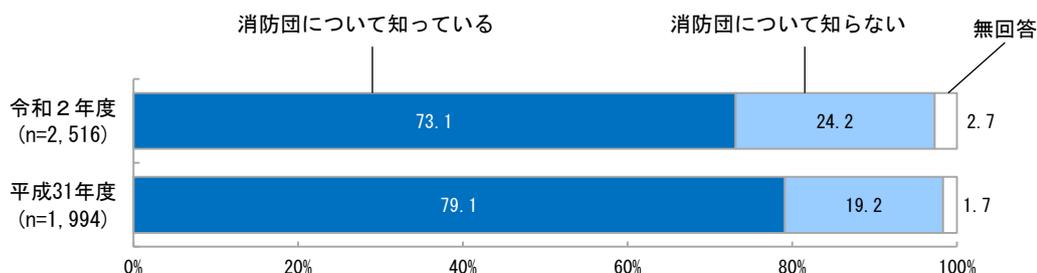
問41 あなたは、広島市に消防団があることを知っていますか。既にご存知の方は、消防団について何を通して知ったかを、次のうちから選び、いくつでも○を付けてください（ご存知でない方は、「11. 消防団について知らない」に○を付けてください。）。

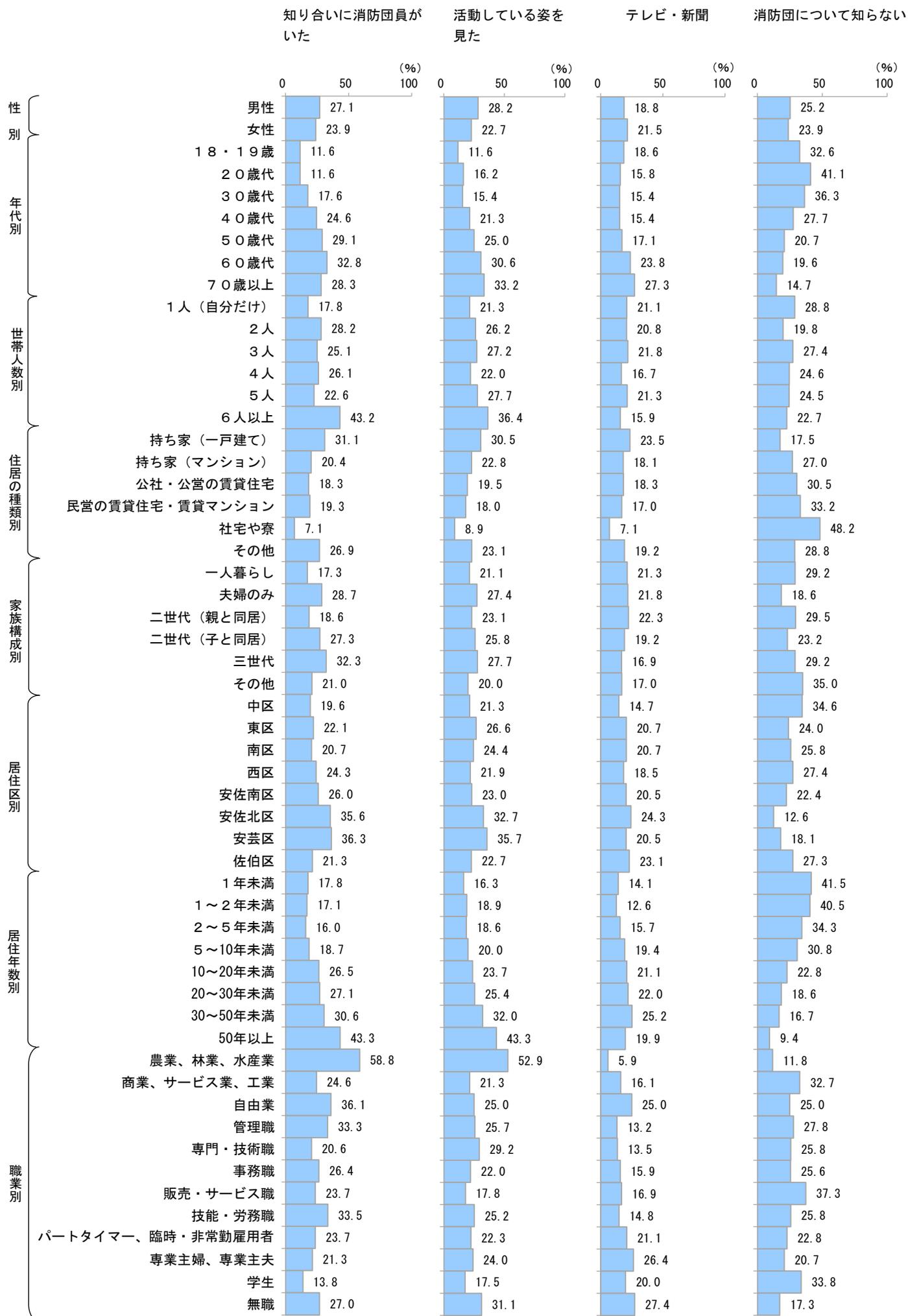
※平成30年度及び平成31年度にはない問



<参考> 消防団の認知度

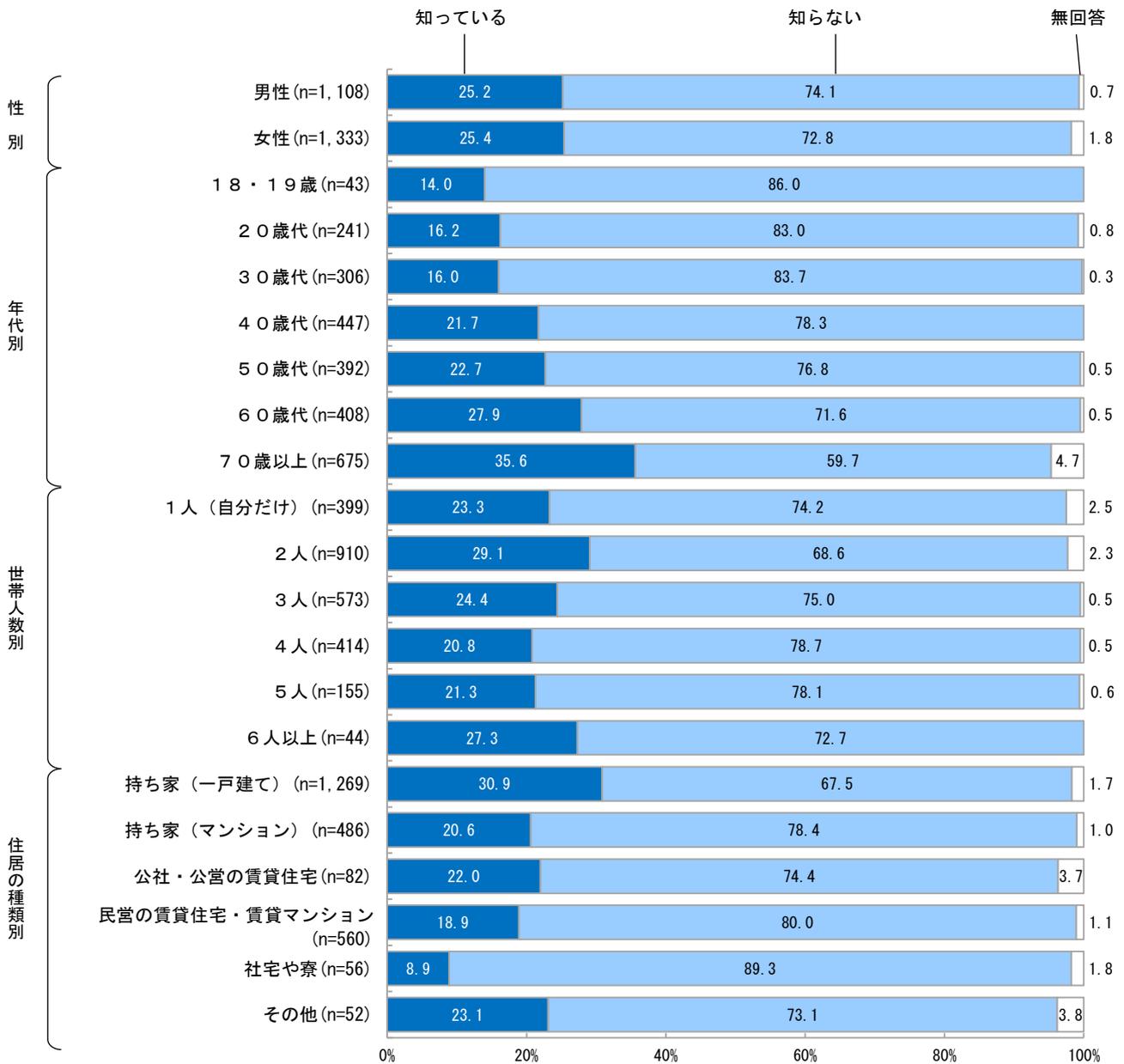
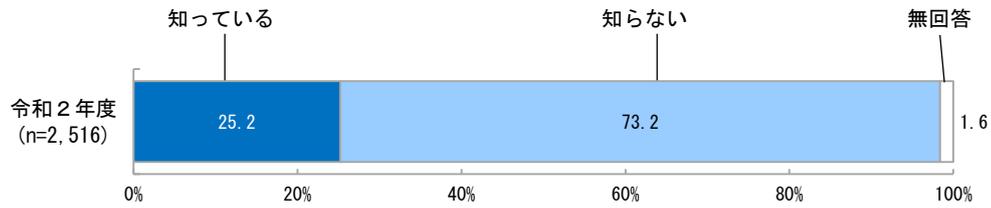
※平成30年度にはない問

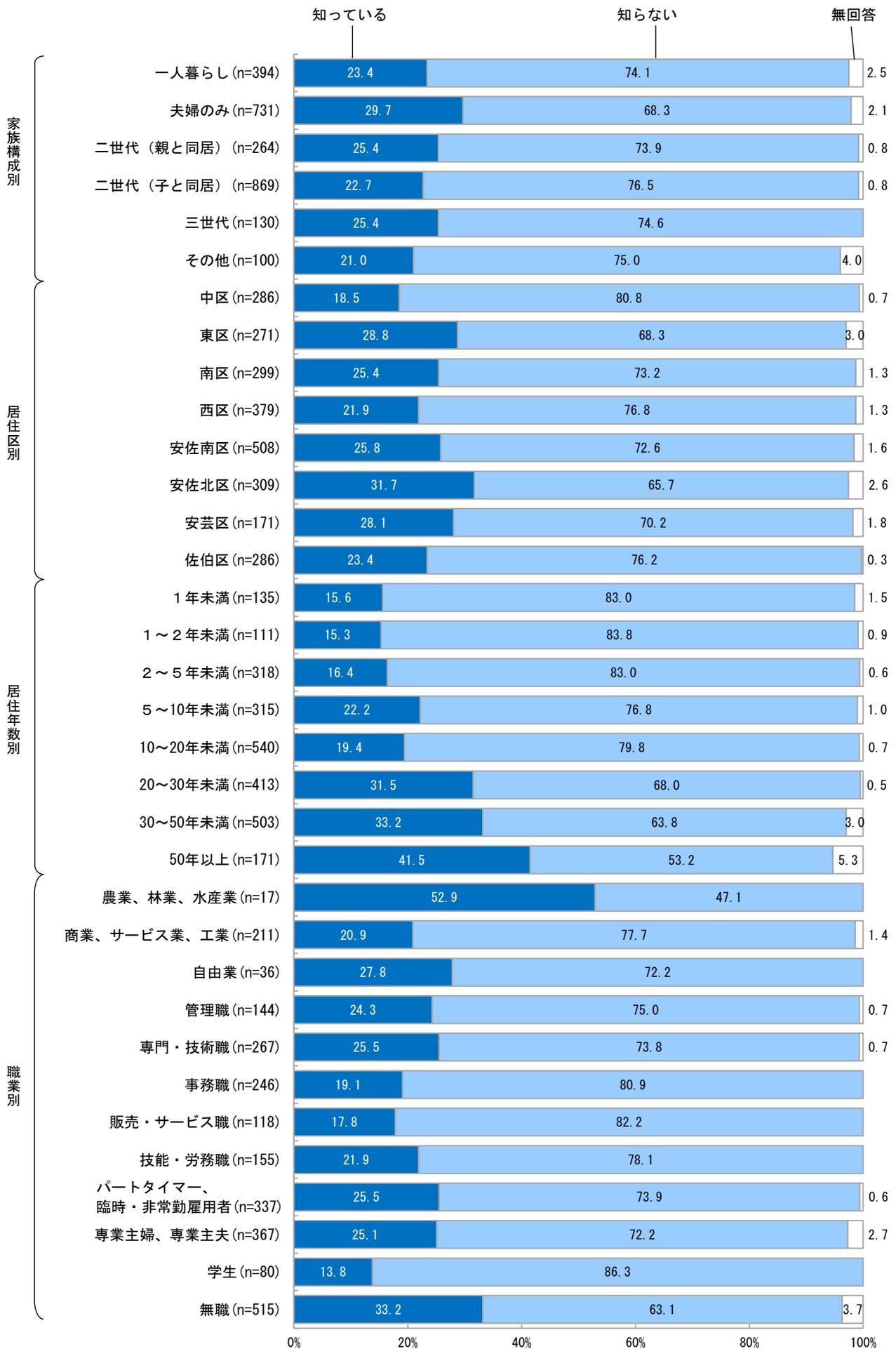




問42 あなたは、広島市の消防団に女性が所属していることを知っていますか。

※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

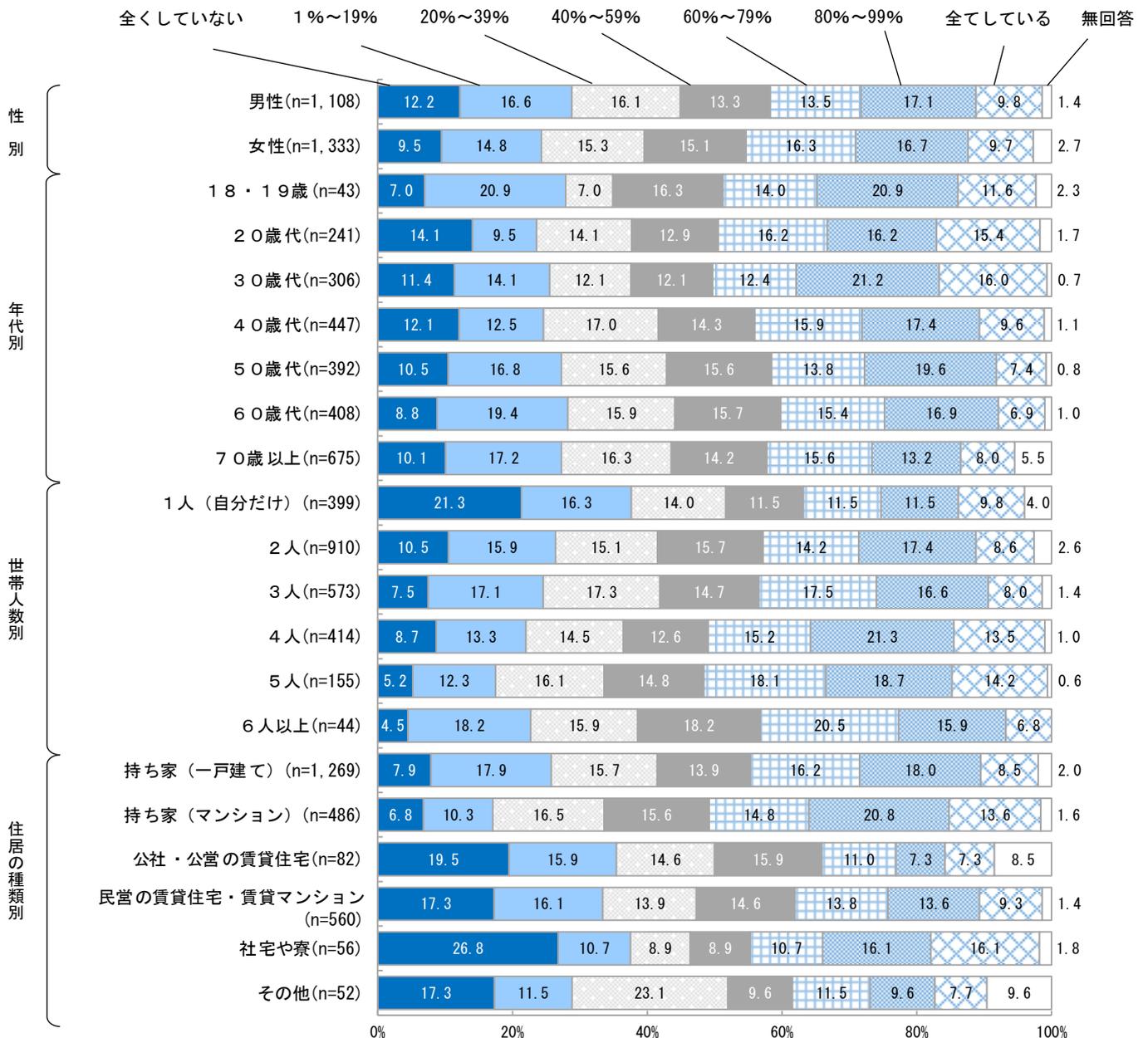
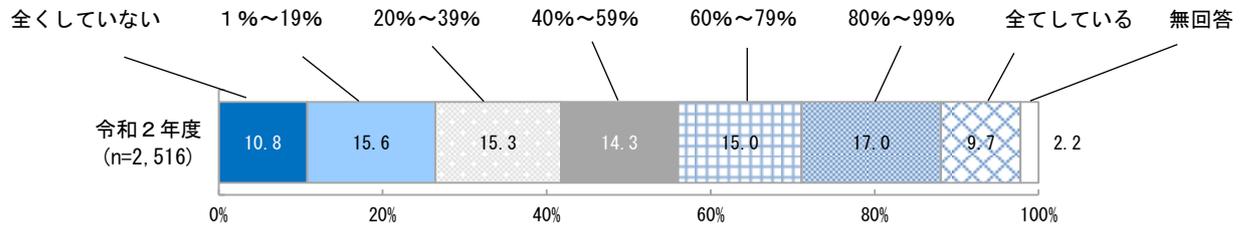


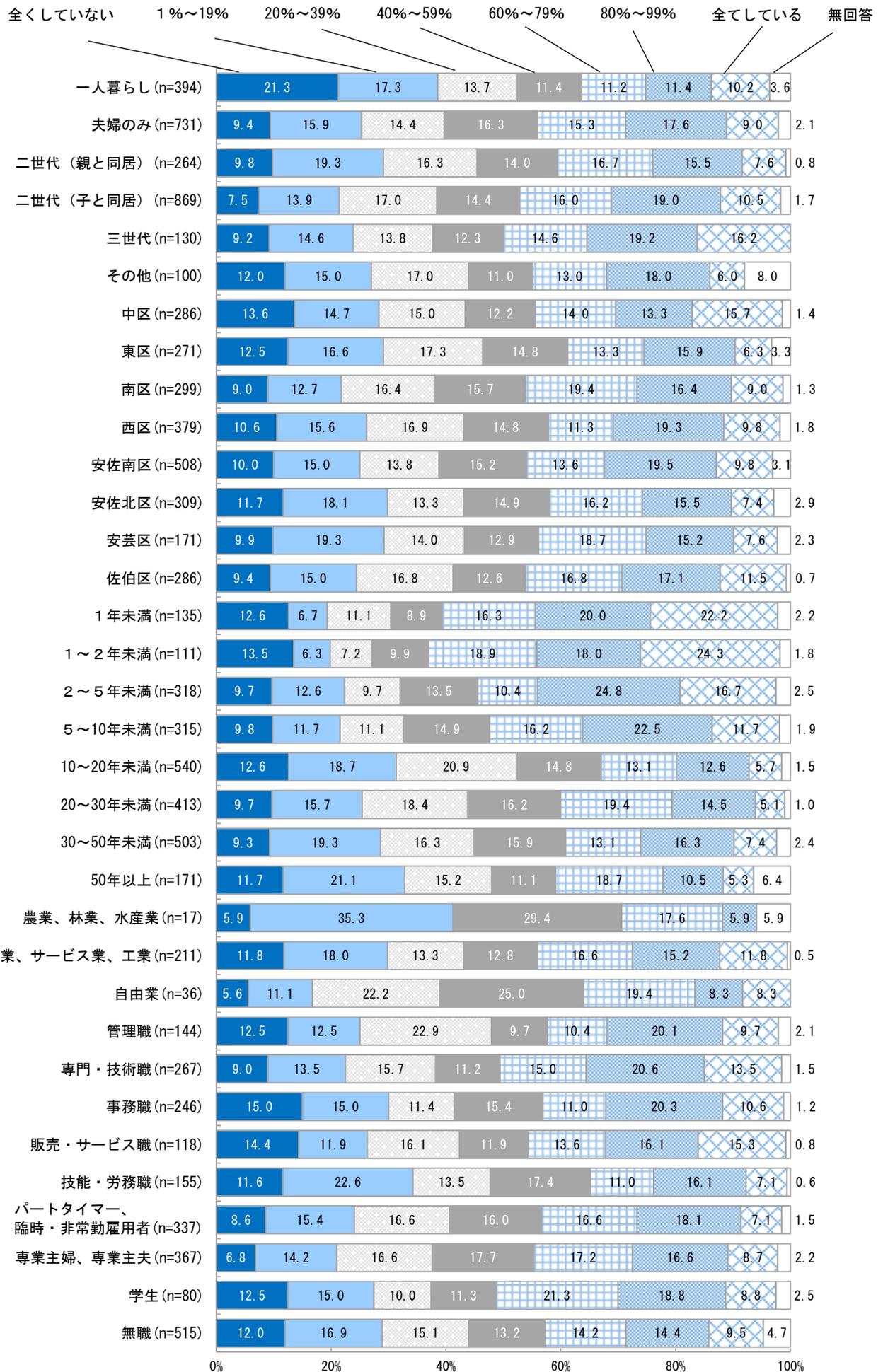


【12 環境について】

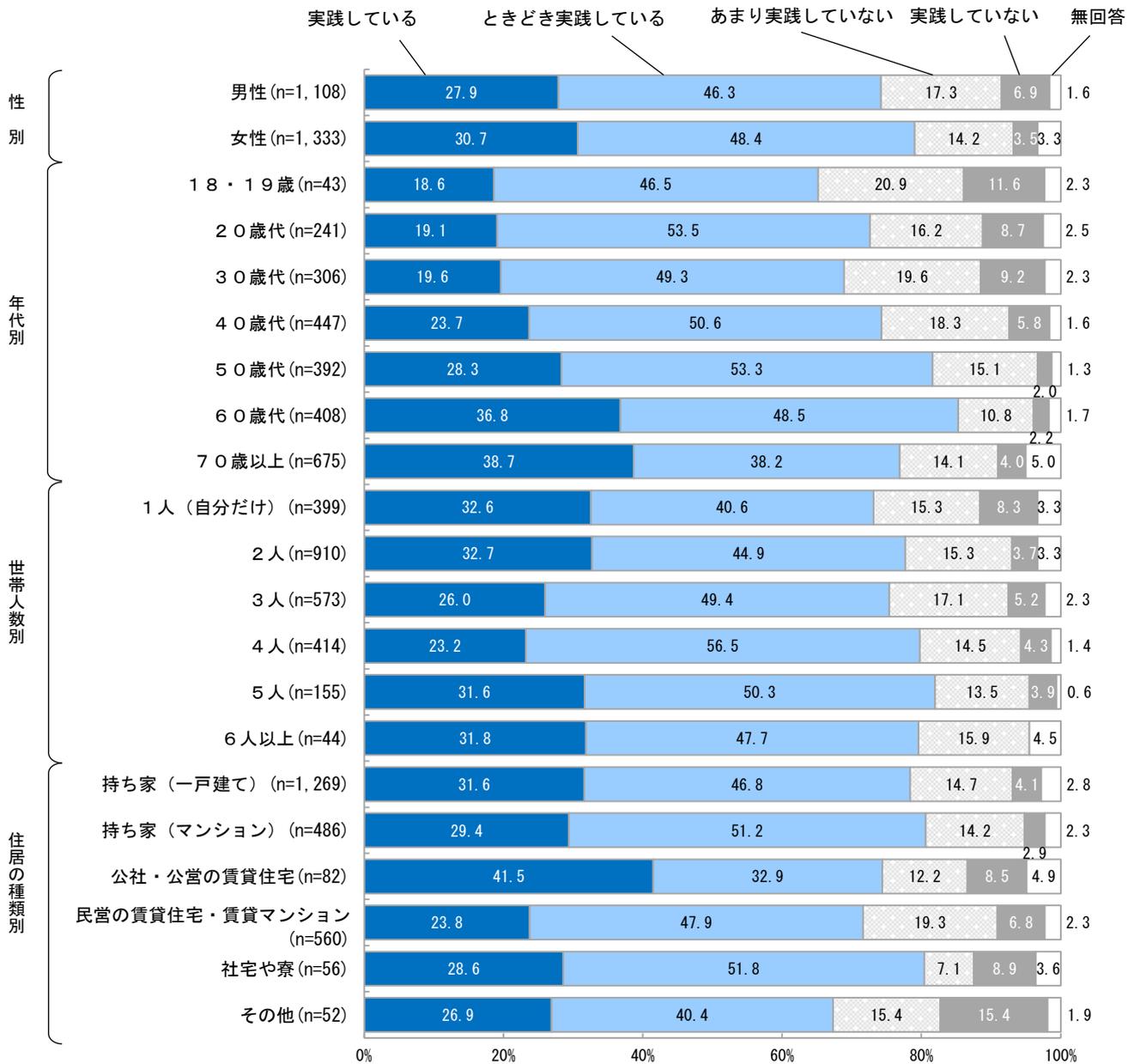
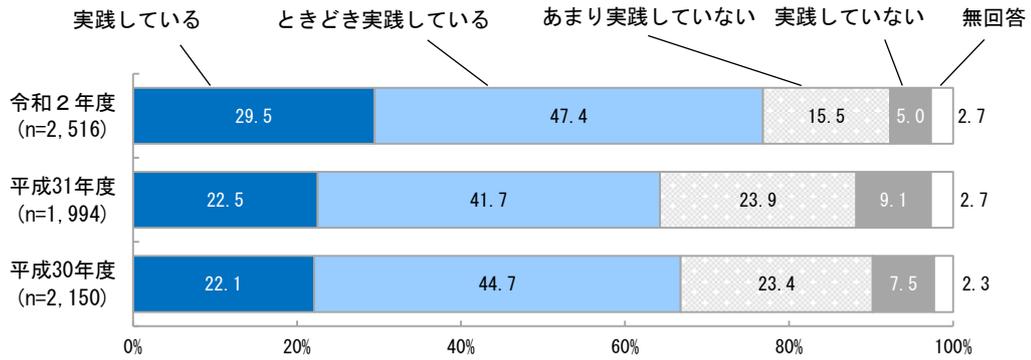
問 43 現在、あなたのご家庭の照明は、どの程度LEDにしていますか。

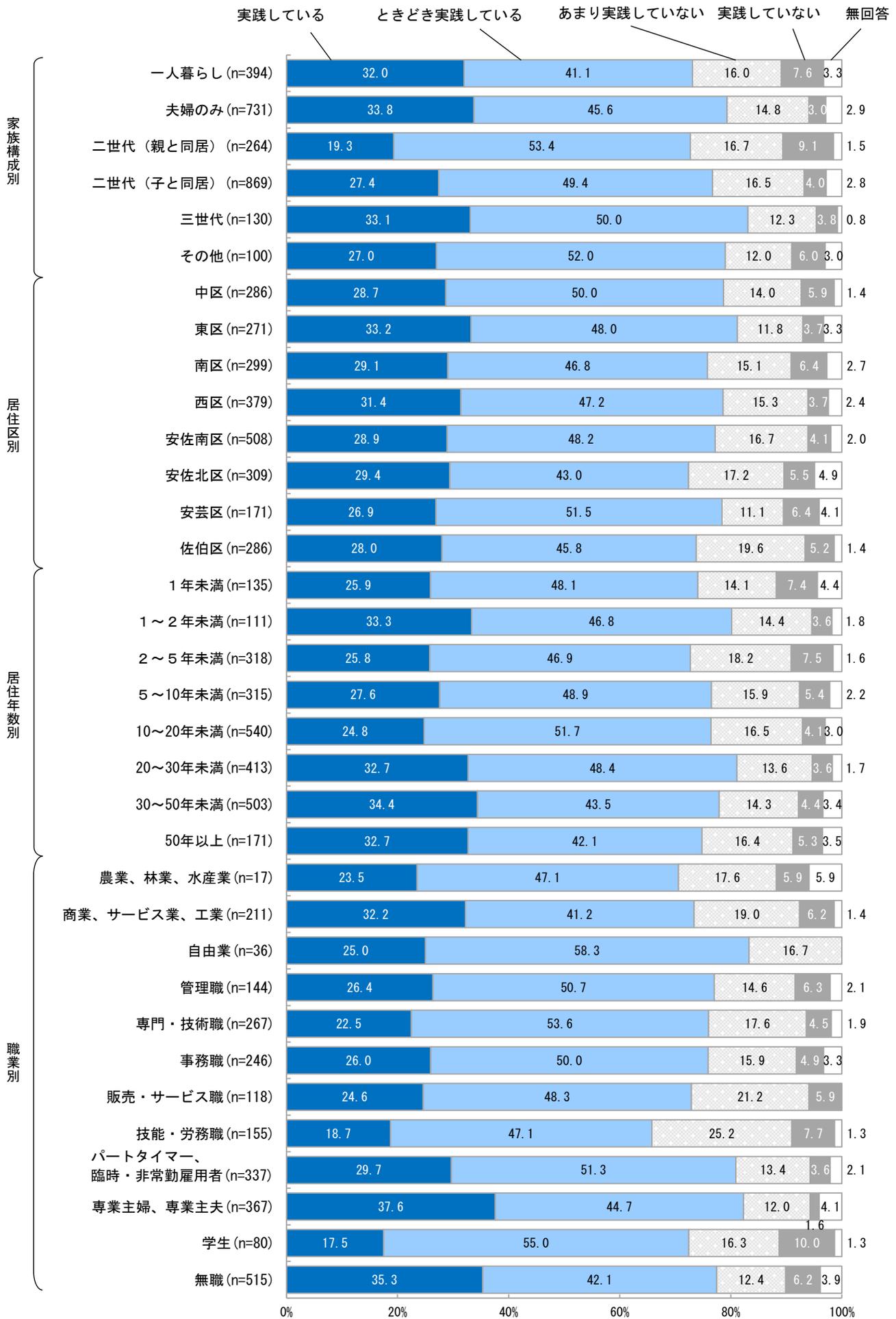
※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問





問 44 あなたは、日常生活において、省エネルギーの取組を実践していますか。

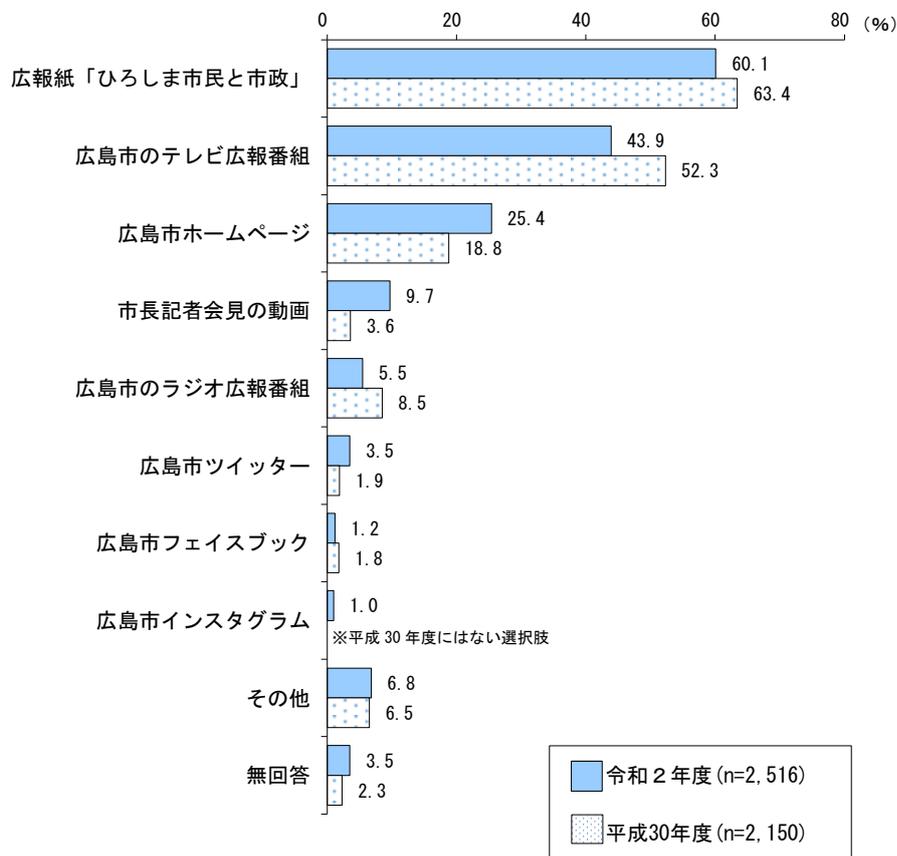


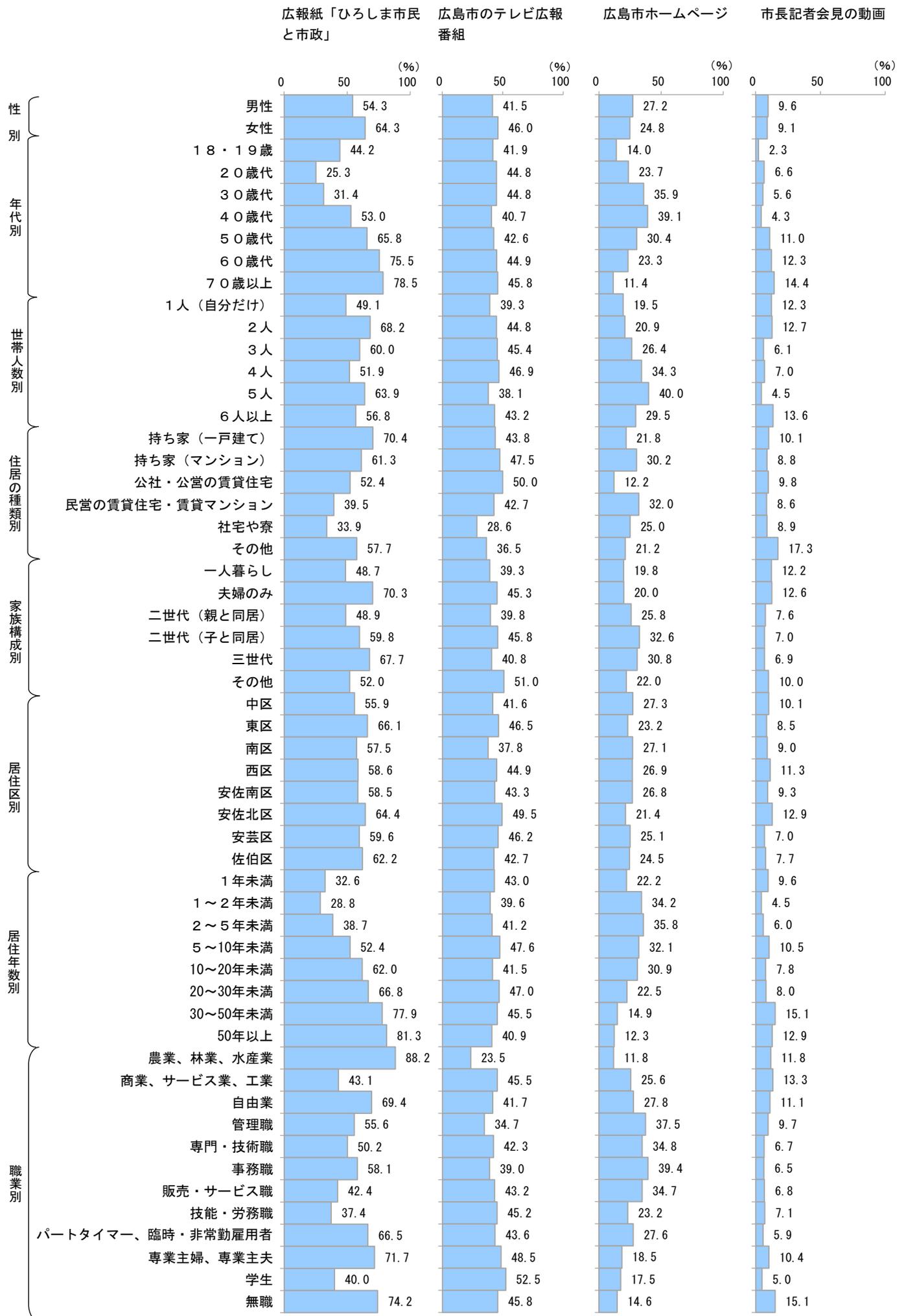


【13 情報について】

問 45 あなたが市政情報を得ていると思う広報媒体は何ですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

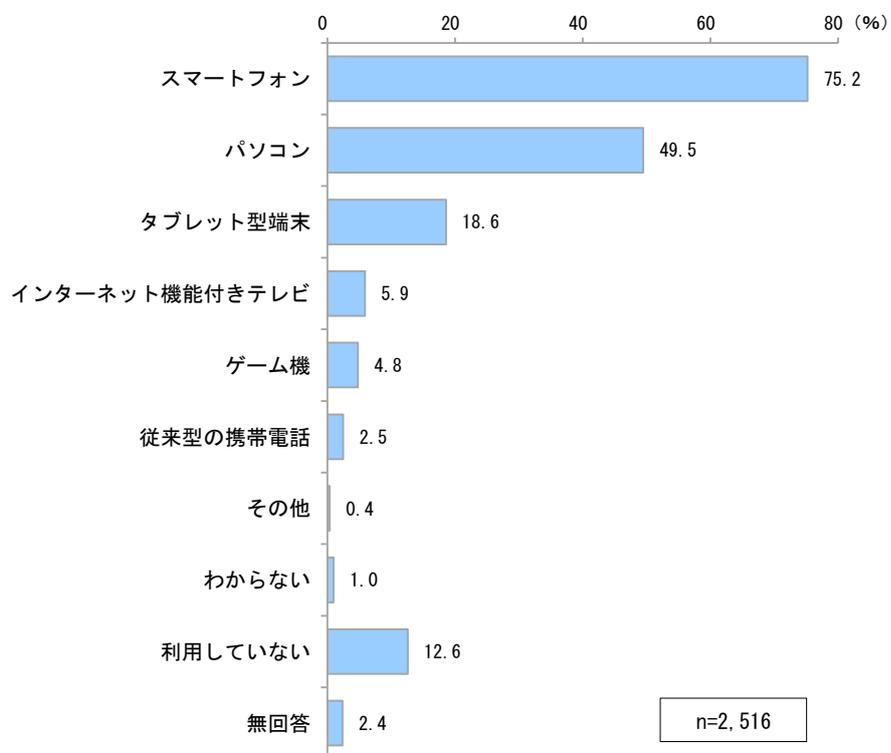
※平成 31 年度にはない問

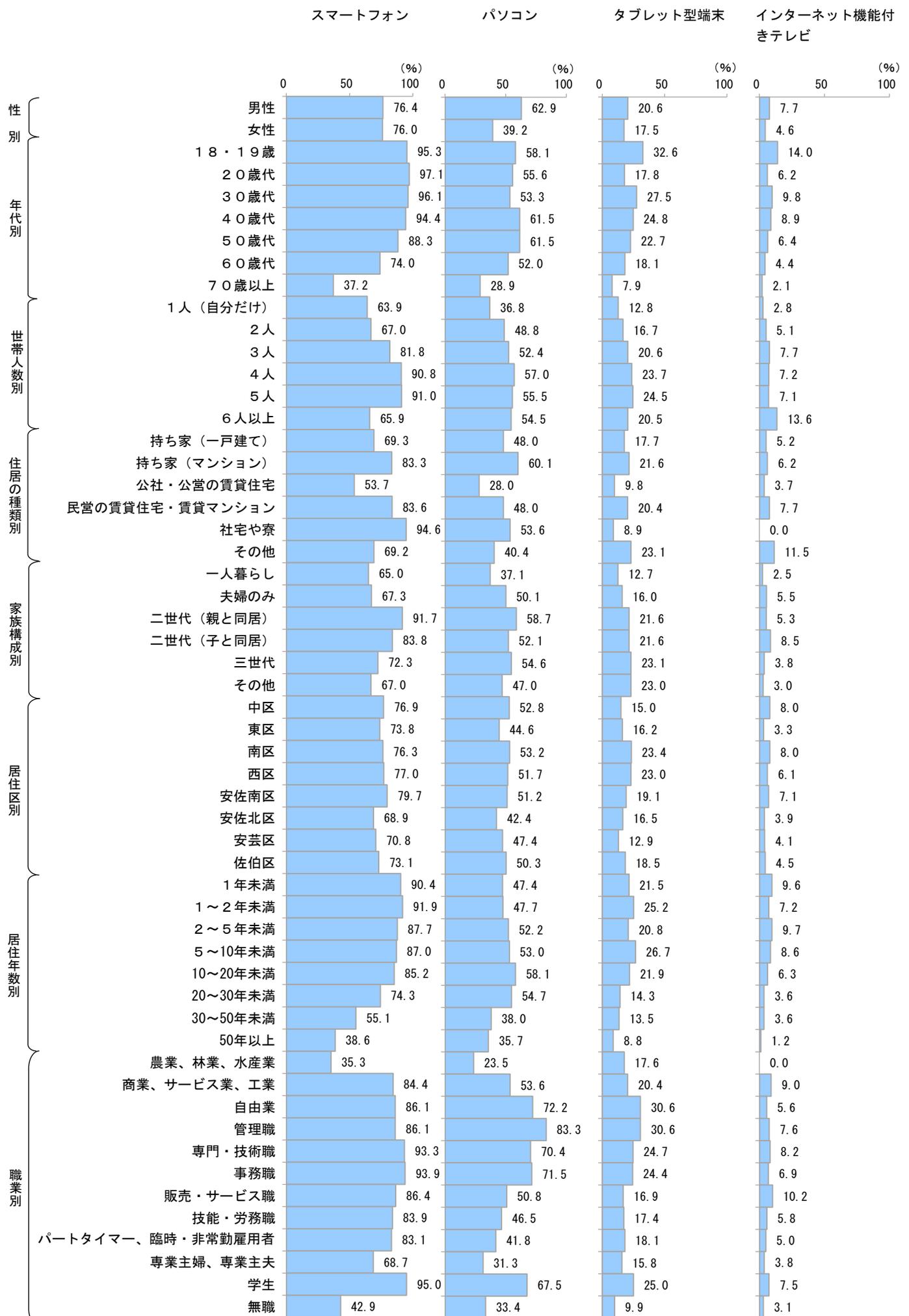




問 46 あなたは、どのような機器でインターネットを利用していますか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問

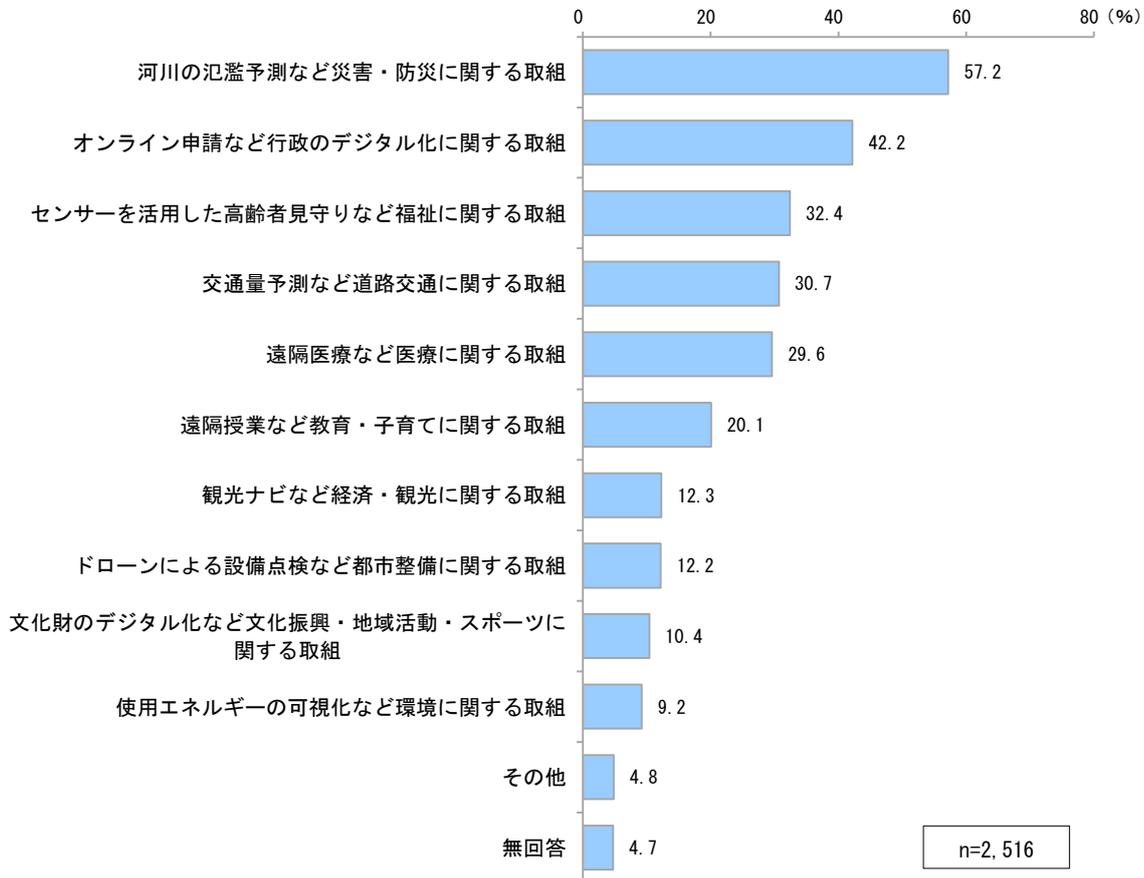


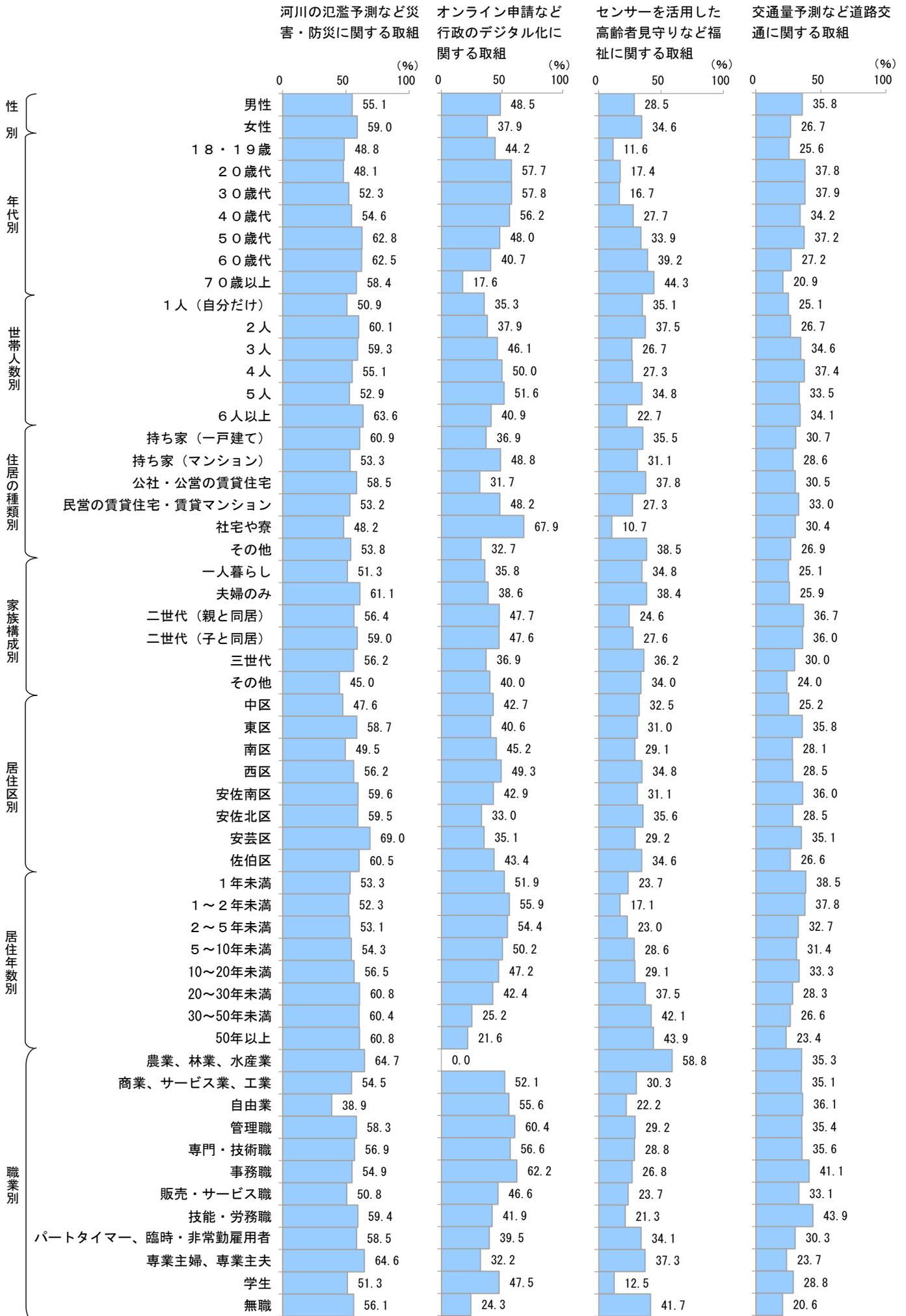


問 47 あなたは、今後どのような取組に対して広島市がICT（※）活用を進めてほしいですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

※ Information & Communications Technology の略。情報通信技術。

※平成 30 年度及び平成 31 年度にはない問







## 市民意識調査

## ご協力をお願い

日頃から市政について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、広島市では、施策や事務事業について、今後の進め方を検討するため、市民の皆様  
の意識や日頃の行動などをお聞かせいただいています。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではありますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いた  
だきますようお願い申し上げます。

なお、この調査は、令和2年(2020年)11月30日現在市内にお住まいの18歳以上の方の  
中から5,000人を無作為に抽出させていただき、回答をお願いするものです。調査には無記  
名でお答えいただき、回答結果は統計的に処理いたします。また、調査結果がまとまり次第、  
広島市ホームページや公文書館、区役所・出張所の窓口などで公表いたします。

令和3年(2021年)1月

広島市 企画総務局 企画調整部 政策企画課

## 回答方法

次のどちらか一つの方法で回答してください。(詳細は2ページをご参考ください。)

- 調査票(この冊子)による回答
- インターネットによる回答

## 回答にあたってのお願い

- ・ 調査票には、**あて名のご本人がお答えください**。もし、ご本人に記入いただけない場合は、身近な方が、ご本人の意見を聞きながら記入していただきますようお願いいたします。

なお、この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。もし、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。

- ・ 回答は、**令和3年(2021年)1月1日を基準**としてご記入ください。
- ・ **令和3年(2021年)2月16日(火)**までに回答(調査票を投函)してください。

【お問い合わせ先】 広島市 企画総務局 企画調整部 政策企画課 担当：村上  
電話 082-504-2014

## 回答方法

次のどちらか一つの方法で回答してください。

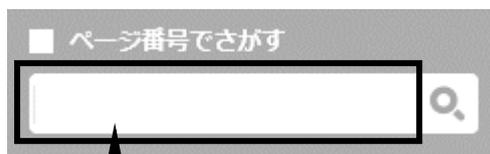
### 調査票（この冊子）による回答

- ・ 問いの指示に従って調査票に直接ご記入ください。
- ・ ご記入は、鉛筆、ボールペン、万年筆のいずれでも結構です。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、郵便ポストへご投函ください。
- ・ 調査票で回答された場合、インターネットでの回答は必要ありません。

### インターネットによる回答

- 1 スマートフォン、タブレット又はパソコンでアクセスしてください。

広島市公式ホームページで  
ページ番号を入力してアクセス



1 9 9 6 7 2

QRコードからアクセス



- 2 表示されたページで、「インターネット回答入口」をクリックしてください。

インターネット回答入口



- 3 案内に従って回答を入力してください。

- ※ 入力時間の制限を設けているため、60分以内にすべての回答を完了してください。
- ※ インターネット回答は1回限りです。回答を送信されるとその後の修正はできません。
- ※ インターネットで回答された場合、この調査票への記入及び返送は必要ありません。

◆ あなたご自身のことについておたずねします。

次の項目ごとに、該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

年 齢	1. 10 歳代	2. 20～24 歳	3. 25～29 歳	4. 30～34 歳
	5. 35～39 歳	6. 40～44 歳	7. 45～49 歳	8. 50～54 歳
	9. 55～59 歳	10. 60～64 歳	11. 65～69 歳	12. 70～74 歳
	13. 75 歳以上			
性 別	1. 男	2. 女		
同居家族 の人数 (自分を含む)	1. 1 人 (自分だけ)	2. 2 人	3. 3 人	
	4. 4 人	5. 5 人	6. 6 人以上	
	※ 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてお答えください。			
同居家族 の構成	1. 一人暮らし	2. 夫婦のみ		
	3. あなた (又はあなた夫婦) と親	4. あなた (又はあなた夫婦) と子		
	5. あなたを含めて三世代	6. その他		
	※ 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてお答えください。			
婚姻状況	1. 独身 (結婚したことはない)	2. 独身 (離婚・死別)		
	3. 結婚している	4. 婚約中 / 結婚の具体的な予定がある		
	※ 結婚には事実婚を含みます。			
お住まいの区	1. 中区	2. 東区	3. 南区	4. 西区
	5. 安佐南区	6. 安佐北区	7. 安芸区	8. 佐伯区
住居の種類	1. 持ち家 (一戸建て)	2. 持ち家 (マンション)		
	3. 公社・公営の賃貸住宅	4. 民営の賃貸住宅・賃貸マンション		
	5. 社宅や寮	6. その他		
現在の場所の 居住年数	1. 1 年未満	2. 1～2 年未満	3. 2～5 年未満	
	4. 5～10 年未満	5. 10～20 年未満	6. 20～30 年未満	
	7. 30～50 年未満	8. 50 年以上		
仕 事	1. 農業、林業、水産業 (農業、林業、水産業の自営者と家族従事者)			
	2. 商業、サービス業、工業 (商業、サービス業、工業の自営者と家族従事者)			
	3. 自由業 (弁護士、開業医、芸術家など)			
	4. 管理職 (会社・団体等の役員、課長級以上の人など)			
	5. 専門・技術職 (教員、建築技術者、病院勤務の医師・看護師、保育士など)			
	6. 事務職 (会社・団体等の一般事務にたずさわる人など)			
	7. 販売・サービス職 (店員、外交員、ホームヘルパー、理・美容師など)			
	8. 技能・労務職 (工員、建設作業員、運転手、警備員など)			
	9. パートタイマー、臨時・非常勤雇用者			
	10. 専業主婦、専業主夫			
	11. 学生 (大学院・大学・短大、各種学校、高等学校、予備校などに在学中の人)			
	12. 無職 (10 及び 11 を除く。)			

◆ 広島市の施策や事務事業について、今後の進め方を検討するため、市民の皆様の意識や日頃の行動などをおたずねします。

**次の質問ごとに、特に説明がないかぎり、該当する番号を1つ選び、○を付けてください。**

### 交通

問1 あなたは、電車やバスなど公共交通の利用のしやすさについて、満足していますか。

1. 満足している	2. まあ満足している	3. やや不満である
4. 不満である	5. わからない	

問2 あなたは、歩行や自転車走行のしやすさなど、都心における交通環境について、満足していますか。

1. 満足している	2. まあ満足している	3. やや不満である
4. 不満である	5. わからない	

### 景観

問3 あなたは、広島市が緑豊かなまちであると実感していますか。

1. 実感している	2. ある程度実感している	3. あまり実感していない
4. 実感していない	5. わからない	

「問3」で「3. あまり実感していない」、「4. 実感していない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問5」に進んでください。

問4 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

1. 山林や農地が宅地開発により減っているから
2. 街路樹のない道路が多く、街路樹があっても小さいから
3. 大きな公園がないから
4. 一般の建物の周辺に緑がないから
5. 身近なところに公園がないから
6. 海辺は工場等で占められ、公園や緑地が少ないから
7. デルタ市街地（市内中心部）の川には河岸緑地があるが、ほかの場所の川には河岸緑地が整備されていないから
8. 市役所や学校等の公共建物の敷地内の緑の量が十分ではないから
9. 緑の少ない工場、事業所が多いから
10. 個人住宅の庭に緑があってもブロック塀等で外から見えないから
11. その他

### 多文化共生

問5 あなたは、多文化共生のまちづくり（日本人と外国人が互いに文化的な違いを認め合いながら、安心して快適に暮らせるまちづくり）を推進することについてどう思いますか。

1. 積極的に推進すべきだと思う	2. どちらかといえば推進すべきだと思う
3. どちらかといえば推進すべきではないと思う	4. 推進すべきではないと思う
5. わからない	

## 産業振興

問6 あなたは、「ザ・広島ブランド」(※)について、どの程度知っていますか。

※ 広島の特産品で特に優れた食品や工芸品などを「ザ・広島ブランド」として認定し、広くPRすることにより、知名度の向上や特産品の消費拡大などを図ること。



- |   |
|---|
| 1. 認定品を1つ以上知っており、商品購入の際には、積極的に選ぶようにしている             |
| 2. 認定品を1つ以上知っており、購入したこともあるが、積極的には選んでいない             |
| 3. 認定品を1つ以上知っているが、購入したことはない（もしくは購入したことがあるかどうかわからない） |
| 4. 制度は知っているが、どんな認定品があるかは知らない                        |
| 5. 言葉を聞いたことはある（もしくはロゴマークを見たことはある）が、制度や認定品は知らない      |
| 6. 全く知らない   |

## 男女共同参画

問7 あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

- |                         |
|-------------------------|
| 1. 男性の方が非常に優遇されている      |
| 2. どちらかといえば男性の方が優遇されている |
| 3. 平等になっている             |
| 4. どちらかといえば女性の方が優遇されている |
| 5. 女性の方が非常に優遇されている      |
| 6. わからない                |

「問8」は、結婚している男性の家事に関わる時間についての質問です。結婚している方のみ、男性はご自身について、女性は夫についてお答えください。結婚していない方は「問9」に進んでください。

問8 あなたの家庭では、夫は1日のうち平均どれくらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

平日	時間	分	休日	時間	分

問9 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や同居している恋人など、日常を共にする相手から受ける暴力行為）に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問10 あなたは、この1年間に、次のような暴力をふるわれたことがありますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

- |   |
|---|
| 1. ドメスティック・バイオレンス                           |
| 2. セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）                    |
| 3. ストーカー行為（特定の相手に対し、つきまといや待ち伏せなどの行為を繰り返すこと） |
| 4. 1から3以外の性暴力                               |
| 5. ない                                       |

「問10」で「1. ドメスティック・バイオレンス」と答えた方におたずねします。その他の方は「問12」に進んでください。

問11 あなたは、ドメスティック・バイオレンスの被害を受けた後、その暴力行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。

1. 警察に相談した	2. 警察以外の市役所などの公的機関に相談した
3. 弁護士会などの民間機関に相談した	4. 家族・親戚・友人などの親しい人に相談した
5. 1～4以外の人に相談した	6. 誰にも相談していない

「問12」は働き方についての質問です。現在働いている方のみお答えください。現在働いていない方は「問13」に進んでください。

問12 あなたは、職業生活と家庭生活を両立するため、働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組んでいますか。

1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
------------	-------------

問13 あなたは、「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。

1. 同感する	2. どちらかといえば同感する
3. どちらかといえば同感できない	4. 同感できない

## 人権

問14 日本国憲法や人権に関する国際条約では、人は、人種や信条、性別、年齢、障害の有無などにより差別されないことが定められています。あなたは、全ての人の人権を大切に、それを日常生活の中で、態度や行動に表していますか。

1. そうしている	2. ある程度そうしている	3. あまりしていない
4. していない	5. わからない	

## 文化・スポーツ

問15 あなたは、この1年間に、どのような文化芸術活動をどの程度を行いましたか。発表、展示、創作、練習（自主練習を含む。）など自ら活動した文化芸術、及び見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術（テレビ、DVD、書籍などでの観賞を含む。）のそれぞれについて回答してください。

文化芸術の分野を次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

	音楽	演劇	ダンス・舞踊	美術	写真	アニメーション等	文芸	伝統文化・華道等の	書道・華道等の	神楽等の伝統芸能	その他	まったくして いない
(1) <u>自ら活動した文化芸術</u>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
(2) <u>鑑賞した文化芸術</u>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	

前の問で1～10を選択された方は、文化芸術活動の程度を次のうちから**1つずつ選び、番号に○**を付けてください。

	週に4日以上	週に1～3日	月に1～3日	年に数回
(1) <u>自ら活動した文化芸術</u>	1	2	3	4
(2) <u>鑑賞した文化芸術</u>	1	2	3	4

「問15」で、自ら活動した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問17」に進んでください。

問 16 あなたが、発表、展示、創作、練習など、自ら文化芸術活動をしていない要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 興味がないから
2. 時間がとれないから
3. お金がかかるから
4. 参加してみたいと思う教室やイベントがないから
5. 一緒に活動する仲間がないから
6. 活動ができる場所・施設や教室、イベント等の情報を知らないから
7. その他

「問15」で、見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問18」に進んでください。

問 17 あなたが、見る側・聴く側として文化芸術を鑑賞していない要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 興味がないから
2. 時間がとれないから
3. お金がかかるから
4. 参加してみたいと思うコンサートやイベントがないから
5. 一緒に参加する仲間がないから
6. コンサート、イベント等の情報を知らないから
7. その他

問 18 あなたは、この1年間でトップス広島に加盟するチームの試合を会場で観戦しましたか。次のうちから観戦したチームを選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 広島東洋カープ	2. サンフレッチェ広島
3. JTサンダーズ広島	4. ワクナガレオリック
5. イズミメイプルレッズ	6. 広島ガスバドミントン部
7. NTT西日本広島ソフトテニス部	8. 中国電力陸上競技部
9. コカ・コーラレッドスパークスホッケー部	10. 広島ドラゴンフライズ
11. 観戦していない	

問 19 あなたは、現在、どの程度運動・スポーツ（車・バスなどの代わりに自転車を使った通勤・買い物、ラジオ体操、ウォーキング、一駅分だけ歩く、積極的な階段利用など、軽い運動を含む。）をしていますか。

1. 週に5日以上	2. 週に3、4日	3. 週に1、2日
4. 月に1日以上	5. 月に1日未満	6. まったくしていない

「問19」で「4. 月に1日以上」、「5. 月に1日未満」、「6. まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問21」に進んでください。

問 20 あなたの運動・スポーツの実施を妨げている要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 運動・スポーツに興味がないから
2. 運動・スポーツをする時間がとれないから
3. 運動・スポーツをするにはお金がかかるから
4. 身近に運動・スポーツができる場所・施設がないから
5. 参加してみたいと思うスポーツ教室やイベントが開催されていないから
6. 一緒に運動・スポーツをする仲間がないから
7. 運動・スポーツができる場所・施設、クラブやサークル、イベントの情報を知らないから
8. その他

## 健康・福祉

問 21 あなたは、健康のために1日何分くらい歩いていますか。

1. 15分以下	2. 30分程度	3. 1時間程度	4. 2時間以上
----------	----------	----------	----------

問 22 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」を知っていますか。

1. 言葉も意味もよく知っている	2. 言葉は聞いたことがある	3. 知らない
------------------	----------------	---------

問 23 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」を知っていますか。

1. どんな病気かよく知っている	2. 名前は聞いたことがある	3. 知らない
------------------	----------------	---------

問 24 あなたは、心の悩みや不安に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 25 あなたは、この1年間に、認知症の人又はその家族に対して何らかの協力をしましたか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 話し相手になった	2. 定期的に声掛けをした
3. 買い物や近くまでの外出などに付き添った	4. 掃除やごみ出しなど簡単な家事を手伝った
5. 認知症カフェなどのボランティアに従事した	6. 行政窓口や相談機関を紹介した
7. その他の協力をした	8. 協力していない

「問25」で「8. 協力していない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問27」に進んでください。

問 26 協力をしなかった理由は何ですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 認知症の方に少しでも協力できることがあれば、したいという思いはある
2. 認知症の方が周りにいない
3. 認知症の方への接し方がわからなかった
4. 認知症の方と関わるのに勇気が出なかった
5. 認知症の方と関わることに抵抗があった
6. 認知症カフェなどのボランティアに参加する時間がなかった
7. 認知症の方に関わることを断られた
8. その他

問 27 認知症の方が近所にいた場合、あなた自身はどのように感じ、どう行動したいですか。

1. 何か協力できることがあれば今すぐにでも協力したい
2. 今は無理だが、今後協力できるようになりたい
3. 自分にはそういう力がないので、特にできることはない
4. 何をどうしたらいいのかわからない
5. できるだけ関わりたくない
6. その他

問 28 あなたは喫煙することがありますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 29 受動喫煙防止を効果的に進めるために行政が取り組むことが望ましいと思う対策はどれですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 喫煙場所の制限などを定めた条例や法律によるさらなる規制の強化
2. 駅前やバス停、交差点、公園などに屋外公衆喫煙場所の整備
3. 今ある屋外公衆喫煙場所をより受動喫煙防止対策が取られた構造に改修
4. 今ある屋外公衆喫煙場所の撤去
5. 受動喫煙の防止を進めるための普及啓発
6. 喫煙者へのマナー向上の啓発
7. 禁煙を希望する喫煙者への禁煙支援
8. その他
9. 行政が取り組む必要はない

## 結婚・出産・子育て

問 30 あなたは、広島市は子育てしやすいまちだと思いますか。

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う	3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない	5. わからない	

「問30」で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問32」に進んでください。

問 31 その理由は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 保育所・幼稚園などが充実していない	2. 教育環境が充実していない
3. 子育て支援のサービスが充実していない	4. 子育て支援の相談窓口が充実していない
5. 地域の人等による子育て支援が活発でない	6. ひとり親家庭への細やかな配慮がない
7. 企業・行政が仕事と子育ての両立支援を進めていない	8. 子育ての経済的負担の軽減策が充実していない
9. 母子保健や子どもの健康づくり対策が充実していない	10. 医療環境が充実していない
11. 子どもの遊び場が少ない	12. その他

問 32 あなたが、小学校・中学校本来の役割として行うべきと考えるものは何ですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 子どもへの学習指導	2. 子どもへの生活面での指導
3. 部活動・クラブ活動	4. 校内の清掃
5. 登下校時の通学路での見守り	6. 休日、夜間の校外での見回り

## コミュニティ

問 33 あなたは、自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。

1. 強い方だと思う	2. どちらかといえば強い方だと思う
3. どちらかといえば弱い方だと思う	4. 弱い方だと思う
5. わからない	

問 34 あなたは、住民同士の支え合いについて、どのように考えていますか。

1. 日頃から住民同士で支え合うことはとても大切で必要なものである
2. 災害や急病など、いざという時には住民同士の支え合いが必要となる
3. 支援が必要な人には行政などがすべて対応すべきで、住民同士の支え合いは必要ない
4. 家族や友人・知人と助け合えばよく、住民同士の支え合いは必要ない
5. すべて自己責任であり、住民同士の支え合いは必要ない
6. その他

問 35 あなたは、この1年間に、住んでいる地域のコミュニティ活動に参加しましたか。また、住んでいる地域で、どのようなコミュニティ活動が行われることが大切だと思いますか。参加した活動及び大切だと思う活動のそれぞれについて、次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

	参加した活動	大切だと思う活動
お祭り・親睦行事（夏・秋祭り、とんど、新年会など）	1	1
スポーツ・レクリエーション活動（運動会など）	2	2
情報伝達・伝達のための活動（回覧板、屋外掲示板など）	3	3
環境美化活動（公園・道路の清掃、花壇整備など）	4	4
ごみ出し・リサイクル活動（ごみ集積所の管理、資源回収など）	5	5
防災活動（防災訓練など）	6	6
防犯・交通安全活動（防犯パトロールなど）	7	7
高齢者支援活動（見守り、ごみ出しなどの家事支援など）	8	8
障害者支援活動（見守り、ごみ出しなどの家事支援など）	9	9
青少年健全育成活動（登下校時の見守り、あいさつ運動など）	10	10
文化保存・伝承活動（地区の伝統芸能など）	11	11
子育て支援活動（乳幼児保育など）	12	12
その他	13	13
参加していない・思い当たる活動はない	14	14

「問35」で、参加したコミュニティ活動について、「14. 参加していない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問37」に進んでください。

問 36 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. どのような活動が行われているか知らないから	2. 参加するきっかけがないから
3. 時間に余裕がないから	4. 一緒に参加する人がいないから
5. 人間関係がわずらわしいから	6. 活動に関心がないから
7. その他	

## 安心・安全

問 37 あなたが住んでいる地域は、治安が良く、安全で安心して暮らせる地域だと思いますか。

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない

「問37」で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問39」に進んでください。

問 38 その理由は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 地域の防犯意識や連帯意識が低くなった	2. 居住環境が悪くなった
3. 地域で起こる犯罪が増加した	4. 法律や条例で規制ができない犯罪が増えた
5. 全国で発生する様々な犯罪報道により不安が増加した	6. 暴走族や少年の犯罪が増加した
7. 暴力団などの組織犯罪が増加した	8. 犯罪者の低年齢化が進んだ
9. 通り魔的な誰もが被害者になりうる犯罪が増加した	10. インターネットや携帯電話を利用した見えない相手からの犯罪が増加した
11. その他	

問 39 あなたは、「倫理的消費（エシカル消費）（※）」という言葉を知っていますか。

※ 消費者が、人や社会、環境、地域に配慮した商品やサービスを選んで消費すること。

1. 言葉や意味を知っている	2. 聞いたことがある	3. 知らない
----------------	-------------	---------

問 40 次に掲げる行動（倫理的消費（エシカル消費））で、あなたが普段から実践しているものがあれば、**いくつでも○**を付けてください（実践していない方は、「11. 実践していない」に○を付けてください。）。

1. 買い物の際にマイバッグを持参する	2. エコ商品やリサイクル商品を購入する
3. 太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用する	4. 被災地産品を購入する
5. 地産地消	6. 伝統文化を大切にされた商品を購入する
7. 寄付金付き商品を購入する	8. 福祉作業所などで作られた商品を購入する
9. フェアトレード（※）商品を購入する	10. その他の倫理的消費（エシカル消費）行動を実践している
11. 実践していない	

※ 発展途上国で作られた製品などを、適正な価格で継続的に取り引きすることで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組み。

問 41 あなたは、広島市に消防団があることを知っていますか。既にご存知の方は、消防団について何を通じて知ったかを、次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください（ご存知でない方は、「11. 消防団について知らない」に○を付けてください。）。

1. テレビ・新聞	2. ホームページやSNS
3. 広報紙「ひろしま市民と市政」	4. 知人から聞いた
5. 活動している姿を見た	6. 知り合いに消防団員がいた
7. 街頭ビジョン	8. 消防団イラスト（路線バス）
9. 消防団イラスト（消防団車庫）	10. その他
11. 消防団について知らない	

問 42 あなたは、広島市の消防団に女性が所属していることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

## 環境

問 43 現在、あなたのご家庭の照明は、どの程度LEDにしていますか。

1. 全くしていない	2. 1%～19%	3. 20%～39%	4. 40%～59%
5. 60%～79%	6. 80%～99%	7. 全てしている	

問 44 あなたは、日常生活において、省エネルギーの取組を実践していますか。

1. 実践している	2. ときどき実践している
3. あまり実践していない	4. 実践していない

## 情報

問 45 あなたが市政情報を得ていると思う広報媒体は何ですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 市長記者会見の動画	2. 広報紙「ひろしま市民と市政」
3. 広島市ホームページ	4. 広島市フェイスブック
5. 広島市ツイッター	6. 広島市インスタグラム
7. 広島市のテレビ広報番組	8. 広島市のラジオ広報番組
9. その他	

問 46 あなたは、どのような機器でインターネットを利用していますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. パソコン	2. スマートフォン
3. 従来型の携帯電話	4. タブレット型端末
5. ゲーム機	6. インターネット機能付きテレビ
7. その他	8. わからない
9. 利用していない	

問 47 あなたは、今後どのような取組に対して広島市がICT（※）活用を進めてほしいですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

※ Information & Communications Technology の略。情報通信技術。

1. オンライン申請など行政のデジタル化に関する取組
2. 河川の氾濫予測など災害・防災に関する取組
3. 文化財のデジタル化など文化振興・地域活動・スポーツに関する取組
4. センサーを活用した高齢者見守りなど福祉に関する取組
5. 遠隔医療など医療に関する取組
6. 使用エネルギーの可視化など環境に関する取組
7. 遠隔授業など教育・子育てに関する取組
8. 観光ナビなど経済・観光に関する取組
9. ドローンによる設備点検など都市整備に関する取組
10. 交通量予測など道路交通に関する取組
11. その他

これで調査は終了です。ご協力ありがとうございました。



登録番号：広C0-2020-450

名 称：令和2年度(2020年度)

広島市市民意識調査報告書

主 管 課：広島市企画総務局企画調整部政策企画課  
〒730-8586

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

TEL 082-504-2014

---

令和3年(2021年)3月